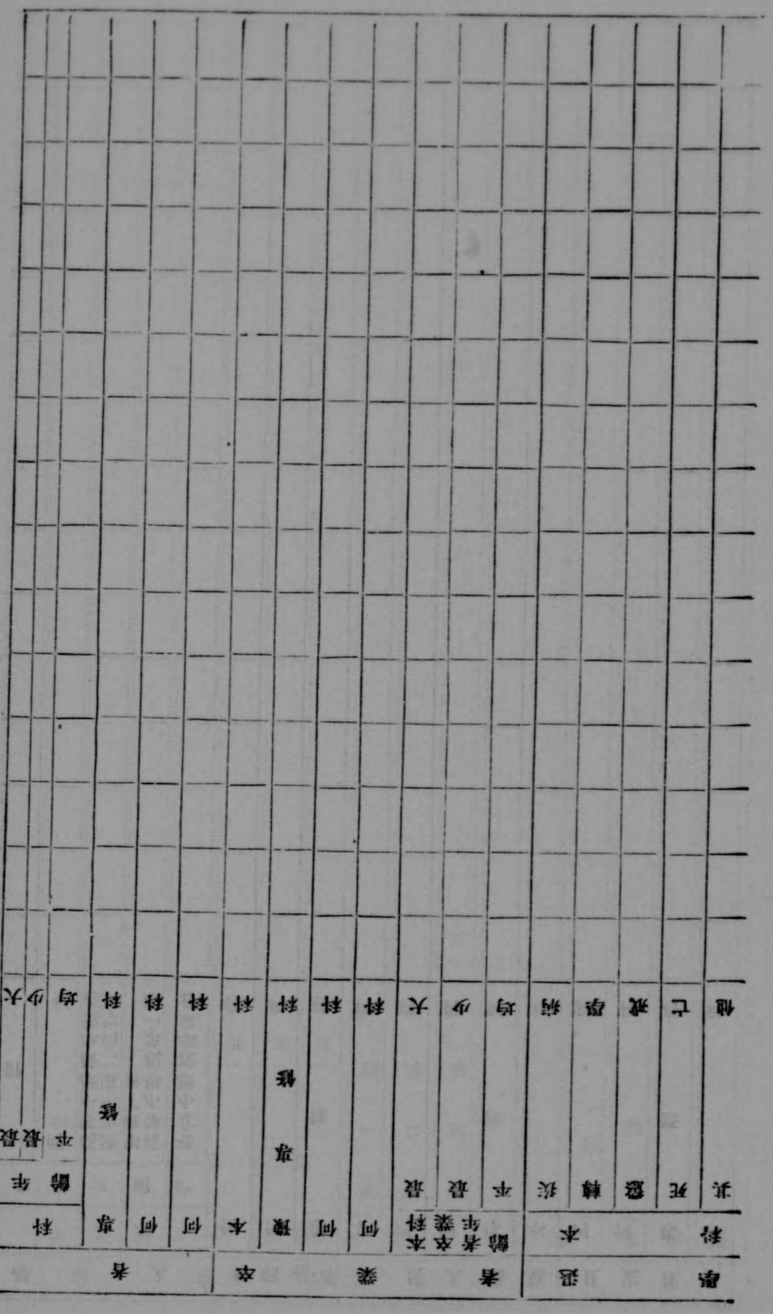

學校齒科醫職務規程

第一條　學校齒科醫ハ學生生徒兒童身體檢査規程ニ依リ學生生徒兒童ノ齒牙檢査ヲ行フヘシ

第二條　學校齒科醫ハ其ノ擔當學校ニ於テ學生生徒兒童ノ齲齒其ノ他ノ齒牙疾患ノ豫防上必要ナル診査竝處置ヲ行フヘシ

第三條　學校齒科醫ハ學校長ノ請求ニ應シ學生生徒兒童又ハ其ノ保護者等ニ對シ齒科衞生ニ關スル講話ヲ爲スヘシ

第四條　學校齒科醫ハ學校ニ於ケル齒科衞生上必要ト認メタル事項ニ就キ管理者又ハ學校長ニ申告スヘシ

第五條　學校齒科醫ハ其ノ執務ノ大要ヲ學校齒科醫執務日誌ニ記入シ其ノ都度學校長ニ提出スヘシ

第六條　學校齒科醫ハ本令ニ揭クルモノノ外官立學校、公私立ノ大學、高等學校及專門學校ニ在リテハ夫々當該學校長、其ノ他ノ學校ニ在リテハ地方長官ノ命ヲ承ケ學校ニ於ケル齒科衞生ニ關スル職務ニ從事スヘシ

第七條　本令ノ實施ニ關シ必要ナル規程ハ官立學校、公私立ノ大學、高等學校及專門學校ニ在リテハ夫々當該學校長、其ノ他ノ學校ニ在リテハ地方長官之ヲ定ムルコトヲ得

第八條　幼稚園齒科醫ノ職務ニ付テハ前各條ノ規程ヲ準用ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●學校看護婦ニ關スル件

昭和四年十月二十九日
文部省訓令第二十一號

北海道廳　府縣

學校看護婦ニ關スル件

近時學校衞生ノ發達ニ伴ヒ之ニ關スル各種ノ施設漸ク其ノ普及ヲ見ルニ至レルハ兒童生徒ノ健康增進上洵ニ慶フヘキコトナリトス惟フニ學校衞生ニ關シテハ學校敎職員、學校醫主トシテ之ニ從事スト雖モ就中幼弱ナル兒童ヲ收容スル幼稚園、小學校等ニ於テハ學校看護婦ヲシテ其ノ職務ヲ補助セシメ以テ周到ナル注意ノ下ニ一層養護ノ徹底ヲ圖ルハ極メテ適切ナルコトト云フベシ

而シテ學校看護婦ノ業務ハ衞生上ノ知識技能竝ニ敎育ニ關スル十分ナル理解ヲ必要トスルヲ以テ之ニ對シテハ特殊ノ指導ヲナサザルベカラズ然ルニ未ダ規準ノ據ルベキモノナク爲ニ往々業務ノ實行上不便アルノミナラズ延イテ該事業ノ發達上支障無キヲ保シ難キハ甚ダ遺憾ナルコトト云ハザルベカラズ

地方長官ハ叙上ノ趣旨ニ鑑ミ左記要項ニ準據シ夫々適當ノ方法ヲ講ジ以テ學校衞生ノ實績ヲ擧グルニ力メラルベシ

一　學校看護婦ハ看護婦ノ資格ヲ有スルモノニシテ學校衞生ノ智識ヲ修得セル者ノ中ヨリ適任者ヲ採用スルコト但シ敎育ノ實務ニ經驗アルモノニシテ學校衞生ノ智識ヲ修得セル者ヲ採用スルモ妨ゲナキコト

二　學校看護婦ハ學校長、學校醫其ノ他ノ關係職員ノ指揮ヲ受ケ概ネ左ノ職務ニ從事スルコト

イ　疾病ノ豫防、診療ノ介補、消毒、救急處置及診療設備ノ整理竝ニ監察ヲ要スル兒童ノ保護ニ關スルコト

ロ　身體檢査、學校食事ノ補助ニ關スルコト

ハ　身體、衣服ノ清潔其ノ他ノ衞生訓練ニ關スルコト

ニ　家庭訪問ヲ行ヒテ疾病異常ノ治療矯正ヲ勸告シ又ハ必要ニ應ジテ適當ナル診療機關ニ同伴シ或ハ眼鏡ノ調達等ノ世話ヲ爲シ尙病氣缺席兒童ノ調査、慰問等ヲ爲スコト

ホ　運動會、遠足、校外敎授、休暇聚落等ノ衞生事務ニ關スルコト

ヘ　學校衞生ニ關スル調査竝ニ衞生講話ノ補助ニ關スルコト

ト　校地、校舍其ノ他ノ設備ノ清潔、採光、換氣、煖房ノ良否等設備ノ衞生ニ關スルコト

チ　其ノ他ノ學校衞生ニ關スルコト

三　學校看護婦執務日誌其ノ他必要ナル諸簿冊ヲ學校ニ備フルコト

四　幼稚園其ノ他ノ敎育機關ニ於テモ本訓令ニ準據スルコト

五　本訓令ノ實施ニ關シ必要ナル事項ハ地方長官ニ於テ適當ニ之ヲ定ムルコト

●地方學校衞生職員制

大正十三年六月十日
勅令第百四十八號

朕地方學校衞生職員制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

地方學校衞生職員制

第一條　北海道地方費又ハ府縣費ヲ以テ道廳又ハ府縣ニ通シテ左ノ技術職員ヲ置クコトヲ得

學校衞生技師　專任四十七人以内　奏任官待遇

前項職員ノ道廳及各府縣内ノ定員ハ文部大臣之ヲ定ム

地方待遇職員令第九條但書ノ規定ニ依リ俸給ヲ受ケス又ハ最低金額ヨリ低キ俸給ヲ受クル第一項ノ職員ニシテ他ノ官職ニ在ル者ノ員數ハ主トシテ從事スル職員ノ内トシ其ノ他ノ職員ノ定員ノ外トス

第二條　學校衞生技師ハ學校衞生ニ關スル技術ニ從事ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十四章　圖書館

●圖書館令

昭和八年七月一日
勅令第百七十五號

朕圖書館令改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

圖書館令

第一條　圖書館ハ圖書記錄ノ類ヲ蒐集保存シテ公衆ノ閲覽ニ供シ其ノ教養及學術研究ニ資スルヲ以テ目的トス

圖書館ハ社會教育ニ關シ附帶施設ヲ爲スコトヲ得

第二條　北海道府縣、市町村、市町村學校組合、町村學校組合竝ニ町村制ヲ施行セザル地域ニ於ケル町村ニ準ズベキ公共團體及其ノ組合ハ圖書館ヲ設置スルコトヲ得

第三條　道府縣立圖書館ハ地方長官、市町村立圖書館ハ市町村長之ヲ管理ス

前項中市町村ノ圖書館ニ關スル規定ハ市町村學校組合、町村學校組合竝ニ町村制ヲ施行セザル地域ニ於ケル町村ニ準ズベキ公共團體及其ノ組合ノ圖書館ニ關シ之ヲ準用ス

第四條　商工會議所、農會其ノ他ノ公共團體ハ圖書館ヲ設置スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ設置シタル圖書館ハ私立トス

第五條　私人ハ圖書館ヲ設置スルコトヲ得

第六條　圖書館ハ公立又ハ私立ノ學校、博物館等ニ附設スルコトヲ得

第七條　圖書館ノ設置廢止ハ道府縣立ノモノニ在リテハ文部大臣、其ノ他ノモノニ在リテハ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

圖書館ノ設置廢止ニ關スル規定ハ文部大臣之ヲ定ム

第八條　圖書館ニハ分館ヲ設置スルコトヲ得

前條ノ規定ハ分館ノ設置廢止ニ之ヲ準用ス

第九條　圖書館ノ設備及經營ニ關シ必要ナル事項ハ文部大臣之ヲ定ム

第十條　地方長官ハ管內ニ於ケル圖書館ヲ指導シ其ノ聯絡統一ヲ圖リ之ガ機能ヲ全カラシムル爲文部大臣ノ認可ヲ受ケ公立圖書館中ノ一館ヲ中央圖書館ニ指定スベシ

中央圖書館ノ職能ニ關シ必要ナル事項ハ文部大臣之ヲ定ム

第十一條　圖書館ニハ館長竝ニ相當員數ノ司書及書記ヲ置クベシ

第十二條　文部大臣ハ圖書館事業ノ奬勵上必要アリト認ムルトキハ公立又ハ私立ノ圖書館ニ對シ每年度豫算ノ定ムル所ニ依リ奬勵金ヲ交付ス

第十三條　公立圖書館ニ於テハ閲覽料又ハ附帶施設ノ使用料ヲ徵收スルコトヲ得

第十四條　私立學校令第一條、第三條、第七條及第十條乃至第十二條ノ規定ハ私立圖書館ニ關シ之ヲ準用ス

附則

本令ハ昭和八年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ存スル私立圖書館ニシテ從前ノ規定ニ依リ其ノ設置ヲ開申シタルモノハ本令ニ依リ其ノ設置ニ付認可ヲ受ケタルモノト看做ス

前項ニ規定スル圖書館ノ館長ニシテ本令施行ノ際現ニ其ノ職ニ在ル者ハ本令施行後一月內ニ其ノ住所及氏名ヲ地方長官ニ屆出デタル者ニ限リ本令ニ依ル認可ヲ受ケタル者ト看做ス

●圖書館令施行規則

昭和八年七月二十六日
文部省令第十四號

明治四十三年文部省令第十八號圖書館令施行規則左ノ通改正ス

圖書館令施行規則

第一條　圖書館ノ設置ニ就キ認可ヲ受ケントスルトキハ左ノ事項ヲ具シ道府縣立ノモノニ在リテハ文部大臣ニ、其ノ他ノモノニ在リテハ地方長官ニ申請スベシ

一　名稱
二　位置
三　用地建物ノ面積及圖面（他ノ建物ヲ充當スル場合ハ其ノ使用スベキ場所ノ面積及圖面）
四　開館年月
五　館則
六　閲覽所ノ設備ナキモノハ其ノ事由
七　經費及維持ノ方法

前項第一號乃至第五號ノ變更ハ道府縣立ノモノニ在リテハ文部大臣ニ、其ノ他ノモノニ在リテハ地方長官ニ開申スベシ

第二條　圖書館ノ廢止ニ就キ認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ道府縣立ノモノニ在リテハ文部大臣ニ、其ノ他ノモノニ在リテハ地方長官ニ申請スベシ

第三條　圖書館ノ設置者ヲ變更セントスルトキハ第一條第一項ノ事項竝ニ變更ノ事由ヲ具シ新舊設置者連署ノ上道府縣立圖書館ニ關係アル場合ニ在リテハ文部大臣、其ノ他ノ場合ニ在リテハ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

第四條　第一條及第二條ノ規定ハ分館ノ設置廢止ニ之ヲ準用ス

第五條　館則ニハ凡ソ左ノ事項ヲ記載スベシ

一　開館及休館ニ關スル事項
二　圖書記錄ノ類ノ館外貸出竝ニ貸出文庫等ニ關スル事項
三　圖書記錄ノ類ノ受贈及受託ニ關スル事項
四　閲覽者心得ニ關スル事項
五　附帶施設ニ關スル事項
六　閲覽料其ノ他使用料ニ關スル事項

第六條　中央圖書館ノ指定ニ就キ認可ヲ受ケントスルトキハ其ノ圖書館ニ關シ左ノ事項ヲ具シ文部大臣ニ申請スベシ

一　名稱及位置
二　中央圖書館トシテ適當ナル理由
三　職員調竝ニ館長ノ經歷
四　藏書數
五　經費豫算
六　當該道府縣內ノ圖書館數竝ニ圖書館未設置ノ市町村數

道府縣立圖書館以外ノ公立圖書館ヲ中央圖書館ニ指定セントスルトキハ前項各號ノ外左ノ事項ヲ具スベシ

一　北海道府縣ヨリ當該圖書館ニ對スル補助金交付ニ關スル事項
二　第一條第一項第三號及第五號ニ揭グル事項

第七條　中央圖書館ニ於テハ凡ソ左ノ事項ヲ實施スベシ

一　貸出文庫等ノ施設
二　圖書館經營ニ關スル調査研究及指導
三　圖書館書籍標準目錄ノ編纂頒布
四　圖書館ニ關スル機關紙類ノ發行
五　圖書館ニ關スル研究會、協議會、展覽會等ノ開催竝ニ其ノ開催ノ斡旋
六　圖書及圖書館用品ノ共同購入ノ斡旋
七　鄕土資料ノ蒐集其ノ他適當ナル附帶施設
八　前各號ノ外圖書館ノ指導聯絡統一上必要ナル事項

第八條　道府縣立圖書館及中央圖書館以外ノ圖書館ノ設備及經營ニ關シ必要ナル事項ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ地方長官之ヲ定ム

第九條　地方長官ハ圖書館員又ハ圖書館員タラントスル者ノ爲必要ナル敎習施設ヲ中央圖書館ニ附設スルコトヲ得

第十條　道府縣立圖書館及中央圖書館ニ於テハ毎會計年度開始前收支豫算ヲ、毎會計年度終了後收支決算ヲ文部大臣ニ開申スヘシ

附　則

本令ハ昭和八年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

●圖書館設立ニ關スル注意事項

明治四十三年二月三日
文部大臣訓令
各地方長官

曩ニ圖書館令ノ發布セラレシヨリ以來公立私立圖書館ノ設置漸ク多キヲ加フルノ狀アルハ洵ニ喜フヘキ現象ナリトス然レトモ此等圖書館ノ内容ヲ觀察スレハ往々施設未タ其ノ宜シキヲ得サルモノナキニアラス依テ玆ニ圖書館ノ施設ニ關シ特ニ注意ヲ要スル事項ヲ揭ケ以テ大體ノ標準ヲ示サントス圖書館ノ施設ハ規模ノ大小ニ應シテ取捨斟酌宜シキヲ得サルヘカラス近時各地方ニ於テ設立セラルル通俗圖書館又ハ小學校ニ附設スル圖書館ノ類ハ施設其ノ宜シキヲ得ルトキハ小學校及家庭ノ教育ヲ裨補スル上ニ於テ其ノ效益尠少ニ非サルヘシ而シテ此ノ類ノ圖書館ニ在テハ健全有益ノ圖書ヲ選擇スルコト最肝要ナリトス故ニ成ルヘク其ノ施設ヲ簡易ニシ主トシテ力ヲ有益ナル圖書ノ蒐集ニ用ヒシメンコトヲ要ス若シ夫レ相當ノ資力ヲ有シ完全ナル圖書館ヲ設立セントスルモノニ在リテハ地方ノ實況ニ應シテ成ルヘク此標準ニ準據シテ適當ノ施設ヲ爲サシメ以テ十分ノ效果ヲ收メンコトヲ期セシムヘシ

右訓令ス

圖書館設立ニ關スル注意事項

一　圖書館ハ學術研究ニ資スルト共ニ一般公衆ノ讀書趣味ヲ涵養シ其ノ風尚ヲ高メ其ノ智德ヲ進ムルノ用ニ供スルモノナレハ圖書館ノ種類目的ニ應シ適當ニシテ有益ナル書籍ヲ選擇蒐集センコトヲ要ス通俗圖書館ニ在リテハ殊ニ然リトス依テ其ノ蒐集スヘキ書籍ハ勿論其ノ寄贈ニ係ルモノノ如キモ一般公衆殊ニ青年兒童ノ閲覽ニ供スヘキ雜誌類ニ就キテハ十分取捨選擇ニ注意シ最健全ニシテ有益ナルモノヲ選ミテ閲覽用ノ書目ヲ調製スヘシ

改〔甲學一〇四〕

一　數個ノ圖書館ヲ有スル地方ニ於テハ成ルヘク毎年各圖書館主任者ノ會議ヲ開キ其ノ閲覽ニ供スヘキ圖書ノ種目ニ關シ標準ヲ議定スルヲ可トス

一　圖書館ハ單ニ其ノ地方ニ古來存在セル古書類ヲ收容シ又ハ寄贈ヲ受ケテ之ヲ閲覽セシムルニ止マラス常ニ有益ナル新刊圖書ノ增加ヲ圖リ館内ニ於テ閲覽ニ供スルハ勿論廣ク館外ニ貸出シ稍々規模ノ大ナル圖書館ニアリテハ或ハ分館ヲ設ケ或ハ巡回文庫ノ制ヲ立ツル等成ルヘク地方一般ニ書籍ノ供給ヲ圖ランコトヲ要ス

一　圖書館ハ一般公衆ノ智識ヲ進メ修養ニ資スヘキハ勿論ナリト雖特ニ學校及家庭ト相待テ教育ノ效果ヲ收ムルコトニ務メ或ハ學校ト聯絡シテ教員ノ學科教授上ニ於ケル參考ニ供シ或ハ家庭ニ對シテ其ノ子弟ノ閲讀スヘキ健全ナル良書ノ標準ヲ示シ以テ子弟ヲシテ幼時ヨリ陋劣ナル書籍ヲ手ニセサルノ習慣ヲ養成セシムヘシ

一　圖書館ハ土地ノ情況及讀者ノ種類ニ應シ適切ナル圖書ノ選擇ヲ爲ササルヘカラス例ヘハ工業地ニハ工業ニ商業地ニハ商業ニ農業地ニハ農業ニ關シ各必要ナル圖書ヲ供給スルカ如シ又其ノ所在地方ニ關スル圖書記錄類竝其ノ地方人士ノ著述ヲ蒐集スルコト最肝要ナリトス

一　圖書館ヲ建設セントスルニ方リテ府縣廳所在地其ノ他稍々大ナル市街地ニ在リテハ其ノ敷地ハ主トシテ交通、風致、衞生ノ諸方面ヨリ觀察シテ最適當ナル場所ヲ撰ヒ其ノ建築ハ閲覽、管理、衞生上ノ便ヲ圖リ力メテ外觀ノ虛飾ヲ去リ質素堅牢ヲ旨トスヘシ而シテ土地ノ情況ニ依リ圖書館ノ敷地ヲ交通ノ便ナル所ニ求メ難キトキハ分館又ハ巡回文庫ノ制ニ依リ其ノ缺點ヲ補足スルヲ可トス

一　圖書館ノ設備ハ概ネ左ノ各號ニ依ルヘシ但簡易ナル圖書館竝小學校等ニ附設スルモノハ此ノ例ニ依ルコトヲ要セス

改〔甲學五二〕〔十九版〕

一　圖書館ハ閲覽室、書庫及事務室ヲ區分スルヲ可トス其ノ他地方ノ必要ト經費ノ多少トニ應シ成ルヘク兒童室、婦人室、特別閲覽室、休憩室、製本室、使丁室等ヲ設クルヲ便トス

二　閲覽室ノ構造ハ主トシテ通風及採光ニ注意スヘク書庫ハ成ルヘク煉瓦造又ハ土藏造トシ廊下ヲ以テ閲覽室ニ接續セシメ點燈其ノ他必要已ムコトヲ得サル場合ノ外火氣ヲ其ノ内ニ入レサルヲ可トス書庫ノ天井ト床トノ距離ハ九尺乃至十尺トシ書函ト側壁トノ間隔及書函ト書函トノ間隔ハ共ニ約二尺五寸トシテ之ヲ通路ニ充ツルヲ可トス

三　器具ハ閲覽室用卓子、椅子、圖書出納臺、牌子目錄函、辭書臺、貸出目錄函ノ類ニシテ實際ノ必要ニ應シ成ルヘク之ヲ具備スルヲ可トス

四　帳簿目錄類ハ事務用トシテ圖書原簿、函架目錄、事務用牌子目錄、貸出牌子目錄等ニシテ閲覽用トシテ件名目錄、洋書著者目錄、同分類、和洋書書名錄、同分類等ニシテ實際ノ必要ニ應シ成ルヘク之ヲ具備スルヲ可トス而シテ目錄類ハ原簿、函架目錄ノ類ヲ除クノ外成ルヘク一般ニ牌子式ニ依リ帳簿記入式ニ依ラサルヲ便トス

●書籍館圖書目錄編製差出方

明治十七年七月十九日
文部省達第七號
府縣

書籍館圖書目錄ノ儀府縣立町村立私立書籍館ノ分トモ當明治十七年末ノ調査ヲ以テ編製シタルモノヲ取纏メ來ル十八年六月迄ニ差出スヘシ且爾後ハ來ル十八年一月ヨリ起算シ該館ノ設置年月ニ拘ラス毎三年末調査ノモノヲ取纏メ翌年六月迄ニ差出スヘシ此旨相達候事

但本文圖書目錄ハ學科ニ據リ分類シ書名著譯者ノ氏名出版ノ年月及部冊數等ヲ記載シタル科引目錄ノ儀ト可心得候事

第十五章　教育費

●教育基金特別會計法

明治三十二年三月二十二日
法律第八十號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル教育基金特別會計法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

　教育基金特別會計法

第一條　教育基金ヲ置キ其ノ歳入歳出ハ一般會計ト區分シ特別會計ヲ設置ス

第二條　償金特別會計資金ノ內千萬圓ハ教育基金ニ組入ルヘシ

第三條　教育基金ハ普通教育費ニ使用ス

　前項普通教育費ノ使用ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第四條　教育基金ヲ使用セントスルトキハ其ノ金額ヲ一般ノ歳入ニ組入レ一般ノ歳出トシテ拂出スヘシ但シ元資金千萬圓ハ之ヲ費消スルコトヲ得ス

第五條　教育基金ハ大藏省預金ニ寄託シ其ノ利子ハ之ヲ基金ニ編入スヘシ

第六條　政府ハ毎年教育基金特別會計ノ歳入歳出豫算ヲ調製シ歳入歳出ノ總豫算ト共ニ帝國議會ニ提出スヘシ

●教育基金令

大正三年十二月十二日
勅令第二百五十九號

沿革　昭和一〇年一月勅令第二號改正

朕教育基金令改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

　教育基金令

第一條　教育基金ハ本令ニ依リ之ヲ使用ス

第二條　教育基金ハ文部大臣ニ於テ其ノ一部ヲ前前年度末現在ノ學齡兒童數ニ應シテ北海道及府縣ニ配付シ他ノ一部ヲ普通教育ノ普及改善ニ關シ必要ト認ムル費用ニ使用ス

第三條　北海道及府縣ハ前條ノ配付金ヲ以テ教育資金ト爲シ特別會計ヲ設置スヘシ

第四條　教育資金ハ北海道地方費又ハ府縣費ヲ以テ之ヲ補充スルコトヲ得

第五條　教育資金ヨリ生スル收入ハ之ヲ資金ニ編入スヘシ

　教育資金ハ左ノ各號ノ使途ニ之ヲ用ウルモノトス

一　公立小學校設備費ノ貸付又ハ補助
二　公立小學校教員ノ疾病療治料
三　公立小學校教員ノ奬勵其ノ他地方長官ニ於テ普通教育ノ普及改善ニ關シ必要ト認ムル費用

第六條　前條第一號ノ規定ニ依リ使用スル教育資金ハ特別ノ必要アル場合ニ於テ公立尋常小學校ノ校地校舍ノ設備費ニ充ツル爲之ヲ市町村又ハ之ニ準スヘキ公共團體ニ貸付シ市制又ハ町村制若ハ之ニ代ハルヘキ制ヲ施行セサル地方ニ在リテハ之ヲ小學校設置區域ニ補助ス

　公立高等小學校ノ校地校舍ニシテ變災ニ罹リ設備ノ復舊ヲ要スル場合ニ在リテハ前項ノ規定ヲ準用ス

　前二項ノ貸付金ニ對シテハ一年百分ノ五ノ利子ヲ附セシムヘシ但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ其ノ利率ヲ一年百分ノ四迄減スルコトヲ得

　第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル補助金額ハ設備ニ要スル費用ノ十分ノ五以內トス

第七條　地方長官ハ教育資金使用ニ關スル規程ヲ定メ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

●市町村義務教育費國庫負擔法

大正十二年三月二十八日
法律第二十號

沿革　大正一五年三月法律第四三號、昭和二年三月第三〇號、五年五月第五號改正

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル市町村義務教育費國庫負擔法改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

　市町村義務教育費國庫負擔法

第一條　市町村立尋常小學校教員ノ俸給ニ要スル經費ノ一部ハ國庫之ヲ負擔ス

第二條　前條ノ規定ニ依リ國庫ノ負擔トシテ支出スヘキ金額ハ毎年度八千五百萬圓ヲ下ラサルモノトス

第三條　國庫支出金ハ第五條ノ交付金額ヲ除キ其ノ三分ノ二ハ市町村ニ、三分ノ一ハ第四條ノ交付金額ヲ除キ町村ニ、各其ノ半額ヲ前年六月一日ニ於ケル市町村立尋常小學校ノ教員數ニ、他ノ半額ヲ前年六月一日ニ於ケル市町村ノ就學兒童數ニ比例シテ交付ス

第四條　政府ハ勅令ノ定ムル所ニ從ヒ資力其ノ他ノ事情ニ依リ必要アリト認メタル市ニ對シ前條ノ規定ニ依リ當該市ノ受クル金額ノ二分ノ一ヲ超エサル範圍內ニ於テ特ニ交付金額ヲ增加スルコトヲ得

　前項ノ增加交付金ノ總額ハ前條ノ規定ニ依リ市ニ交付スル金額ノ十五分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ス

第五條　政府ハ勅令ノ定ムル所ニ從ヒ資力其ノ他ノ事情ニ依リ必要アリト認メタル町村ニ對シ國庫支出金ノ十分ノ一ヲ超エサル範圍內ニ於テ特ニ交付金額ヲ增加スルコトヲ得

第六條　本法ニ定ムル市町村立尋常小學校教員中ニ算入スヘキ代用教員ノ範圍ハ文部大臣之ヲ定ム

第七條　本法ノ適用ニ付テハ市町村組合ハ之ヲ市、町村組合及町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル町村ニ準スヘキ公共團體、其ノ組合又ハ小學校設置區域ハ之ヲ町村ト看做ス

　本法ノ適用ニ付テハ市町村立尋常高等小學校ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ授クヘキ部分ハ之ヲ市町村立尋常小學校ト看做ス

　附　則

本法ハ大正十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル件

昭和七年六月十六日
法律第二號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テハ主務大臣ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ規定ノ適用ニ付期間ヲ定メ舊町村ノ地域ニシテ新ニ市ニ屬シタル部分ヲ町村ト看做シ同條ノ規定ニ依リテ町村ノミニ交付スル國庫支出金ヲ當該市ニ交付スルコトヲ得

　附　則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●昭和七年法律第二號ノ施行ニ關スル件

昭和七年七月十六日
勅令第百四十四號

朕昭和七年法律第二號ノ施行ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

第一條　昭和七年法律第二號施行後市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ廢置分合又ハ境界變更ガ其ノ年度當初ニアリシモノトセバ當該年度ニ於テ當該市（地域ヲ擴張シタル市又ハ新ニ置カレタル市ヲ謂フ以下同ジ）ノ受クベキ市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ規定ニ依ル國庫支出金ノ額ガ廢置分合又ハ境界變更ナカリシモノトセバ當該年度ニ於テ當該市ノ地域ニ付舊市町村ノ受クベキ同法第三條ノ規定ニ依ル國庫支出金ノ總額ノ百分ノ八十以下ト爲リ且國庫支出金減少ノ爲當該市ノ教育上及財政上著シキ支障ヲ生ズルノ虞アリト認ムルトキハ文部大臣ハ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度（同法第三條ノ規定ニ依リテ町村ノミニ交付スル國庫支出金ノ當該年度分ノ全部ガ交付濟ナル場合ニ於テハ其ノ翌年度）ヨリ起算シ十年內ノ期間ヲ定メ同法第三條ノ規定ニ依リテ町村ノミニ交付スル國庫支出金ニ付舊町村ノ地域ニシテ新ニ當該市ニ屬シタル部分ヲ町村ト看做シ之ニ交付スベキ國庫支出金ヲ當該市ニ交付スルコトヲ得

第二條　前條ノ規定ニ依リテ各年度ニ於テ當該市ニ交付スベキ國庫支出金ノ配當基礎數タル教員數及就學兒童數ハ舊町村ノ地域ニシテ新ニ當該市ニ屬シタル部分ニ於ケル市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ規定ニ依ル教員數及就學兒童數ニ各百分ノ百乃至百分ノ十ヲ乘ジタル教員數及就學兒童數トス

前項ノ乘數ハ毎年度逐次減少スルモノトス但シ文部大臣ニ於テ特別ノ事情アリト認ムルトキハ其ノ乘數ヲ年次ノ進行ニ拘ラズ同一ト爲スコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル場合ノ處理方

昭和七年九月一日
發普第一〇一號普通學務局長通牒
各地方廳宛

本年六月十六日法律第二號及七月十六日勅令第百四十四號ヲ以テ市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律及同法施行ニ關スル勅令公布相成タル處右ハ町村ヲ廢止シテ新ニ市ヲ置キ又ハ市ニ屬セシメタル場合ニ當該年度ニ於テ當該市（地域ヲ擴張シタル市又ハ新ニ置カレタル市ヲ謂フ以下同ジ）ノ受クベキ市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ規定ニ依ル國庫支出金ノ額ガ廢置分合又ハ境界變更ナカリシモノトセバ當該年度ニ於テ當該市ノ地域ニ付舊市町村ノ受クベキ同法第三條ノ規定ニ依ル國庫支出金ノ額ニ比シ激減シ之ガ爲當該市ノ教育上及財政上ニ著シキ支障ヲ生ズルノ虞アリト認ムル市ニ對シ特ニ一定ノ期間ヲ定メ國庫支出金ヲ增加交付セムトスルノ趣旨ニ出タルモノニ付本法施行後ニ於テ行ハレタル市町村ノ廢置分合又ハ境界變更ニ依リ本法施行勅令ノ規定ニ該當スル市アラバ當該市ヲシテ該法律ノ適用方ニ關シ詳細事情ヲ具シ左記調書ヲ添ヘ申請セシメラレ度

追テ右申請書ニハ貴官ニ於テ意見ヲ副申ノ上遲滯ナク進達相成度

記

一、市地圖（縮尺隨意）　市ニ編入ノ地域、學校ノ位置及通學區域ヲ知リ得ベキモノ

二、調査票（全般）　毎年配付スル調査票ヲ使用スルコト、其ノ年ニ配付ヲ受ケザルトキハ前年配付ノモノヲ使用スルコト但シ年度ノ個所等ハ訂正（一ヶ年後ニス）スルコト

三、調査票（舊市部）　同
四、調査票（舊町村部）　同
五、市立小學校々數、學級數及教員數ニ關スル調　樣式別紙
六、市立小學校學年別學級數、兒童數調　同
七、市立小學校中二部教授實施學級數調　同
八、市立小學校教室等ニ關スル調　同
九、市立小學校教員數及教員俸給ニ關スル調　同
一〇、既往五ヶ年度小學校々數、學級數、就學兒童數調　同
一一、將來十ヶ年度ノ學級數、就學兒童數豫定調　同
一二、基本財産調　同
一三、市債調　同
一四、直接國稅納額別人員調　同
一五、市町村稅既往三ヶ年度ノ納稅成績調　同
一六、特別稅戸數割（戸數割ヲ賦課セザル場合ニ限リ家屋稅附加稅）納額別人員調　同
一七、昭和　年度以降十ヶ年度ノ市稅賦課々率及稅額調　同
一八、昭和　年度以降十ヶ年度ノ市歳入歳出科目別豫算　同
一九、昭和　年度以降十ヶ年度ノ市立小學校費豫算内譯　同
二〇、市歳入歳出豫算書　市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル後ニ於ケルモノ

査　票　　文部省

町
村　（全般）　（第　號第　種）

昭和六年十二月末日現住戸數及人口	戸	人
市町村費歳出豫算總額	圓	

七年六月一日現在

校數	學級數		在籍兒童數		教員數 國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數				
分教場數	尋常科	高等科	尋常科	高等科	本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）　圓

昭和七年三月末日現在市町村基本財産總額　圓

昭和七年三月末日現在[illegible]

昭和七年三月末日現在

昭和七年度直接國稅附加稅賦課率（本稅一圓ニ對スル割合）

地租	圓
所得稅	
營業收益稅	
鑛產稅	
試掘鑛區稅	
採掘鑛區稅	
砂鑛採取區稅	

調　査　票

文

道 府 縣	市 郡	町 村	（全　般）　（第　　號　第

昭和五年十二月末日現住戸數及人口			戸	人
昭和五年度	市町村費	歳出決算總額	圓	
	小學校費	決算總額		
		內譯　經常費　教員俸給		
		內譯　經常費　其ノ他		
		內譯　臨時費		
	市町村税	調定濟總額		
		內譯　戸數割調定濟額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税調定濟額）　戸數割ノ場合		
		內譯　戸數割調定濟額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税調定濟額）　家屋税附加税ノ場合		
		內譯　其ノ他		
		市町村税調定濟總額一戸平均額		
		戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）一戸平均額		
	直接國税	調定濟總額		
		內譯　地租調定濟額		
		內譯　所得税調定濟額		
		內譯　營業收益税調定濟額		
		內譯　資本利子税調定濟額		
		內譯　其ノ他		
		調定濟總額一戸平均額		
	義務教育費國庫交付金	法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額		
		法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額		
	直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合			

昭和六年十二月末日現住戸數及人口			戸	
昭和七年度	市町村費	歳出豫算總額	圓	
	小學校費	豫算總額		
		內譯　經常費　教員俸給		
		內譯　經常費　其ノ他		
		內譯　臨時費		
	市町村税	豫算總額		
		內譯　戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税豫算總額）　戸數割ノ場合		
		內譯　戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税豫算總額）　家屋税附加税ノ場合		
		內譯　其ノ他		
		市町村税豫算總額一戸平均額		
		戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）豫算總額一戸平均額		
昭和六年度	直接國税	調定濟總額		
		內譯　地租調定濟額		
		內譯　所得税調定濟額		
		內譯　營業收益税調定濟額		
		內譯　資本利子税調定濟額		
		內譯　其ノ他		
		調定濟總額一戸平均額		
	義務教育費國庫交付金	法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額		
		法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額		
	直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合			

調　査　票

文部省

道府縣　市郡 ―――――――― 町村　（全　般）　（第　號第　種）

十二月末日現住戸數及人口				戸	人
歲出決算總額				圓	
決算總額					
內譯	經常費	教員俸給			
		其ノ他			
	臨時費				
調定濟總額					
內譯	戸數割調定濟額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅調定濟額）	戸數割ノ場合			
		家屋稅附加稅ノ場合			
	其ノ他				
市町村稅調定濟總額一戸平均額					
戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）一戸平均額					
調定濟總額					
內譯	地租調定濟額				
	所得稅調定濟額				
	營業收益稅調定濟額				
	資本利子稅調定濟額				
	其ノ他				
調定濟總額一戸平均額					
法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額					
法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額					
國稅一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）ノ割合					

昭和六年十二月末日現住戸數及人口					戸	人
昭和七年度	市町村費	歲出豫算總額			圓	
	小學校費	豫算總額				
		內譯	經常費	教員俸給		
				其ノ他		
			臨時費			
	市町村稅	豫算總額				
		內譯	戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅豫算總額）	戸數割ノ場合		
				家屋稅附加稅ノ場合		
			其ノ他			
		市町村稅豫算總額一戸平均額				
		戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）豫算總額一戸平均額				
昭和六年度	直接國稅	調定濟總額				
		內譯	地租調定濟額			
			所得稅調定濟額			
			營業收益稅調定濟額			
			資本利子稅調定濟額			
			其ノ他			
		調定濟總額一戸平均額				
	義務教育費國庫交付金	法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額				
		法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額				
直接國稅一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）ノ割合						

昭和七年六月一日現在

種別		小學校數		學級數		在籍兒童數		教員數									
								國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數				
		本校數	分教場數					本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計
市町村立小學校	尋常小學校												╱	╱	╱		
	尋常高等小學校			尋常科	高等科	尋常科	高等科										
	高等小學校							╱	╱	╱	╱	╱					
	計																

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）	圓
昭和七年三月末日現在市町村基本財産總額	圓
昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額	圓

昭和七年
附加税
（本税一圓＝

地租	
所得税	
營業收益税	
鑛産税	
試掘鑛區税	
採掘鑛區税	
砂鑛區税	
取引所營業税	

（調査上ノ注意）

1. 昭和七年度市町村歳出豫算總額、小學校費豫算總額、市町村税豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合算計上スヘシ
2. 市町村歳出總額中ニハ特別會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ重複計上スヘカラス
3. 戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）中ニハ特別税戸別割、特別税家屋税、特別税特別所得税及市町村税タル所得税附加税ヲ含ム
4. 直接國税ハ地租、所得税（第二種ノ所得ニ對スル所得税ヲ除ク）、營業收益税、資本利子税（甲種ノ資本利子ニ對スル資本利子税ヲ除ク）、鑛業税、砂鑛區税、取引所營業税ヲ計上スヘシ
5. 一戸平均額ハ其ノ上記ノ戸數ヲ以テ各税ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
6. 直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合ハ其ノ上記ノ戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）額ヲ直接國税調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三位（厘位）マテ計上スヘシ
7. 昭和五年度市町村歳出決算總額カ同年度市町村税調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
8. 兩年度ノ人口、戸數其ノ他各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
9. 市町村學校組合又ハ町村學校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載スヘシ但シ關係市町村費ヲ以テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義務教育費國庫交付金及市町村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
10. 市町村内ニ學區ノ設ケアル場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費ノ一部ヲ補助セル場合ハ補助額ヲ重複計上スヘカラス
11. 町村組合ニ於テハ町村制第百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナルカヲ備考欄ニ記載シ尚一部事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
12. 在籍兒童數中尋常小學校及尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依リ報告セル基礎數ヲ計上スヘシ
13. 他ノ市町村ニ一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在籍兒童數欄ニ外書スヘシ
14. 教員數中ニハ休職中ノ者、他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
15. 基本財産又ハ市町村債償還未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ内譯ヲ計上シ基本財産計及償還未濟額計ハ上欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ
16. 直接國税ニ對スル附加税ヲ法定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
17. 段別割ヲ賦課スル場合ハ各地目別段當賦課率ヲ附加税賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
18. 本票中記載スヘキ數字ハ總テ亞刺比亞數字（1.2.3.等）ヲ用フヘシ
19. 町村名ニハ振假名ヲ附スヘシ

備考欄

基本財産一萬圓以上ノ内譯

區分	種類	金額	
小學校基本財産	土地及建物	圓	
	有價證券		
	預金及現金		
	其ノ他		
其ノ他基本財産	土地及建物		
	有價證券		
	預金及現金		
	其ノ他		
計			

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ内譯

起債ノ目的	償還未濟額		本年度償還所要額		財源
小學校ニ關スル起債	圓		圓		
其ノ他ノ起債					
計					╱

昭和
住戸

（本表
六年
數ニ

職業	
農	
水産	
鑛	
工	
商	
交通	
公 自由	
其ノ ノ有	
無	
計	

昭和七年六月一日現在

別	小學校數		學級數			在籍兒童數		教員數									
								國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數				
	本校數	分教場數	尋常科	高等科		尋常科	高等科	本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計
尋常小學校													／	／	／		
尋常高等小學校																	
高等小學校								／	／	／	／	／					
計																	

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）	圓
昭和七年三月末日現在市町村基本財產總額	圓
昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額	圓

昭和七年度直接國稅附加稅賦課率（本稅一圓ニ對スル割合）

地租	圓
所得稅	
營業收益稅	
鑛產稅	
試掘鑛區稅	
採掘鑛區稅	
砂鑛區稅	
取引所營業稅	

意）

七年度市町村歲出豫算總額、小學校費豫算總額、市町村稅豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合上スヘシ

村歲出總額中ニハ特別會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ計上スヘカラス

別(戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅)中ニハ特別稅戶別割、特別稅家屋稅、特別稅特別所得稅町村稅タル所得稅附加稅ヲ含ム

國稅ハ地租、所得稅(第二種ノ所得ニ對スル所得稅ヲ除ク)、營業收益稅、資本利子稅(甲種ノ資本利子ニ對資本利子稅ヲ除ク)、鑛業稅、砂鑛區稅、取引所營業稅ヲ計上スヘシ

平均額ハ其ノ上記ノ戶數ヲ以テ各稅ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ

國稅一圓ニ對スル戶數割(戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅)ノ割合ハ其ノ上記ノ戶數割(戶數賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅)額ヲ直接國稅調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三位)マテ計上スヘシ

年度市町村歲出決算總額カ同年度市町村稅調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ

ノ人口、戶數其ノ他各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ

村學校組合又ハ町村學校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載スシ關係市町村費ヲ以テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義育費國庫交付金及市町村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ

村內ニ學區ノ設ケアル場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費部ヲ補助セル場合ハ補助額ヲ重複計上スヘカラス

組合ニ於テハ町村制第百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナル備考欄ニ記載シ尙一部事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ

兒童數中尋常小學校及尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ條ニ依リ報告セル基礎數ヲ計上スヘシ

市町村ニ一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在兒童數欄ニ外書スヘシ

校中ニハ休職中ノ者、他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス

財產又ハ市町村債償還未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內譯ヲ計上シ基本計及償還未濟額計ハ上欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ

國稅ニ對スル附加稅ヲ法定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ

別ヲ賦課スル場合ハ各地目別段當賦課率ヲ附加稅賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ

記載スヘキ數字ハ總テ亞剌比亞數字(1.2.3.等)ヲ用フヘシ

名ニハ振假名ヲ附スヘシ

昭和六年十二月末現住戶數ノ職業別內譯

（本表ノ計ハ表面昭和六年十二月末現住戶數ニ一致セシムヘシ）

職業別	戶數
農業	戶
水產業	
鑛業	
工業	
商業	
交通業	
公務、自由業	
其ノ他ノ有業	
無業	
計	

備考欄

基本財產一萬圓以上ノ內譯

區分	種類	金額
小學校基本財產	土地及建物	圓
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
其ノ他ノ基本財產	土地及建物	
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
計		

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			／

市町村債償還未濟額	砂鑛區稅	
圓	取引所營業稅	

、小學校費豫算總額、市町村稅豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合
チモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ
合ニ限リ家屋稅附加稅)中ニハ特別稅戶別割、特別稅家屋稅、特別稅特別所得稅
含ム
種ノ所得ニ對スル所得稅ヲ除ク)、營業收益稅、資本利子稅(甲種ノ資本利子ニ對
稅、砂鑛區稅、取引所營業稅ヲ計上スヘシ
以テ各稅ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅)ノ割合ハ其ノ上記ノ戶數割(戶數
稅附加稅)額ヲ直接國稅調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三
カ同年度市町村稅調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘ
ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載ス
校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義
小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費
ヲ重複計上スヘカラス
十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナル
組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ
計上スヘシ
務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在
ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內課ヲ計上シ基本
各總額ニ一致セシムヘシ
制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
別段當賦課率ヲ附加稅賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
剌比亞數字(1.2.3.等)ヲ用フヘシ

備考欄

基本財產一萬圓以上ノ內課

區分	種類	金額	
小學校基本財產	土地及建物	圓	
	有價證券		
	預金及現金		
	其ノ他		
其ノ他基本財產	土地及建物		
	有價證券		
	預金及現金		
	其ノ他		
計			

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內課

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			

昭和六年十二月末現住戶數ノ職業別內課

（本表ノ計ハ表面昭和六年十二月末現住戶數ニ一致セシムヘシ）

職業別	戶數
農業	戶
水產業	
鑛業	
工業	
商業	
交通業	
公務、自由業	
其ノ他ノ有業	
無業	
計	

---

10. 市町村內ニ學區ノ設ケアル場
ノ一部ヲ補助セル場合ハ補助
11. 町村組合ニ於テハ町村制第百
カヲ備考欄ニ記載シ尙一部事
12. 在籍兒童數中尋常小學校及尋
第二條ニ依リ報告セル基礎數
13. 他ノ市町村ニ一部ノ兒童教育
籍兒童數欄ニ外書スヘシ
14. 教員數中ニハ休職中ノ者、他
15. 基本財產又ハ市町村債償還未
財產計及償還未濟額計ハ上欄
16. 直接國稅ニ對スル附加稅ヲ法
17. 段別割ヲ賦課スル場合ハ各地
18. 本票中記載スヘキ數字ハ總テ
19. 町村名ニハ振假名ヲ附スヘシ

査　　票　　　文部省

町 村	（舊市部）	（第　號第　種）	
人	昭和六年十二月末日現住戶數及人口	戶	人
	市町村費　歲出豫算總額	圓	

七年六月一日現在

校數		學級數		在籍兒童數		教員數 國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數					昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）
數	分教場數					本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計	圓
		尋常科	高等科	尋常科	高等科											昭和七年三月末日現在市町村基本財產總額
																圓
																昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額

昭和七年度直接國稅附加稅賦課率（本稅一圓ニ對スル割合）

地租	圓	
所得稅		
營業收益稅		
鑛產稅		
試掘鑛區稅		
採掘鑛區稅		

調査票

文部

道府縣　市郡＿＿＿＿町村（舊市部）（第　　號第　　棟）

昭和五年十二月末日現住戸數及人口				戸	人
昭和五年度	市町村費		歳出決算總額	圓	
	小學校費		決算總額		
		内譯 經常費	教員俸給		
			其ノ他		
		内譯	臨時費		
	市町村税		調定濟總額		
		内譯 戸數割調定濟額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税調定濟額）	戸數割ノ場合		
			家屋税附加税ノ場合		
		内譯	其ノ他		
			市町村税調定濟總額一戸平均額		
			戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）一戸平均額		
	直接國税		調定濟總額		
		内譯	地租調定濟額		
			所得税調定濟額		
			營業收益税調定濟額		
			資本利子税調定濟額		
			其ノ他		
			調定濟總額一戸平均額		
	義務教育費國庫交付金		法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額		
			法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額		
			直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合		

昭和六年十二月末日現住戸數及人口				戸
昭和七年度	市町村費		歳出豫算總額	圓
	小學校費		豫算總額	
		内譯 經常費	教員俸給	
			其ノ他	
		内譯	臨時費	
	市町村税		豫算總額	
		内譯 戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税豫算總額）	戸數割ノ場合	
			家屋税附加税ノ場合	
		内譯	其ノ他	
			市町村税豫算總額一戸平均額	
			戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）豫算總額一戸平均額	
昭和六年度	直接國税		調定濟總額	
		内譯	地租調定濟額	
			所得税調定濟額	
			營業收益税調定濟額	
			資本利子税調定濟額	
			其ノ他	
			調定濟總額一戸平均額	
	義務教育費國庫交付金		法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額	
			法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額	
			直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合	

調　査　票

文部省

道府縣　市郡　町村（舊市部）（第　號第　種）

昭和六年十二月末日現住戸數及人口					戸	人
昭和七年度	市町村費			歳出豫算總額	圓	
	小學校費			豫算總額		
		內譯	經常費	教員俸給		
				其ノ他		
				臨時費		
	市町村税			豫算總額		
		內譯	戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税豫算總額）	戸數割ノ場合		
				家屋税附加税ノ場合		
				其ノ他		
				市町村税豫算總額一戸平均額		
				戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）豫算總額一戸平均額		
昭和六年度	直接國税			調定濟總額		
		內譯		地租調定濟額		
				所得税調定濟額		
				營業收益税調定濟額		
				資本利子税調定濟額		
				其ノ他		
				調定濟總額一戸平均額		
	義務教育費國庫交付金			法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額		
				法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額		
直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合						

年十二月末日現住戸數及人口				戸	人
歳出決算總額				圓	
決算總額					
內譯	經常費		教員俸給		
			其ノ他		
			臨時費		
調定濟總額					
內譯	戸數割調定濟額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税調定濟額）		戸數割ノ場合		
			家屋税附加税ノ場合		
			其ノ他		
市町村税調定濟總額一戸平均額					
戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）一戸平均額					
調定濟總額					
內譯			地租調定濟額		
			所得税調定濟額		
			營業收益税調定濟額		
			資本利子税調定濟額		
			其ノ他		
調定濟總額一戸平均額					
法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額					
法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額					
國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦サル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合					

昭和七年六月一日現在																	
種別		小學校數		學級數		在籍兒童數		教員數									
		本校數	分教場數					國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數				
								本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計
市町村立小學校	尋常小學校																
	尋常高等小學校			尋常科	高等科	尋常科	高等科										
	高等小學校																
	計																

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）
圓
昭和七年三月末日現在市町村基本財產總額
圓
昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額
圓

昭和七年度直
附加税賦
（本税一圓ニ對
地租
所得稅
營業收益稅
鑛產稅
試掘鑛區稅
採掘鑛區稅
砂鑛區稅
取引所營業稅

（調査上ノ注意）

1. 昭和七年度市町村歳出豫算總額、小學校費豫算總額、市町村稅豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合算計上スヘシ
2. 市町村歳出總額中ニハ特別會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ重複計上スヘカラス
3. 戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）中ニハ特別稅戶別割、特別稅家屋稅、特別稅特別所得稅及市町村稅タル所得稅附加稅ヲ含ム
4. 直接國稅ハ地租、所得稅（第二種ノ所得ニ對スル所得稅ヲ除ク）、營業收益稅、資本利子稅（甲種ノ資本利子ニ對スル資本利子稅ヲ除ク）、鑛業稅、砂鑛區稅、取引所營業稅ヲ計上スヘシ
5. 一戶平均額ハ其ノ上記ノ戶數ヲ以テ各稅ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
6. 直接國稅一圓ニ對スル戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）ノ割合ハ其ノ上記ノ戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）額ヲ直接國稅調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三位（厘位）マテ計上スヘシ
7. 昭和五年度市町村歳出決算總額カ同年度市町村稅調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
8. 兩年度ノ人口、戶數其ノ他各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
9. 市町村學校組合又ハ町村學校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載スヘシ但シ關係市町村費ヲ以テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義務教育費國庫交付金及市町村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
10. 市町村內ニ學區ノ設ケアル場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費ノ一部ヲ補助セル場合ハ補助額ヲ重複計上スヘカラス
11. 町村組合ニ於テハ町村制第百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナルカヲ備考欄ニ記載シ尙一部事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
12. 在籍兒童數中尋常小學校及尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依リ報告セル基礎數ヲ計上スヘシ
13. 他ノ市町村ニ一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在籍兒童數欄ニ外書スヘシ
14. 教員數中ニハ休職中ノ者、他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
15. 基本財產又ハ市町村債償還未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內譯ヲ計上シ基本財產計及償還未濟額計ハ上欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ
16. 直接國稅ニ對スル附加稅ヲ法定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
17. 段別割ヲ賦課スル場合ハ各地目別段當賦課率ヲ附加稅賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
18. 本票中記載スヘキ數字ハ總テ亞剌比亞數字（1.2.3.等）ヲ用フヘシ
19. 町村名ニハ振假名ヲ附スヘシ

備考欄

基本財產一萬圓以上ノ內譯

區分	種類	金額
小學校基本財產	土地及建物	圓
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
其ノ他基本財產	土地及建物	
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
	計	

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			

昭和六年
住戶數ノ

本表ノ計
（六年十二
數ニ一致

職業別
農業
水產業
鑛業
工業
商業
交通業
公務、自由業
其ノ他ノ有業
無業
計

昭和七年六月一日現在

別	小學校數		學級數		在籍兒童數		教員數									
	本校數	分教場數					國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數				
							本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計
尋常小學校												╱	╱	╱		
尋常高等小學校			尋常科	高等科	尋常科	高等科										
高等小學校							╱	╱	╱	╱	╱					
計																

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）	圓
昭和七年三月末日現在市町村基本財產總額	圓
昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額	圓

昭和七年度直接國稅附加稅賦課率（本稅一圓ニ對スル割合）

地租	圓
所得稅	
營業收益稅	
鑛產稅	
試掘鑛區稅	
採掘鑛區稅	
砂鑛區稅	
取引所營業稅	

注意）
七年度市町村歳出豫算總額、小學校費豫算總額、市町村稅豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合
上スヘシ
村歳出總額中ニハ特別會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ
計上スヘカラス
割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）中ニハ特別稅戶別割、特別稅家屋稅、特別稅特別所得稅
町村稅タル所得稅附加稅ヲ含ム
國稅ハ地租、所得稅（第二種ノ所得ニ對スル所得稅ヲ除ク）、營業收益稅、資本利子稅（甲種ノ資本利子ニ對
資本利子稅ヲ除ク）、鑛業稅、砂鑛區稅、取引所營業稅ヲ計上スヘシ
平均額ハ其ノ上記ノ戶數ヲ以テ各稅ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
國稅一圓ニ對スル戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）ノ割合ハ其ノ上記ノ戶數割（戶數
賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅）額ヲ直接國稅調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三
位）マテ計上スヘシ
五年度市町村歳出決算總額カ同年度市町村稅調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘ

度ノ人口、戶數其ノ他各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
村學校組合又ハ町村學校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載ス
但シ關係市町村費ヲ以テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義
育費國庫交付金及市町村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
村內ニ學區ノ設ケアル場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費
部ヲ補助セル場合ハ補助額ヲ重複計上スヘカラス
組合ニ於テハ町村制第百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナル
備考欄ニ記載シ尙一部事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
兒童數中尋常小學校及尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ
條ニ依リ報告セル基礎數ヲ計上スヘシ
市町村ニ一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在
童數欄ニ外書スヘシ
數中ニハ休職中ノ者、他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
財產又ハ市町村債償還未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內譯ヲ計上シ基本
計及償還未濟額計ハ上欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ
國稅ニ對スル附加稅ヲ法定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
割ヲ賦課スル場合ハ各地目別段當賦課率ヲ附加稅賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
中記載スヘキ數字ハ總テ亞剌比亞數字（1.2.3.等）ヲ用フヘシ
名ニハ振假名ヲ附スヘシ

備考欄

基本財產一萬圓以上ノ內譯

區分	種類	金額	
小學校基本財產	土地及建物	圓	
	有價證券		
	預金及現金		
	其ノ他		
其ノ他基本財產	土地及建物		
	有價證券		
	預金及現金		
	其ノ他		
計			

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			╱

昭和六年十二月末現住戶數ノ職業別內譯

（本表ノ計ハ表面昭和六年十二月末現住戶數ニ一致セシムヘシ）

職業別	戶數
農業	戶
水產業	
鑛業	
工業	
商業	
交通業	
公務、自由業	
其ノ他ノ有業	
無業	
計	

市町村債償還未濟額 圓

砂鑛區税	
取引所營業税	

額、小學校費豫算總額、市町村税豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合

計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ

合ニ限リ家屋税附加税)中ニハ特別税戸別割、特別税家屋税、特別税特別所得税
ヲ含ム
種ノ所得ニ對スル所得税ヲ除ク)、營業收益税、資本利子税(甲種ノ資本利子ニ對
税、砂鑛區税、取引所營業税ヲ計上スヘシ
ヲ以テ各税ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税)ノ割合ハ其ノ上記ノ戸數割(戸數
屋税附加税)額ヲ直接國税調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三

額カ同年度市町村税調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘ

間ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載ス
學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義
立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費
額ヲ重複計上スヘカラス
二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナル
務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ
ヲ計上スヘシ
事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在

校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ内譯ヲ計上シ基本
ノ各總額ニ一致セシムヘシ
定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
目別段當賦課率ヲ附加税賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
亞剌比亞數字(1.2.3.等)ヲ用フヘシ

備考欄

基本財産一萬圓以上ノ内譯

區分	種類	金額
小學校基本財産	土地及建物	圓
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
其ノ他基本財産	土地及建物	
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
計		

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ内譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			

昭和六年十二月末現住戸數ノ職業別内譯

（本表ノ計ハ表面昭和六年十二月末現住戸數ニ一致セシムヘシ）

職業別	戸數
農業	戸
水產業	
鑛業	
工業	
商業	
交通業	
公務、自由業	
其ノ他ノ有業	
無業	
計	

ヘシ但シ關係市町村費ヲ以
務教育費國庫交付金及市町
10. 市町村内ニ學區ノ設ケアル
ノ一部ヲ補助セル場合ハ補
11. 町村組合ニ於テハ町村制第
カヲ備考欄ニ記載シ尚一部
12. 在籍兒童數中尋常小學校及
第二條ニ依リ報告セル基礎
13. 他ノ市町村ニ一部ノ兒童教
籍兒童數欄ニ外書スヘシ
14. 教員數中ニハ休職中ノ者、
15. 基本財産又ハ市町村債償還
財産計及債償還未濟額計ハ上
16. 直接國税ニ對スル附加税ヲ
17. 段別割ヲ賦課スル場合ハ各
18. 本票中記載スヘキ數字ハ總
19. 町村名ニハ振假名ヲ附スヘ

査　票

文部省

町
（舊町村部）　（第　號第　種）
村

人

昭和六年十二月末日現住戸數及人口	戸	人
市町村費 歳出豫算總額	圓	
昭 小 豫算總額		

<table>
<tr><td colspan="14">和七年六月一日現在</td></tr>
<tr><td colspan="2">學校數</td><td colspan="2" rowspan="2">學級數</td><td colspan="2" rowspan="2">在籍兒童數</td><td colspan="10">教員數</td></tr>
<tr><td>校數</td><td>分教場數</td><td colspan="5">國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數</td><td colspan="5">其他ノ教員數</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>本正</td><td>專正</td><td>准</td><td>代用</td><td>計</td><td>本正</td><td>專正</td><td>准</td><td>代用</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>尋常科</td><td>高等科</td><td>尋常科</td><td>高等科</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額） 圓

昭和七年三月末日現在市町村基本財産總額 圓

昭和七年三月末日現在

昭和七年度直接國税附加税賦課率（本税一圓ニ對スル割合）

地租	圓
所得税	
營業收益税	
鑛產税	
試掘鑛區税	
採掘鑛區税	

調　査　票

文

道府縣　　市郡　————　町村　（舊町村部）　（第　　號第

昭和五年十二月末日現住戸數及人口					戸	人
昭和五年度	市町村費	歳出決算總額			圓	
	小學校費	決算總額				
		内譯	經常費	教員俸給		
				其ノ他		
			臨時費			
	市町村税	調定済總額				
		内譯	戸數割調定済額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税調定済額）	戸數割ノ場合		
				家屋税附加税ノ場合		
			其ノ他			
		市町村税調定済總額一戸平均額				
		戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）一戸平均額				
	直接國税	調定済總額				
		内譯	地租調定済額			
			所得税調定済額			
			營業收益税調定済額			
			資本利子税調定済額			
			其ノ他			
		調定済總額一戸平均額				
	義務教育費國庫交付金	法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額				
		法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額				
直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合						

昭和六年十二月末日現住戸數及人口					戸
昭和七年度	市町村費	歳出豫算總額			
	小學校費	豫算總額			
		内譯	經常費	教員俸給	
				其ノ他	
			臨時費		
	市町村税	豫算總額			
		内譯	戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税豫算總額）	戸數割ノ場合	
				家屋税附加税ノ場合	
			其ノ他		
		市町村税豫算總額一戸平均額			
		戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）豫算總額一戸平均額			
昭和六年度	直接國税	調定済總額			
		内譯	地租調定済額		
			所得税調定済額		
			營業收益税調定済額		
			資本利子税調定済額		
			其ノ他		
		調定済總額一戸平均額			
	義務教育費國庫交付金	法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額			
		法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額			
直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合					

改〔甲學一一四〕

調　査　票

文部省

道府縣　市　郡 ——— 町　村（舊町村部）（第　號第　種）

五年十二月末日現住戸數及人口		戸	人
歳出決算總額		円	
決算總額			
内譯	經常費　教員俸給		
	其ノ他		
	臨時費		
調定濟總額			
内譯	戸數割調定濟額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税調定濟額）	戸數割ノ場合	
		家屋税附加税ノ場合	
	其ノ他		
市町村税調定濟總額一戸平均額			
戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）一戸平均額			
調定濟總額			
内譯	地租調定濟額		
	所得税調定濟額		
	營業收益税調定濟額		
	資本利子税調定濟額		
	其ノ他		
調定濟總額一戸平均額			
法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額			
法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額			
直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合			

昭和六年十二月末日現住戸數及人口				戸	人
	市町村費	歳出豫算總額		円	
昭和七年度	小學校費	豫算總額			
		内譯	經常費　教員俸給		
			其ノ他		
			臨時費		
	市町村税	豫算總額			
		内譯	戸數割豫算總額（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税豫算總額）	戸數割ノ場合	
				家屋税附加税ノ場合	
			其ノ他		
		市町村税豫算總額一戸平均額			
		戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）豫算總額一戸平均額			
昭和六年度	直接國税	調定濟總額			
		内譯	地租調定濟額		
			所得税調定濟額		
			營業收益税調定濟額		
			資本利子税調定濟額		
			其ノ他		
		調定濟總額一戸平均額			
	義務教育費國庫交付金	法第三條（前段後段計）ニ依ル交付金額			
		法第四條又ハ第五條ニ依ル特別市町村交付金額			
直接國税一圓ニ對スル戸數割（戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合					

昭和七年六月一日現在

種別		小學校數		學級數		在籍兒童數		教員數									
		本校數	分教場數					國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數					其他ノ教員數				
								本正	專正	准	代用	計	本正	專正	准	代用	計
市町村立小學校	尋常小學校																
	尋常高等小學校			尋常科	高等科	尋常科	高等科										
	高等小學校																
	計																

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）
圓
昭和七年三月末日現在市町村基本財產總額
圓
昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額
圓

昭和七年度直
附加税賦
（本税一圓ニ對

地租	圓
所得税	
營業收益税	
鑛產税	
試掘鑛區税	
採掘鑛區税	
砂鑛區税	
取引所營業税	

（調査上ノ注意）

1. 昭和七年度市町村歳出豫算總額、小學校費豫算總額、市町村税豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合算計上スヘシ
2. 市町村歳出總額中ニハ特別會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ重複計上スヘカラス
3. 戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）中ニハ特別税戶別割、特別税家屋税、特別税特別所得税及市町村税タル所得税附加税ヲ含ム
4. 直接國税ハ地租、所得税（第二種ノ所得ニ對スル所得税ヲ除ク）、營業收益税、資本利子税（甲種ノ資本利子ニ對スル資本利子税ヲ除ク）、鑛業税、砂鑛區税、取引所營業税ヲ計上スヘシ
5. 一戶平均額ハ其ノ上記ノ戶數ヲ以テ各税ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
6. 直接國税一圓ニ對スル戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）ノ割合ハ其ノ上記ノ戶數割（戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税）額ヲ直接國税調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三位（厘位）マテ計上スヘシ
7. 昭和五年度市町村歳出決算總額カ同年度市町村税調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
8. 兩年度ノ人口、戶數其ノ他各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
9. 市町村學校組合又ハ町村學校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載スヘシ但シ關係市町村費ヲ以テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義務教育費國庫交付金及市町村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
10. 市町村內ニ學區ノ設ケアル場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費ノ一部ヲ補助セル場合ハ補助額ヲ重複計上スヘカラス
11. 町村組合ニ於テハ町村制第百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナルカヲ備考欄ニ記載シ尙一部事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
12. 在籍兒童數中尋常小學校及尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依リ報告セル基礎數ヲ計上スヘシ
13. 他ノ市町村ニ一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在籍兒童數欄ニ外書スヘシ
14. 教員數中ニハ休職中ノ者、他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
15. 基本財產又ハ市町村債償還未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內譯ヲ計上シ基本財產計及償還未濟額計ハ上欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ
16. 直接國税ニ對スル附加税ヲ法定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
17. 段別割ヲ賦課スル場合ハ各地目別段當賦課率ヲ附加税賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
18. 本票中記載スヘキ數字ハ總テ亞剌比亞數字（1.2.3.等）ヲ用フヘシ
19. 町村名ニハ振假名ヲ附スヘシ

備考欄

基本財產一萬圓以上ノ內譯

區分	種類	金額
小學校基本財產	土地及建物	圓
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
其ノ他基本財產	土地及建物	
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
計		

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			

昭和六年
住戶數ノ

（本表ノ計
六年十二
數ニ一致

職業別
農業
水產業
鑛業
工業
商業
交通業
公務、自由業
其ノ他ノ有業
無業
計

昭和七年六月一日現在

別			常小學校	小學校	等小學校	計
小學校數	本校數					
	分教場數					
學級數	尋常科					
	高等科					
在籍兒童數	尋常科					
	高等科					
教員數	國庫負擔法施行規程第一條又ハ第二條ニ依ル教員數	本正				
		專正				
		准				
		代用				
		計				
	其ノ他ノ教員數	本正				
		專正				
		准				
		代用				
		計				

昭和七年度義務教育費國庫支出金交付通知年額（法第三條前段ニ依ル總額）	昭和七年三月末日現在市町村基本財産總額	昭和七年三月末日現在市町村債償還未濟額
圓	圓	圓

昭和七年度直接國税附加税賦課率（本税一圓ニ對スル割合）

地租	所得税	營業收益税	鑛産税	試掘鑛區税	採掘鑛區税	砂鑛區税	取引所營業税
圓							

昭和六年十二月末現住戸數ノ職業別內譯
（本表ノ計ハ表面昭和六年十二月末現住戸數ニ一致セシムヘシ）

職業別	戸數
農業	戸
水産業	
鑛業	
工業	
商業	
交通業	
公務、自由業	
其ノ他ノ有業	
無業	
計	

年度市町村歳出豫算總額、小學校費豫算總額、市町村税豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合
ヘシ
歳出總額中ニハ特別會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ
スヘカラス
戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税)中ニハ特別税戸別割、特別税家屋税、特別税特別所得税
税タル所得税附加税ヲ含ム
ハ地租、所得税(第三種ノ所得ニ對スル所得税ヲ除ク)、營業收益税、資本利子税(甲種ノ資本利子ニ對
本利子税ヲ除ク)、鑛業税、砂鑛區税、取引所營業税ヲ計上スヘシ
額ハ其ノ上記ノ戸數ヲ以テ各税ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
一圓ニ對スル戸數割(戸數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋税附加税)ノ割合ハ其ノ上記ノ戸數割(戸數
課セサル場合ニ限リ家屋税附加税)額ヲ直接國税調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三
マテ計上スヘシ
年度市町村歳出決算總額カ同年度市町村税調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘ
人口、戸數其ノ他各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
校組合又ハ町村學校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載ス
關係市町村費ヲ以テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義
國庫交付金及市町村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
ニ學區ノ設ケアル場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費
補助セル場合ハ補助額ヲ重複計上スヘカラス
ニ於テハ町村制第百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナル
欄ニ記載シ尙一部事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
數中尋常小學校及尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ
依リ報告セル基礎數ヲ計上スヘシ
村ニ一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在
欄ニ外書スヘシ
中ニハ休職中ノ者、他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
又ハ市町村債償還未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內譯ヲ計上シ基本
債償還未濟額計ハ上欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ
ニ對スル附加税ヲ法定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
賦課スル場合ハ各地目別段當賦課率ヲ附加税賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
記載スヘキ數字ハ總テ亞剌比亞數字(1.2.3.等)ヲ用フヘシ
ハ振假名ヲ附スヘシ

備考欄

基本財産一萬圓以上ノ內譯

區分	種類	金額
小學校基本財産	土地及建物	圓
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
其ノ他ノ基本財産	土地及建物	
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
計		

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			

市町村債償還未濟額 圓

砂鑛區稅		
取引所營業稅		

總額、小學校費豫算總額、市町村稅豫算總額ニハ六月一日迄ニ追加シタル分ヲモ合
會計ヲモ合算計上スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ
ノ場合ニ限リ家屋稅附加稅)中ニハ特別稅戶別割、特別稅家屋稅、特別稅特別所得稅
稅ヲ含ム
第二種ノ所得ニ對スル所得稅ヲ除ク)、營業收益稅、資本利子稅(甲種ノ資本利子ニ對
鑛業稅、砂鑛區稅、取引所營業稅ヲ計上スヘシ
數ヲ以テ各稅ヲ除シ四捨五入法ニ依リ厘位マテ計上スヘシ
割(戶數割ヲ賦課セサル場合ニ限リ家屋稅附加稅)ノ割合ハ其ノ上記ノ戶數割(戶數
家屋稅附加稅)額ヲ直接國稅調定濟總額ニテ除シ四捨五入法ニ依リ小數點以下第三
總額カ同年度市町村稅調定濟總額ヨリ少額ナル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘ
各欄ニ於テ著シキ增減アル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スヘシ
校組合ニ於テハ關係市町村ノ分ヲモ合算調製シ其ノ關係市町村名ヲ備考欄ニ記載ス
テ學校組合費ノ一部ヲ補給セル場合ハ補給額ヲ重複計上スヘカラス又小學校費、義
村立小學校欄ハ其ノ學校組合ニ屬スル分ノミヲ計上スヘシ
場合ハ學區費ヲモ合算計上シ其ノ旨備考欄ニ記載スヘシ但シ市町村費ヲ以テ學區費
助額ヲ重複計上スヘカラス
百二十九條第一項ニ依ル一部事務組合ナルカ、同條第二項ニ依ル全部事務組合ナル
事務組合ナルトキハ如何ナル事務ヲ共同處理スル組合ナルカヲ明カニスヘシ
尋常高等小學校尋常科ノ兒童數ハ市町村義務敎育費國庫負擔法施行規程第一條又ハ
數ヲ計上スヘシ
育事務委託ノ場合ニ於ケル在籍兒童數ハ委託市町村ニ於テ△印ヲ附シ尋常小學校在
他校ヨリ兼務スル者及短期現役服役中ノ者ヲ計上スヘカラス
未濟額ニ付テハ各其ノ總額壹萬圓以上ノ場合ハ夫々備考欄ニ其ノ內譯ヲ計上シ基本
欄ノ各總額ニ一致セシムヘシ
決定制限率ノ比ニ依ラス賦課シタル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ詳記スヘシ
地目別段當賦課率ヲ附加稅賦課率欄又ハ備考欄ニ記載スヘシ
テ亞剌比亞數字(1.2.3.等)ヲ用フヘシ

備考欄

基本財產一萬圓以上ノ內譯

區分	種類	金額
小學校基本財產	土地及建物	圓
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
其ノ他ノ基本財產	土地及建物	
	有價證券	
	預金及現金	
	其ノ他	
計		

市町村債償還未濟額一萬圓以上ノ內譯

起債ノ目的	償還未濟額	本年度償還所要額	財源
小學校ニ關スル起債	圓	圓	
其ノ他ノ起債			
計			

昭和六年十二月末現住戶數ノ職業別內譯
（本表ノ計ハ表面昭和六年十二月末現住戶數ニ一致セシムヘシ）

職業別	戶數
農業	戶
水產業	
鑛業	
工業	
商業	
交通業	
公務、自由業	
其ノ他ノ有業	
無業	
計	

（樣式）

五、市立小學校々數、學級數及敎員數ニ關スル調

昭和　年　月　日現在

學校種別	舊町村部							舊市部							計						
	學校數	學級數	敎員數					學校數	學級數	敎員數					學校數	學級數	敎員數				
			本正	專正	准	代用	計			本正	專正	准	代用	計			本正	專正	准	代用	計
尋常小學校			人	人	人	人	人			人	人	人	人	人			人	人	人	人	人
尋常高等小學校 尋常科																					
尋常高等小學校 高等科																					
高等小學校																					
計 尋常科																					
計 高等科																					

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル直後ニ於テ其ノ年度ノ市立小學校ニ付調査スルコト

二、本表ノ「本正」欄ニハ本科正敎員、「專正」欄ニハ專科正敎員、「准」欄ニハ准敎員、「代用」欄ニハ代用敎員ノ員數ヲ夫々記入スルコト

三、計ノ高等科欄ニハ高等小學校ノ分ヲモ合算記入スルコト

（樣式）

六、市立小學校學年別學級數兒童數調

昭和　年　月　日現在

科及學年	舊町村部					舊市部					合計				
	學級數	兒童數				學級數	兒童數				學級數	兒童數			
		男	女	計	一學級平均		男	女	計	一學級平均		男	女	計	一學級平均
尋常科第一學年				人					人					人	
同　第二學年															

同　第三學年															
同　第四學年															
同　第五學年															
同　第六學年															
尋常科　計															
高等科第一學年															
同　第二學年															
高等科　計															
合　計															

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル直後ニ於テ其ノ年度ノ市立小學校ニ付調査スルコト

（樣式）

七、市立小學校中二部教授實施學級數調

昭和　年　月　日現在

科及學年	舊町村部				舊市部				計			
	教員不足ニ因ルモノ	教室不足ニ因ルモノ	教員及教室不足ニ因ルモノ	其ノ他	教員不足ニ因ルモノ	教室不足ニ因ルモノ	教員及教室不足ニ因ルモノ	其ノ他	教員不足ニ因ルモノ	教室不足ニ因ルモノ	教員及教室不足ニ因ルモノ	其ノ他
尋常科第一學年	學級											學級
同　第二學年												
同　第三學年												
同　第四學年												
同　第五學年												
同　第六學年												
尋常科　計												
高等科第一學年												
同　第二學年												
高等科　計												
合　計												

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル直後ニ於テ其ノ年度ノ市立小學校ニ付調査スルコト

（樣式）

八、市立小學校教室等ニ關スル調

昭和　年　月　日現在

種別	舊町村部	舊市部	計
普通教室	室	室	室
理科教室			
裁縫教室			
手工教室			

家事教室			
唱歌教室			
作法教室			
理科準備室			
器具室			
標本室			
製作品室			
講堂			
雨天體操場			
衛生室			
休養室			
職員室			
何々			
何々			
計			

（備考）

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル直後ニ於テ其ノ年度ノ市立小學校ニ付調査スルコト

二、學校數、學級數ヲ備考欄ニ舊町村部舊市部別ニ記載スルコト

（様式）

九、市立小學校教員數及教員俸給ニ關スル調

教員種別	舊町村部						舊市部						合計					
	負擔法ノ教員		負擔法以外ノ教員		計		負擔法ノ教員		負擔法以外ノ教員		計		負擔法ノ教員		負擔法以外ノ教員		計	
	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額	教員數	俸給年額
本科正教員	人	圓	人	圓	人	圓	人	圓	人	圓	人	圓	人	圓	人	圓	人	圓
專科正教員																		
准教員																		
代用教員																		
合計																		

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ前年度ニ付調査スルコト

二、負擔法ノ教員ニハ市町村義務教育費國庫負擔法施行規程（大正十二年文部省令第十六號）第一條ニ依ル尋常小學校ノ教員ヲ、負擔法以外ノ教員ニハ右以外ノ教員ニ付夫々調査計上スルコト

三、各計欄ノ俸給年額ハ其ノ年度ニ於ケル教員俸給支拂實額ヲ計上スルコト

四、負擔法ノ教員俸給年額及負擔法以外ノ教員俸給年額ヲ區分シ難キ場合ハ其ノ年度ノ教員俸給支拂實額（各計欄ノ金額）ヲ其ノ年度六月一日ニ於ケル市町村義務教育費國庫負擔法ニ依ル教員ノ月俸總額ト然ラザル教員ノ月俸總額トノ比ニ按分計上スルコト

（様式）

一〇、既往五ヶ年度ノ小學校々數、學級數及就學兒童數調

毎年度　月　日現在

年度	舊町村部						舊市部						合計						
	學校數	學級數	尋常科兒童數	高等科兒童數	兒童計	一學級平均兒童數	學校數	學級數	尋常科兒童數	高等科兒童數	兒童計	一學級平均兒童數	學校數	學級數	尋常科兒童數	高等科兒童數	兒童計	一學級平均兒童數	前年度ヨリ增加兒童數
昭和　年度			人	人	人	人			人	人	人	人			人	人	人	人	人
昭和　年度																			
昭和　年度																			
昭和　年度																			
昭和　年度																			

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ市ノ地域內ニ於ケル市立小學校ニ付廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ前年度ヨリ既往五ヶ年度ノ事實ニ付調査スルコト

（樣式）

一一、將來十ヶ年度ノ學級數就學兒童數豫定調

年度	舊町村部				舊市部				合計				
	學級數	兒童數			學級數	兒童數			學級數	兒童數			
		尋常科	高等科	計		尋常科	高等科	計		尋常科	高等科	計	前年度ヨリ增加數
昭和　年度		人	人	人		人	人	人		人	人	人	
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													
昭和　年度													

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ市ノ地域內ニ於ケル市立小學校ニ付廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ヨリ十ヶ年度ノ豫定ヲ記載スルコト

（樣式）

一二、基本財產調

種別		前年度末現在			廢置分合又ハ境界變更後ノ現在		
		種類	數量	價格	種類	數量	價格
市町村基本財產	市部			圓			圓
	町村部						
小學校基本財產	市部						
	町村部						
何々基本財產	市部						
	町村部						

其ノ他各種基金		合計		
市部	町村部	市部	町村部	計

調査上ノ注意

一、前年度末現在欄ニハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ前年度末ノ基本財産ニ付調査スルコト

二、價格ハ時價ヲ記載スルコト

（様式）

一三、市債調

昭和　年　月　日現在

起債目的	起債總額	同上中償還未濟額	償還年限	昭和　年度償還額	同上償還財源
			自　年度 至　年度		
計					

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル直後ニ於テ其ノ年度ノ市債ニ付調査スルコト

二、「昭和年度償還額」欄ニハ調査ノ日ノ屬スル年度ノ償還所要金額ヲ記載スルコト

（様式）

一四、直接國税納額別人員調

年度別		昭和　年度					
市部町村部別		舊市部			舊町村部		
項目		調定濟總額	内譯		調定濟總額	内譯	
			右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額		右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額
税額		圓					
法人（銀行會社等）ヲ除キタル者ノ納税額別人員	一萬圓以上	人					
	五千圓以上	人					
	三千圓以上	人					
	千圓以上	人					
	五百圓以上	人					
	三百圓以上	人					
	百圓以上	人					
	五十圓以上	人					
	十圓以上	人					
	五圓以上	人					
	一圓以上	人					
	一圓未滿	人					
	計	人					

昭和　年度						昭和　年度					
舊市部			舊町村部			舊市部			舊町村部		
調定済總額	内譯 右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額	調定済總額	内譯 右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額	調定済總額	内譯 右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額	調定済總額	内譯 右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額
圓						圓					

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ前年度ヨリ既往三ヶ年度ノ直接國税ニ付調査スルコト

一、直接國税トハ市町村義務教育費國庫負擔法ノ施行ニ關スル件（大正十二年勅令第三一五號）第五條ニ掲グル國税ナルコト

（樣式）

一五、市町村税既往三ヶ年度ノ納税成績調

昭和　年　月　日現在

税目	昭和　年度				昭和　年度				昭和　年度			
	調定済額	納税額	滞納額	納税割合	調定済額	納税額	滞納額	納税割合	調定済額	納税額	滞納額	納税割合
地租附加税（舊市部 舊町村部）	圓	圓	圓	%	圓	圓	圓	%	圓	圓	圓	%
特別地税附加税（舊市部 舊町村部）												
營業收益税附加税（舊市部 舊町村部）												
何々（舊市部 舊町村部）												
合計（舊市部 舊町村部 計）												

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ前年度ヨリ既往三ヶ年度ノ市町村税ニ付調査スルコト

二、法人（銀行、會社等）ノ分ハ各欄ニ朱書外書シ人員欄ニハ法人ノ數ヲ記入スルコト

三、圓位未滿ハ四捨五入法ニ依リ圓位ニ止ムルコト

（樣式）

一六、特別税戸數割（戸數割ヲ賦課セザル場合ニ限リ家屋税附加税）納額別人員調

年度別	昭和　年度		
市部町村部別	舊市部		
項目　税額	調定済總額	内譯 右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額
	圓		
法人（銀行會社等）ヲ除キタル者ノ納税額別人員 三千圓以上	人		
千圓以上	人		
五百圓以上	人		
二百圓以上	人		
百圓以上	人		
五十圓以上	人		
二十圓以上	人		
十圓以上	人		
五圓以上	人		
三圓以上	人		
一圓以上	人		
一圓未滿	人		
計	人		

			昭和　年度						昭和　年度					
舊町村部			舊市部			舊町村部			舊市部			舊町村部		
調定済總額	内譯		調定済總額	内譯		調定済總額	内譯		調定済總額	内譯		調定済總額	内譯	
	右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額		右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額		右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額		右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額		右ノ内法人ノ納ムル金額	其ノ他ノ者ノ納ムル金額
圓			圓			圓			圓			圓		

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ノ前年度ヨリ既往三ヶ年度ニ付調査スルコト

（様式）

一七、昭和　年度以降十ヶ年度ノ市税賦課々率及税額調

年度	地租附加税		特別地税附加税		營業收益税附加税		家屋税附加税		特別税戸數割		何々		何々		税額合計	備考
	課率	税額	課率	税額	課率	税額	課率	税額	課率	税額	課率	税額	課率	税額		
昭和　年度	地租一圓ニ付錢八七、五一	圓 二、五六〇	田畑賃貸價格百分ノ三、一ノ百分ノ一〇五	圓 七九一	本税一圓ニ付七三、九二	圓 一、五〇〇	本税一圓ニ付五六、〇〇	圓 一、二〇〇	課税額百分ノ五〇、七二	圓 一五、二三一						
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
昭和　年度																
計又ハ平均																

調査上ノ注意

一、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ヨリ十ヶ年度ノ豫定ヲ調査スルコト

二、税額圓位未滿ハ四捨五入法ニ依リ圓位ニ止ムルコト

（樣式）

一八、昭和　年度以降十ヶ年度ノ市歳入歳出科目別豫算　（歳入ノ部）

款	年度＼科目		7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
1	財産ヨリ生スル收入		圓 781									
内訳	1	御卽位記念基本財産	圓 251									
	2	小學校基本財産	圓 460									
	3	隔離病舍積立金	圓 70									
	4	何々	圓									
2	使用料及手數料		圓 1.250									
内訳	1	使用料	圓 721									
	2	手數料	圓 529									
3	交付金		圓 2.112									
4	義務教育費國庫下渡金		圓 7.289									
5	國庫補助金		圓 370									
6	道府縣補助金		圓 1.074									
内訳	1	衞生費補助	圓 250									
	2	教育費補助	圓 712									
	3	統計調査費補助	圓 112									
	4	何々	圓									
7	道府縣奬勵金		圓 250									
8	寄附金		圓 700									
9	繰入金		圓 1.420									
10	財産賣拂代		圓 229									
11	繰越金		圓 1.751									
12	雜收入		圓 320									
13	市稅		圓 115.211									
内訳	1	地租附加稅	圓 2.560									
	2	特別地稅附加稅	圓 791									
	3	營業收益稅附加稅	圓 1.500									
	4	家屋稅附加稅	圓 1.200									
	5	特別稅戸數割	圓 15.231									
	6	何々	圓									
14	市債		圓									
歳入合計			圓									
推定戸數			戸									

調査上ノ注意

1、本表ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル年度ヨリ十ヶ年度ノ豫定ヲ調査記入スルコト
2、特別會計ニ付テモ本表ニ準シ調査提出スルコト

昭和　年度以降十ヶ年度ノ市歳入歳出科目別豫算

（歳出ノ部）

款	年度 科目	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
1	神社費	圓									
2	會議費										
3	役所費										
4	土木費										
5	尋常高等小學校費										
6	尋常小學校費										
7	實業補習學校費										
8	青年訓練所費										
9	學事諸費										
10	傳染病豫防費										
11	トラホーム豫防費										
12	隔離病舍費										
13	勸業諸費										
14	社會事業費										
15	救護費										
16	救助費										
17	警備費										
18	基本財産造成費										
内譯 1	御即位記念基本財産										
2	小學校基本財産造成費										
19	地方改良費										
20	統計費										
21	雜支出										
22	運用金積戻費										
23	豫備費										
	歳出經常部合計	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

臨時部

1	土木費										
2	尋常高等小學校營繕費										
3	積立金穀										

4 公債費										
5 寄附金										
6 諸團體補助費										
7 何々										
臨時部合計										
歲出總計	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓

調査上ノ注意

前表ニ同ジ

（樣式）

一九、昭和　年度以降十ヶ年度ノ市立小學校費豫算内譯　　（歲出經常部）

年度／科目	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
小學校費	圓									
1、給料	圓									
本科正教員給料	圓 人分	圓 人分								
專科正教員給料	圓 人分									
代用教員給料	圓 人分									
何々										
2、雜給										

3、住宅料										
4、兒童費										
5、旅費										
6、賞與金										
7、恩給基金										
8、需用費										
9、何々										
10、何々										

歲出臨時部

年度／科目	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
小學校營繕費										
何々										
何々										
何々										

調査上ノ注意

前表ニ同ジ

●市町村義務教育費國庫負擔法ノ施行ニ關スル件

大正十二年六月十九日
勅令第三百十五號

沿革　昭和四年二月勅令第五號、八年四月第四九號改正

朕市町村義務教育費國庫負擔法ノ施行ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

第一條　文部大臣ハ左ノ各號ニ該當スル市ニ對シテハ市町村義務教育費國庫負擔法第四條ノ規定ニ依リ交付金額ヲ增加スルコトヲ得

一　前前年度ニ於ケル直接國稅調定濟額ノ一戶平均額カ同年末現在ニ於ケル人口五萬以下ノ全國市及人口三萬以上ノ全國町村ノ同年度直接國稅調定濟額ノ一戶平均額ニ達セス且前前年度ニ於ケル直接國稅調定濟額ニ對スル特別稅戶數割調定濟額ノ割合カ同年末現在ニ於ケル人口五萬以下ノ全國市及人口三萬以上ノ全國町村ノ同年度直接國稅調定濟額ニ對スル特別稅戶數割調定濟額ノ割合ヲ超過スルコト

二　前前年度ニ於ケル市稅調定濟額ニ對スル市立小學校教員俸給決算額ノ割合カ同年末現在ニ於ケル人口五萬以下ノ全國市及人口三萬以上ノ全國町村ノ同年度市町村稅調定濟額ニ對スル市町村立小學校教員俸給決算額ノ割合ヲ超過スルコト

第二條　文部大臣ハ左ノ各號ニ該當スル町村ニ對シテハ市町村義務教育費國庫負擔法第五條ノ規定ニ依リ交付金額ヲ增加スルコトヲ得

一　前前年度ニ於ケル直接國稅調定濟額ノ一戶平均額カ全國町村ノ同年度直接國稅調定濟額ノ一戶平均額ニ達セス且前前年度ニ於ケル直接國稅調定濟額ニ對スル特別稅戶數割調定濟額ノ割合カ全國町村ノ同年度直接國稅調定濟額ニ對スル特別稅戶數割調定濟額ノ割合ヲ超過スルコト

二　前前年度ニ於ケル町村稅調定濟額ニ對スル町村立小學校教員俸給決算額ノ割合カ同年度全國町村ノ町村稅調定濟額ニ對スル町村立小學校教員俸給決算額ノ割合ヲ超過スルコト

第三條　前二條ノ規定ニ依リ增加スヘキ交付金額ハ當該市町村ノ前前年度ニ於ケル直接國稅調定濟額ノ一戶平均額、直接國稅調定濟額ニ對スル特別稅戶數割調定濟額ノ割合、市町村稅調定濟額ニ對スル市町村立小學校教員俸給決算額ノ割合其ノ他財政ノ狀況ヲ參酌シ前前年度ニ於ケル小學校教員俸給決算額ニ應シテ文部大臣之ヲ定ム

第四條　文部大臣ハ市町村ニ於ケル財政上特ニ困難ナル事情アリト認ムルトキハ前三條ニ規定スル標準ニ依ラス當該市町村ニ對スル交付金額ヲ增加スルコトヲ得

第五條　本令ニ於テ直接國稅トハ地租、第三種ノ所得ニ對スル所得稅、個人ノ營業收益稅及乙種ノ資本利子稅ヲ謂フ

第六條　本令ノ適用ニ付テハ家屋稅附加稅、特別稅戶別割、特別稅家屋稅、特別稅特別所得稅及市町村稅タル所得稅附加稅ハ之ヲ特別稅戶數割ト看做ス

第七條　國庫支出金ハ左ノ時期ニ於テ之ヲ市町村ニ交付ス

一　市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ規定ニ依リ市町村ニ交付スル金額

四月、七月、九月、十二月及二月　各其ノ五分ノ一

二　同法第三條ノ規定ニ依リ町村ノミニ交付スル金額

同法第五條ノ規定ニ依リ前年度ニ於テ交付金ヲ增加セラレタル町村

五月、七月、九月及十一月　各其ノ四分ノ一

其ノ他ノ町村

五月、八月、十一月及二月　各其ノ四分ノ一

三　同法第四條又ハ第五條ノ規定ニ依リ市又ハ町村ニ交付スル金額

二月　全額

第四條ノ規定ニ依ル市町村中震火災、風水害、旱害、凍害、雪害其ノ他特別ノ事情アリト認ムルモノニ對シテハ前項第三號ノ規定ニ拘ラス隨時國庫支出金ヲ交付スルコトヲ得

第八條　文部大臣ハ市町村義務教育費國庫負擔法第三條乃至第五條ノ規定ニ依リ國庫支出金ヲ交付スル場合ニ於テ其ノ費途ニ關シ必要ナル事項ヲ市町村ニ命スルコトヲ得

地方長官ハ文部大臣ノ委任ニ依リ前項ノ事項ヲ市町村ニ命スルコトヲ得

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第七條第一號ニ規定スル五月ハ大正十二年度分ニ限リ之ヲ六月トス

大正七年勅令第七十五號ハ之ヲ廢止ス

●市町村義務教育費國庫負擔法ノ施行ニ關スル件第八條第二項ノ命令ニ關スル件

昭和六年六月十二日
岡普一五號文部省普通學務局長通牒
各地方長官宛

標記ノ件ニ付今般岡山縣ヨリ甲號ノ通照會有之右ニ對シ乙號ノ通回答致シタルニ付御了知相成度

記

（甲號）

市町村義務教育費國庫負擔法第三條乃至第五條ノ支出金ヲ市町村ニ交付スル場合ニ於テ大正十二年六月十九日勅令第三百十五號市町村義務教育費國庫負擔法ノ施行ニ關スル件第八條第二項ヲ適用シ其ノ支出金ノ一部ヲ市町村立ノ尋常小學校及尋常高等小學校ノ校長俸給ノ全額ニ充テシムヘク市町村ニ命令スルハ差支無之候哉何分ノ御回報相煩度此段相伺候

（乙號）

四月十五日學第一四二八號ヲ以テ標記ノ件ニ付御照會ノ處市町村義務教育費國庫負擔法ニ依ル國庫支出金ヲ以テ市町村立尋常小學校及尋常高等小學校ノ校長ヲ兼務スル本科正教員ノ俸給全額ニ充當セシムルコトハ其ノ影響スル所極メテ大ナルモノ有之慎重考究ヲ要スヘキコトト存スルニ付本件ニ關シ少數ノ府縣ニ於テ其ノ管内市町村ニ對シ命令ヲ發スルコトハ御見合セ

相成度

●市町村義務教育費國庫負擔法施行ニ關シ地方長官ニ委任ノ件

大正十二年六月二十日
文部省令第二十七號

大正十二年勅令第三百十五號第八條第一項ノ職權ハ之ヲ地方長官ニ委任ス

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●市町村義務教育費國庫負擔法施行規程

大正十二年六月二十日
文部省訓令第十六號

沿革　昭和四年二月文部省訓令第二號、八年六月第一七號改正

北海道廳　府縣

市町村義務教育費國庫負擔法施行規程左ノ通改正ス

市町村義務教育費國庫負擔法施行規程

第一條　地方長官ハ毎年六月一日ニ於ケル市町村立尋常小學校ノ教員數及市町村ノ就學兒童數ヲ左ノ各號ニ依リ調査シ第一號表ノ樣式ニ依リ七月十五日限リ之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

一　市町村組合ハ之ヲ市、町村組合及町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル町村ニ準スヘキ公共團體、其ノ組合及小學校設置區域ハ之ヲ町村ト看做シテ調査スヘシ

二　市町村立尋常高等小學校ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ授クヘキ部分ハ之ヲ市町村立尋常小學校ト看做シテ調査スヘシ

三　本科正教員ニシテ市町村立尋常高等小學校ノ學校長ヲ兼ヌル者ハ尋常科ノ教授ヲ受持タサル場合ト雖之ヲ尋常小學校本科正教員數ニ算入スヘシ

四　市町村立尋常高等小學校ノ正教員及准教員ニシテ尋常科及高等科ニ涉リ教授ヲ受持ツ者ハ之ヲ尋常小學校ノ教員數ニ算入スヘシ

五　市町村立尋常小學校ニ勤務スル代用教員竝ニ市町村立尋常高等小學校ニ勤務スル代用教員ニシテ尋常科ノミノ教授ヲ受持ツ者及尋常科高等科ニ涉リ教授ヲ受持ツ者ニシテ尋常科ノ教授時數カ高等科ノ教授時數ヨリ多キ者ニ限リ之ヲ尋常小學校ノ教員數ニ算入スヘシ

六　教員ニシテ他ヨリ兼務スル者、休職中ノ者及短期現役兵トシテ服役中ノ者ハ之ヲ教員數ニ算入スヘカラス

七　市町村ノ就學兒童數ハ六月一日ニ於テ市町村立尋常小學校ニ在籍スル兒童ニ付居住市町村ニ於テ之ヲ調査シ計算スヘシ

八　市町村組合、町村組合ノ設置ニ係ル尋常小學校ノ在籍兒童ハ之ヲ市町村組合、町村組合ノ就學兒童トシテ計算スヘク關係各市町村ノ就學兒童トシテ計算スヘカラス町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル町村ニ準スヘキ公共團體、其ノ組合及小學校設置區域ニ付亦同シ

九　市町村一部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於テハ其ノ兒童ハ委託市町村ノ就學兒童トシテ計算スヘク之ヲ受託市町村ノ就學兒童トシテ計算スヘカラス

十　市町村全部ノ兒童教育事務委託ノ場合ニ於テハ其ノ兒童ハ之ヲ受託市町村ノ兒童トシテ計算スヘシ

十一　市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律ノ適用ヲ受ケタル市ノ市立尋常小學校ノ教員數及就學兒童數ハ同法ヲ適用セラレタル舊町村ノ地域別及市ノ舊地域ニ區分シ之ヲ調査スヘシ但シ二以上ノ地域ノ兒童ヲ收容スル市立尋常小學校ノ教員數ハ該地域別就學兒童數ニ比例シテ之ヲ各地域ニ區分スヘシ

第二條　六月一日以後ニ於テ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタルニ依リ市及町村ノ教員數、就學兒童數ニ異動アリタル場合ニ於テハ地方長官ハ前條ニ準シテ直ニ之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第三條　地方長官ハ前前年十二月三十一日現住人口五萬以下ノ市及人口三萬以上ノ町村ニ付前年度小學校教育費其ノ他ノ狀況ヲ調査シ第二號表ノ樣式ニ依リ毎年三月十五日マテニ之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第四條　地方長官ハ前年度町村ノ小學校教育費其ノ他狀況ヲ調査シ第三號表ノ樣式ニ依リ毎年三月十五日マテニ之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第五條　地方長官ハ大正十二年勅令第三百十五號第七條ノ規定ニ依ル國庫支出金ニ付小切手振出ノ委任ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ市町村ニ交付スヘシ

第六條　前年六月一日以後ニ於テ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テハ地方長官ハ左ノ例ニ準シ從前ノ市町村ニ交付スヘキ國庫支出金ヲ分配交付スヘシ

一　教員數ニ應シテ交付スヘキ國庫支出金ハ前年六月一日ニ於テ當該市町村立尋常小學校ニ勤務シタル本科正教員、專科正教員、准教員及第一條第五號ノ代用教員ノ數ニ生シタル異動ニ應シテ關係市町村ニ配付ス

二　就學兒童數ニ應シテ交付スヘキ國庫支出金ハ廢置分合又ハ境界變更後ニ於ケル當該地域ノ所屬ニ從ヒ前年六月一日ニ於テ居住シタル就學兒童數ニ割當テ關係市町村ニ配付ス

廢置分合又ハ境界變更アリタル市町村ニ對スル市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ規定ニ依リ町村ノミニ交付スル國庫支出金ノ交付時期ハ同法第五條ノ規定ニ依リ前年度ニ於テ交付金ヲ增加セラレタル舊町村部ト其ノ他ノ舊町村部トニ區分シ大正十二年勅令第三百十五號第七條ノ規定ヲ準用スヘシ

市町村組合又ハ町村組合ノ設置、組織變更若ハ解散アリタル場合ニ於テハ前二項ノ例ニ依ルヘシ町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル町村ニ準スヘキ公共團體、其ノ組合及小學校設置區域ニ付亦同シ

第七條　地方長官ハ國庫支出金ヲ交付シタルトキハ市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ交付金ニ付テハ第四號表ノ樣式、第四條及第五條ノ交付金ニ付テハ第五號表ノ樣式ニ依リ交付年月日ヲ具シ遲滯ナク之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第一號表

市町村立尋常小學校教員數及就學兒童數調　（昭和　年六月一日現在）

	市町村別	教員數					就學兒童總數
		本科正教員	專科正教員	准教員	代用教員	計	
	町村						
	市						
内譯	何々市						
	何々市						
	何々市						
	計						
	右何々市ニ於ケル法第三條特例適用地域						

内譯	舊何々町						
	舊何々村						
	舊何々村						
備考							

調査上ノ注意

一　市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律ノ適用ヲ受ケタル市ニ付テハ當該市ノ欄ニ其ノ市立尋常小學校ノ教員數及市ノ就學兒童數各全員ヲ計上シ更ニ同法適用地域ニ付テハ舊町村別ニ之ヲ調査シ夫々當該欄ニ計上スヘシ

二　舊町村ノ就學兒童數ハ其ノ地域内ニ居住スル就學兒童數ヲ計上スヘシ

三　第一條第十一號ノ規定ニ依リ二以上ノ地域ノ兒童ヲ收容スル市立尋常小學校ノ教員數ヲ區分スルニ當リ一人未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ其ノ端數ノ大ナルモノヨリ順次之ヲ切上ケ一人トシ教員總數ニ一致セシムヘシ

第二號表

昭和　年度ニ於ケル人口五萬以下ノ市及人口三萬以上ノ町村ノ小學校教育費其ノ他狀況調

市名及郡町村名	戸數	人口	市町村歳出總額	小學校費				市町村税			直接國税				
				經常費		臨時費	計	特別税戸數割額	其ノ他税額	計	地租額	第三種ノ所得税額	個人ノ營業收益税額	乙種ノ資本利子税額	計
				教員俸給費	其ノ他經費										
計															
備考															

調査上ノ注意

一　戸數及人口ハ前前年十二月三十一日現住ニ付計上スヘシ

二　市町村歳出總額及小學校費ハ前年度決算額ヲ計上スヘシ

市町村歳出總額中ニハ一般會計ノ外特別會計ヲモ加算スヘシ但シ一般會計ヨリ特別會計ニ補給セル場合ハ其ノ補給額ヲ重複計上スヘカラス

三　市町村税及直接國税（地租、第三種ノ所得ニ對スル所得税、個人ノ營業收益税及乙種ノ資本利子税ニ限ル）ハ前年度調定濟額ヲ計上スヘシ

四　特別税戸數割中ニハ家屋税附加税、特別税戸別割、特別税家屋税、特別税特別所得税及市町村税タル所得税附加税ノ調定濟額ヲモ算入スヘシ

第三號表

昭和　年度町村小學校教育費其ノ他狀況調

町村數	戸數	人口	町村歳出總額	小學校費				町村税			直接國税				
				經常費		臨時費	計	特別税戸數割額	其ノ他税額	計	地租額	第三種ノ所得税額	個人ノ營業收益税額	乙種ノ資本利子税額	計
				教員俸給費	其ノ他經費										
備考															

調査上ノ注意

一　第二號表ノ調査上ノ注意ニ準シ調査スヘシ

第四號表

昭和　年度市町村義務教育費國庫負擔法第三條ニ依ル交付金報告書（其ノ一）

市町村名	第三條前段ノ市町村交付金		
	各一期分ノ交付金（交付時期四月、七月、九月、十二月及二月）	同上四月分ニ加算スヘキ端數金	總額
何々市			
何々市			
計			
何郡何々町			
何郡何々村			
計			
何郡何々村			

同郡何々町			
計			
合計			
備考			

調査上ノ注意

一　各月ノ交付金ヲ算出スルニ當リ錢位未滿ノ端數ハ之ヲ四月分交付金ニ加算スヘシ

第四號表

昭和　年度市町村義務教育費國庫負擔法第三條ニ依ル交付金報告書（其ノ二）

町村名及市名	法第五條ニ依リ前年度ニ於テ交付金ヲ増加セラレタル町村ノ第三條後段交付金			其ノ他ノ町村ノ第三條後段交付金		
	各一期分ノ交付金（交付時期五月、七月、九月及十一月）	同上五月分ニ加算スヘキ端數金	總額	各一期分ノ交付金（交付時期五月、八月、十一月及二月）	同上五月分ニ加算スヘキ端數金	總額
何郡何々町						
何郡何々村						
計						
何郡何々町						
計						
何郡何々町						
同郡何々村						
計						
何郡何々町						
何郡何々村						
計						
合計						

何郡何々村						
計						
何々市						
何々市						
計						
合計						
備考						

調査上ノ注意

一　廢置分合又ハ境界變更アリタル市町村ニシテ第六條第二項ノ規定ヲ適用シ國庫支出金ヲ交付シタル場合ハ當該市町村ノ各舊町村名及廢置分合又ハ境界變更アリタル年月日ヲ備考ニ記入スヘシ

二　各月ノ交付金ヲ算出スルニ當リ錢位未滿ノ端數ハ之ヲ五月分交付金ニ加算スヘシ

第五號表

昭和　年度市町村義務教育費國庫負擔法第四條及第五條ニ依ル交付金報告書

市町村名	交付金額
何々市	
何々市	

市町村義務教育費國庫負擔法制定ニ付其趣旨督勵方

大正七年四月八日
文部省訓令第三號

北海道廳　府縣

今回市町村義務教育費國庫負擔法ヲ制定シ國費ヲ以テ義務教育費ノ一部ヲ支辨スルノ制度ヲ確立セラレタリ

惟フニ近時我國義務教育ノ進歩ニ伴ヒ市町村ノ經費著シク增加シ之カ輕減緩和ノ途ヲ講スルノ要アリ而モ又將來益〻義務教育ノ改善ヲ圖リ其ノ振興ヲ促シ以テ國家ノ根柢ヲ鞏固ニシ國力ヲ充實シ國運ヲ伸張セシムルノ方策ヲ樹立スルハ洵ニ一日ヲ緩ウスヘカラサルノ急務タリ是レ本法ノ制定ヲ見ルニ至レル所以ナリ

義務教育ノ改善振興ヲ策スルノ途素ヨリ一ニシテ足ラスト雖要ハ直接薫陶ノ任ニ當ル小學校教員其ノ人ヲ得ルニ在リ今ヤ國事愈〻滋ク國費益〻多キヲ加フルノ時ニ方リ國庫カ特ニ本法ニ依リ小學校教員俸給ノ一部ヲ負擔スルニ至レル所以ノモノ實ニ小學校教員ノ待遇ヲ改善シテ益〻優良ナル人物ヲ招致シ以テ國家ノ要望ニ副ハシメンカ爲ニ外ナラス若シ夫レ今次戰亂ノ結果トシテ必然來ルヘキ列國情勢ノ推移ト其ノ國民思想ノ變化トニ想到スレハ戰後ニ處スヘキ我カ小學教育施設ノ綱領ハ教育ニ關スル　勅語ノ聖旨ヲ奉體シテ益〻力ヲ國民道德ノ振興ニ致シ牢乎拔クヘカラサル國家的精神ヲ養ヒ又克ク時勢ノ進歩ニ順應シテ内ハ國運ノ發達ニ貢獻シ外ハ國際競爭場裡ニ立チテ帝國ノ使命ヲ完ウスルニ足ルヘキ國民ヲ作ルニ在リ小學校教員タルモノ須ク其ノ職責ノ重大ナルヲ自覺シ常ニ德操ノ向上ト學力ノ進歩トニ努メ拮据勵精其ノ天職ヲ盡サンコトヲ期セサルヘカラス

地方長官ハ本法制定ノ趣旨ヲ體シ小學教育ノ實況ニ鑑ミ指導督勵其ノ宜シキヲ制シ以テ本法ノ施行ヲシテ最モ適切有效ナラシメ國民教育改善ノ效果ヲ擧ケンコトヲ努ムヘシ

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法

昭和七年九月六日
法律第二十三號

（沿革　昭和一〇年三月法律第一二號改正）

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法

第一條　市町村立尋常小學校ノ經常費ヲ補助スル爲國庫ハ昭和七年度ヨリ昭和十年度迄毎年豫算ヲ以テ定ムル所ノ金額ヲ支出ス

第二條　前條ノ補助金ハ第三條ノ補助金ヲ除キ其ノ半額ヲ前年六月一日ニ於ケル町村立尋常小學校ノ教員數ニ、他ノ半額ヲ前年六月一日ニ於ケル町村ノ就學兒童數ニ比例シテ町村ニ交付ス

第三條　政府ハ市町村義務教育費國庫負擔法第五條ノ町村ニ第一條ノ補助金ノ百分ノ七十以内ヲ特ニ增加交付ス

政府ハ市町村義務教育費國庫負擔法第四條ノ市ニ第一條ノ補助金ノ千分ノ五以内ヲ特ニ交付スルコトヲ得

第四條　本法ノ補助金ハ市町村立尋常小學校教員ノ俸給ニ要スル經費ニ充ツルモノトス

本法ノ補助金カ市町村義務教育費國庫負擔法ノ國庫交付金ト合算シ町村立尋常小學校教員ノ俸給ニ要スル經費ノ全額ヲ超ユル場合ニ於テハ町村立尋常小學校ノ教員俸給ニ要スル經費以外ノ經常費ニ之ヲ充ツルコトヲ得

第五條　本法ニ定ムル町村立尋常小學校教員中ニ算入スヘキ代用教員ノ範圍ハ文部大臣之ヲ定ム

第六條　本法ノ適用ニ付テハ町村組合及町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル町村ニ準スヘキ公共團體、其ノ組合又ハ小學校設置區域ハ之ヲ町村ト看做ス

本法ノ適用ニ付テハ市町村立尋常高等小學校ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ授クヘキ部分ハ之ヲ市町村立尋常小學校ト看做ス

第七條　地方長官ハ本法ノ補助金及市町村義務教育費國庫負擔法ノ國庫交付金竝ニ市町村ノ一般會計繰入金其ノ他ヲ以テ歲入トシ市町村立尋常小學校又ハ市町村立尋常高等小學校ノ教員俸給費其ノ他ノ經常費ノ全部又ハ一部ヲ以テ歲出トスル特別會計ノ設置ヲ市町村ニ命スルコトヲ得

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法施行規程

昭和七年九月二十日
文部省訓令第十九號

北海道廳　府縣

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法施行規程左ノ通定ム

市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法施行規程

第一條　市町村義務教育費國庫負擔法施行規程第一條第一號乃至第十號、第五條及第六條ノ規定ハ市町村立尋常小學校費臨時國庫補助法ノ施行ニ付之ヲ準用ス

第二條　地方長官ハ國庫補助金ヲ市町村ニ交付シタルトキハ郡市町村別補助金額及其ノ交付年月日ヲ遲滯ナク文部大臣ニ報告スヘシ

●市町村立小學校教育費國庫補助法

明治三十三年三月十六日
法律第六十三號

沿革　明治四二年三月法律第五號改正

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル市町村立小學校教育費國庫補助法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

市町村立小學校教育費國庫補助法

第一條　市町村立小學校教育費ヲ補助スル爲國庫ハ每年豫算ヲ以テ定ムル所ノ金額ヲ支出ス

第二條　前條ノ補助金ハ市町村立小學校教員ノ年功加俸及市町村立尋常小學校教員ノ特別加俸ニ充ツ其ノ加俸ニ關スル方法ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三條　第一條ノ補助金ハ其ノ半額ハ市町村立小學校ノ本科正教員數ニ他ノ半額ハ市町村立小學校ノ本科正教員ニシテ五年以上同一府縣内ニ勤續スル者ノ數ニ比例シテ之ヲ北海道及府縣ニ配賦ス

附則

第四條　本法ハ明治三十三年四月一日ヨリ施行ス

第五條　市町村立小學校教員年功加俸國庫補助法及小學校教育費國庫補助法ハ之ヲ廢止ス

第六條　本法施行ノ際市町村立小學校教員年功加俸國庫補助法ニ依リ現ニ年功加俸ヲ受クル者ニハ同一學校ニ勤續スル間仍其ノ加俸ニ相當スル金額ヲ支給ス但シ本法ニ依リ年功加俸ヲ受クル者ハ此ノ限ニ在ラス

前項ニ依リ支給スル金額ハ第三條ノ配賦金ヨリ支出ス

●市町村立小學校教育費國庫補助法ニ依ル本科正教員數調査方ノ件

明治四十二年三月十八日
文部省令第九號

沿革　昭和五年六月文部省令第一六號改正

市町村立小學校教育費國庫補助法第三條ノ市町村立小學校ノ本科正教員數及市町村立小學校ノ本科正教員ニシテ五年以上同一府縣内ニ勤續スル者ノ數ハ補助金ヲ配賦スヘキ年ノ前年三月一日ニ於ケル現在數ニ依ルモノトス

附則

本令ハ明治四十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●市町村立小學校教育費ヲ補助セシムル爲北海道地方費及府縣費支出ノ件

明治四十年五月二十七日
勅令第二百十七號

朕市町村立小學校教育費ヲ補助セシムル爲北海道地方費及府縣費支出ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

第一條　北海道地方費及府縣ハ市町村立小學校教育費ヲ補助スル爲市町村立小學校教育費國庫補助法ニ依リ配賦スル金額ト同額ノ金額ヲ支出スヘシ但シ沖繩縣ニ於テハ國庫ヨリ之ヲ支出ス

第二條　前條ノ金額ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ地方ノ情況ニ應シテ之ヲ市町村立小學校教員加俸ノ支出ニ充テ又ハ市町村立小學校教員住宅費ノ補助ニ充ツヘシ

前項補助ノ方法ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ明治四十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

特別ノ事情ニ依リ本令ノ支出ヲ爲シ難キ場合ニ於テハ期間ヲ定メテ文部大臣ノ認可ヲ受ケ當分ノ内支出金額ヲ減少スルコトヲ得

●府縣ニ於ケル敎育費ノ府縣負擔ニ關スル件

大正十五年十一月十七日
勅令第三百三十八號

朕府縣ニ於ケル費用ノ府縣負擔ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

法律勅令ニ規定アルモノノ外府縣ニ於ケル左ノ費用ハ之ヲ府縣ノ負擔トス

一　警察費
二　警察廳舍建築修繕費
三　土木費
四　衞生及病院費
五　教育費
六　救育費
七　諸達書及揭示諸費
八　勸業費
九　府縣廳舍建築修繕費

附　則

本令ハ大正十六年度分ヨリ之ヲ適用ス

休職ノ郡官吏ノ給與ニ關スル府縣ノ負擔ニ付テハ仍ホ從前ノ例ニ依ル

●市町村立尋常小學校設置及ヒ敎員俸給ニ就キ補助ノ件

明治三十年二月十六日
文部省訓令第二號

（北海道廳　府縣）

尋常小學校ノ設置上市町村ノ資力其負擔ニ堪ヘスト認定スルトキハ府縣郡ヨリ補助ヲ與フヘキコトハ小學校令（第四十六條乃至第四十九條）ノ規定スル所ナルヲ以テ必要ニ應シ之ヲ適用スルコトヲ怠ラサルヘキハ勿論ナリト雖モ殊ニ今般勅令第二號ヲ以テ市町村立小學校教員俸給ニ關スル件ヲ發布セラレタルニ付テハ此規定ニ基キ負擔スヘキ適當ノ俸給額ヲ支出スルニ堪ヘスト認定スルトキハ右小學校令ノ規定ニ依リ相當ノ補助ヲ與フルコトヲ勉ムヘシ

●短期現役小學校敎員俸給費國庫負擔法

大正十年三月三十日
法律第十七號

沿革　昭和三年五月法律第三號改正

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法

第一條　市町村立小學校正教員ニシテ兵役法第十條ノ規定ニ依リ短期現役兵トシテ現役ニ服スル者ノ服役中ノ俸給ノ爲市町村ニ於テ要スル費用ハ國庫之ヲ負擔ス

第二條　前條ノ規定ニ依リ國庫ノ負擔スル金額ハ每年度之ヲ市町村ニ交付ス

第三條　本法ノ適用ニ付テハ市町村組合又ハ町村組合ハ之ヲ市町村ト看做ス市制又ハ町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル市町村ニ準スヘキ公共團體、其ノ組合又ハ小學校設置區域亦同シ

第四條　本法ニ依リ俸給費ヲ國庫ニ於テ負擔スル小學校正教員ハ市町村義務教育費國庫負擔法ノ適用ニ付テハ同法第三條ノ正教員ノ數ニ之ヲ算入セス

附　則

本法ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●短期現役小學校敎員俸給費國庫負擔法施行ニ關スル規程

大正十年十二月十二日
文部省訓令第十號

沿革　大正一四年五月文部省訓令第一三號、一二月第二一號、昭和三年七月第一六號、八年二月第二號改正

（北海道廳　府縣）

短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法施行ニ關スル規程左ノ通リ定ム

短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法施行ニ關スル規程

第一條　地方長官ハ每年四月十一日現在ニ依リ市町村立小學校正教員ニシテ短期現役兵トシテ現役ニ服スル者ノ服役中ノ俸給ノ爲當該年度市町村ニ於テ要スヘキ費用ヲ調査シ第一號樣式ニ依リ四月末日限之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第二條　地方長官ハ傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ依ル除隊又ハ死亡等ノ爲前條ノ規定ニ依ル報告ニ異動ヲ生シタルトキハ第二號樣式ニ依リ調査シ其ノ都度之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第三條　地方長官ハ短期現役小學校教員俸給費國庫負擔法第一條ノ規定ニ依ル國庫負擔金ニ付小切手振出ノ委任ヲ受ケタルトキハ遲滯ナク之ヲ市町村ニ交付スヘシ

第四條　地方長官ハ短期現役兵トシテ現役ニ服スル小學校正教員ノ在職スル市町村ニ變更アリタル場合ハ其ノ俸給費國庫負擔金ハ日割計算法ニ依リ之ヲ關係市町村ニ交付スヘシ

第五條　地方長官ハ短期現役小學校教員俸給費國庫負擔金ヲ市町村ニ交付スルトキハ概算渡ノ方法ニ依ルヘシ

第六條　地方長官ハ每年前年度ニ於ケル國庫負擔金交付額ヲ市町村別ニ調査シ第三號樣式ニ依リ五月末日限之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第七條　地方長官ハ每年其ノ年施行シタル短期現役兵タルヘキ者ノ徵兵檢査ノ成績ヲ調査シ第四號樣式ニ依リ四月末日限之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

第八條　本令ノ適用ニ付テハ市町村組合又ハ町村組合ハ之ヲ市町村ト看做ス市制又ハ町村制ヲ施行セサル地域ニ於ケル市町村ニ準スヘキ公共團體其ノ組合又ハ小學校設置區域亦同シ

第一號樣式

俸給別人員		服役中俸給所要額		備考
月俸額	人員	一人當所要額（卽月俸額三分ノ一ノ五月分）	所要總額	
圓	人	圓	圓	
計				

備考

一　四月一日以後ニ於テ任命セラレタル者アルトキハ任命月日每ニ別行トシ備考欄ニ任命月日ヲ記入スヘシ

二　兵役法第十條第一項但書ノ規定ニ該當スル者ハ別行トシ一人當所要額欄ニハ月俸額三分ノ一ノ七月分ヲ計上シ其ノ旨備考欄ニ記入スヘシ

第二號樣式

異動年月日	俸給別人員		備考
	月俸額	人員	
	圓	人	
計			

備考　異動ノ事由ハ詳細之ヲ備考欄ニ記入スヘシ

第三號樣式

郡市町村名	俸給別人員		國庫負擔金交付額
	俸給額	人員	
市ノ部	圓	人	
郡ノ部			
何郡計			
何郡計			

總計

第四號樣式

檢查成績／受檢者種別	徵兵檢査等位別數						備考
	甲	乙	丙	丁	戊	計	
在校者　本科第一部第五學年在學者							
在校者　同第二部第二學年在學者							
在校者　專攻科在學者							
在校者　其他							
在職者							
計							

備考

一　在校者中「其他」欄ニハ兵役法施行規則第三百九十六條該當者及師範學校規程第七十條第二項ノ規定ニ依ル講習科（修業年限二年以上）在學者ニツキ計上シ各々ノ員數ヲ備考欄ニ記載スルコト

二　徵兵適齡前師範學校ヲ卒業シ未タ小學校ノ教職ニ在ラサル者ハ便宜在職者欄ニ合算計上シ其員數ヲ備考欄ニ記載スルコト

三　本科ハ師範學校本科、專攻科ハ同專攻科ヲ謂フ

●小學校教員俸給費減額ニ關スル件

昭和五年八月十五日
發普一四八號文部内務兩次官通牒
各地方長官宛

近時不景氣ノ對策トシテ地方ニ依リテハ小學校教員ノ俸給費ヲ減額セントスルノ目的ヲ以テ或ハ教員ニ對シテ寄附金ヲ强要シ或ハ市町村ノ財政上已ムヲ得サルノ程度ヲ超エテ小學校ノ學級ヲ整理セントスルノ向モ有之哉ニ聞及アモ此等ノ事態ニ對シテハ豫テ夫々御監督相成リ居ルコト、ハ存ズルモ右ハ國民教育上甚ダ憂慮スベキ影響ヲ生ズベキ虞モ有之ニ付テハ充分御監督相成ル樣致度依命此段通牒ス

●公立學校職員年功加俸國庫補助法

大正九年八月三日
法律第三十二號

沿革　大正一四年三月法律第一二號、昭和一〇年四月第二六號改正

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル公立學校職員年功加俸國庫補助法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

公立學校職員年功加俸國庫補助法

第一條　師範學校竝公立ノ高等學校尋常科、中學校、高等女學校、實業學校、青年學校、盲學校、聾啞學校及青年學校教員養成所ノ職員ノ年功加俸ニ要スル經費ヲ補助スル爲國庫ハ毎年豫算ヲ以テ定ムル所ノ金額ヲ支出ス

第二條　前條ノ規定ニ依リ補助スヘキ金額ハ前年六月一日現在ニ於テ五年以上勤續スル學校職員ノ數ニ比例シテ之ヲ北海道府縣ニ交付ス

第三條　學校職員ノ範圍及勤續ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第四條　第一條ノ實業學校ニハ實業專門學校ヲ包含セス

附　則

本法ハ大正九年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

●實業教育費國庫補助法

大正三年三月二十三日
法律第九號

沿革　大正九年八月法律第三一號改正

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル實業教育費國庫補助法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

　實業教育費國庫補助法

第一條　實業教育ヲ奬勵スル爲國庫ハ每年豫算ヲ以テ定ムル所ノ金額ヲ支出ス

第二條　主務大臣ハ前條金額ノ範圍內ニ於テ奬勵上必要アリト認ムル公立私立ノ實業學校ニ對シ補助金ヲ交付ス

第三條　補助金ノ交付ハ用途ヲ指定シテ臨時ニ補助スル場合ヲ除クノ外三年ヲ以テ一期トス

第四條　補助金ノ年額ハ補助ヲ受クル學校ノ設立者ノ負擔額ヲ超ユルコトヲ得ス但シ用途ヲ指定シテ臨時ニ交付スル補助金及實業補習學校ニ對シ交付スル補助金ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第五條　補助ヲ受クル學校ノ設立者ハ補助期間其ノ學校經費ヲ繼續支出スル義務アルモノトス

第六條　主務大臣補助ヲ受クル學校ノ管理不適當ナリト認メタルトキ又ハ其ノ學校主務大臣ノ定ムル規程ニ違背シ第五條ノ義務ヲ盡サス若ハ補助ノ條件ニ違反シタルトキハ補助ヲ廢止シ若ハ停止シ又ハ補助金額ヲ減少スルコトヲ得

第六條ノ二　主務大臣ハ第二條ニ規定スルモノノ外第一條ノ金額ノ範圍內ニ於テ北海道府縣ニ對シ實業補習教育奬勵ニ必要ナル補助金ヲ交付スルコトヲ得

第七條　主務大臣ハ第二條及前條ノ補助金ノ外公立私立ノ實業學校教員ノ養成費其ノ他實業教育奬勵上必要ト認ムル費用ニ充ツル爲第一條ノ豫算定額ノ一部ヲ支出スルコトヲ得

第八條　補助金ノ交付ニ關シ必要ナル規程ハ主務大臣之ヲ定ム

附　則

本法ハ大正三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行ノ際現ニ存スル補助ノ期間ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

●實業教育費國庫補助法施行規則

大正三年四月二十二日
文部省令第十三號

沿革　昭和八年九月文部省令第一五號改正

實業教育費國庫補助法施行規則左ノ通改正ス

　實業教育費國庫補助法施行規則

第一條　實業學校ニシテ補助ヲ受ケントスルトキハ公立學校ニ在リテハ其ノ管理者私立學校ニ在リテハ其ノ設立者ヨリ收支豫算ヲ具シ文部大臣ニ申請スヘシ但シ實業補習學校ニ在リテハ實業學校設置廢止規則第一條第一項第一號乃至第五號第八號及第十號ノ事項ヲ併セ具スヘシ

第二條　補助ヲ受クル私立學校ノ設立者ハ其ノ學校經費ニ關シ政府ノ會計年度ニ依リ每會計年度ノ收支豫算及決算ヲ調製スヘシ

補助ヲ受クル私立學校ノ設立者ハ其ノ學校ノ收支及物品ニ關シ必要ナル會計帳簿ヲ備フヘシ

第三條　補助ヲ受クル學校ノ收支豫算ハ每會計年度前之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

前項ノ收支豫算書ニハ前年度豫算額及之ニ對スル比較增減ヲ示シ且ツ其ノ細目ニ就キ説明ヲ付スヘシ

設立者ノ負擔額ヲ減額シタル場合ノ更正豫算ハ其ノ都度之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ其ノ他ノ場合ニ於ケル更正豫算又ハ追加豫算ハ收支決算ノ報告ト共ニ之ヲ報告スヘシ

第四條　補助ヲ受クル學校ノ收支決算ハ遲滯ナク之ヲ文部大臣ニ報告スヘシ

前項ノ收支決算書ニハ同年度豫算額及之ニ對スル比較增減ヲ示シ且ツ其ノ增減ニ就キ説明ヲ付スヘシ

第五條　實業學校ニシテ器具、器械、船舶、圖書、標本其ノ他教授上必要ナル設備ヲ爲ス爲臨時ニ補助ヲ受ケントスルトキハ公立學校ニ在リテハ其ノ管理者私立學校ニ在リテハ其ノ設立者ヨリ左ノ書類ヲ具シ文部大臣ニ申請スヘシ但シ現ニ補助ヲ受クル學校ニ在リテハ第二號ノ書類ヲ添付スルヲ要セス

一　品目、數量、價格竝用途ヲ記載セル説明書
二　當該年度ニ於ケル其ノ學校ノ收支豫算書

現ニ補助ヲ受ケサル實業補習學校ニ於テハ實業學校設置廢止規則第一條第一項第一號乃至第五號第八號及第十號ノ事項ヲ併セ具スヘシ

第六條　前條ニ依リ補助ヲ受ケタルトキハ直ニ追加豫算ヲ調製シ文部大臣ニ報告スヘシ決算ニ關シテハ第四條第一項ノ規定ニ依ル

第七條　補助金ハ補助ヲ與フル月ヨリ月割計算ヲ以テ之ヲ交付ス

第八條　補助金ハ每會計年度ヲ二期ニ區分シ當該年度ノ四月十月ニ各一期分ヲ交付ス但シ新ニ補助ヲ與フル場合ニ於テ其ノ期ニ屬スル補助金竝臨時ニ補助ヲ與フル場合ノ補助金ハ本文ノ期月ニ拘ラス之ヲ交付ス

第九條　實業學校設置廢止規則第一條第二項第二條乃至第四條ノ規定ハ補助ヲ受クル實業補習學校ニ之ヲ準用ス

第十條　道府縣立ニアラサル實業學校ニ關シ文部大臣ニ提出スヘキ文書ハ總テ地方長官ヲ經由スヘシ

地方長官第一條及第五條ノ申請書ヲ進達スル場合ニ於テハ精査ノ上詳細ナル意見ヲ付スヘシ

第十一條　文部大臣ニ於テ必要アリト認ムルトキハ官吏ヲシテ補助ヲ受クル學校ニ就キ其ノ書類帳簿竝物品ノ檢閲ヲ行ハシムルコトアルヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十二年文部省令第二十一號ハ之ヲ廢止ス

●實業補習教育費補助要項

大正十四年二月十八日
發實第一四〇號實業學務局通牒

（沿革　昭和二年四月發實第三〇號改正）

各地方廳

大正九年八月二十四日發實第一八九號ヲ以テ標記ノ件通牒ノ處今般左記ノ通リ改正相成リシニ付御了知相成度此段依命通牒ス

實業補習教育費補助要項

一、實業教育費國庫補助法第六條ノ二ニ依リ實業補習教育奬勵ノ爲國庫ヨリ交付スル補助金ハ其ノ三分ノ一ヲ其ノ年度ニ於ケル實業補習學校專任ノ學校長及教員俸給豫算額ニ、其ノ三分ノ一ヲ前年度ニ於ケル實業補習學校專任ノ學校長及教員俸給支出額ニ、其ノ三分ノ一ヲ前年度ニ於ケル第二項ノ補充金支出額ニ比例シテ之ヲ道府縣ニ交付スルコト

二、北海道及府縣ハ第一項ノ國庫交付金ニ對シ相當ノ補充ヲ爲スコト

三、第一項ノ交付金及第二項ノ補充金ハ地方長官ニ於テ左記ニ依リ使用スルコト

甲　實業補習學校ニシテ當該年度ニ新ニ置キ若ハ増員シタル專任ノ學校長、教諭又ハ助教諭ノ其ノ年度俸給額ニ對シ其ノ三分ノ二以内ヲ補助スルコト

乙　前號ニ依リ剩餘ヲ生シタルトキハ前號以外ノ專任ノ學校長、教諭又ハ助教諭ノ其ノ年度俸給額ニ對シ其ノ三分ノ二以内ノ補助ヲ爲スヲ得ルコト

丙　前號ニ依リ剩餘ヲ生シタルトキハ前號以外ノ實業補習學校々長及教員ノ其ノ年度俸給手當額ニ對シ相當ノ補助ヲ爲スヲ得ルコト

四、地方長官ハ實業補習學校當該年度經費豫算調、實業補習學校前年度教員俸給支出額調、實業補習學校前年度教員俸給補助金收支調、實業補習教育ニ關スル當該年度經費豫算調、實業補習學校數調、實業補習學校教員數調、實業補習學校生徒數調ヲ別紙第一號乃至第七號樣式ニ依リ毎年七月末日限リ文部大臣ニ報告スルコト

附

特別ノ事情アルトキハ本年度ニ限リ從前ノ要項ニ依ルヲ得ルコト

本年度ハ第四項ノ報告ヲ要セサルコト

第一號表　實業補習學校本年度經費豫算調（五月一日現在）

種別	經常費					臨時費	通計
	教員俸給手當			其ノ他ノ諸費	合計		
	專任教員	兼任教員	計				
道府縣立							
市立							
町村立							
私立							
合計							

備考

一　町村組合立、町村學校組合立ハ町村ノ部ニ計上スルコト

第二號表　實業補習學校前年度教員俸給支出額調

種別	專任教員俸給手當支出額				兼任教員俸給手當支出額				合計
	校長	教諭助教諭	其ノ他ノ教員	計	校長	教諭助教諭	其ノ他ノ教員	計	
道府縣立									
市立									
町村立									
私立									
合計									

備考

一　町村組合立、町村學校組合立ハ町村ノ部ニ計上スルコト

一　圓未滿ハ四捨五入法ニ依リ圓位ニ止ムルコト

第三號表　實業補習學校前年度教員俸給補助金收支調

甲　補助金收支表

種別	國庫補助金			道府縣補充金	合計
	本年度交付額	前年度繰越額	計		

收入	
支出	
殘	

乙　補助金支出內譯表

種別	補助交付學校數	補助交付教員數				補助交付教員俸給手當年支給總額				補助金額			
		甲	乙	丙	計	甲	乙	丙	計	甲	乙	丙	計
市立													
町村立													
私立													
合計													

備考

一　町村組合立、町村學校組合立ハ町村ノ部ニ計上スルコト

一　教員數、俸給手當年支給總額、補助金額ノ各欄甲ニハ補助要項第三甲ニ該當ノモノヲ、乙ニハ同乙ニ該當ノモノヲ、丙ニハ同丙ニ該當ノモノヲ計上スルコト

一　補助交付教員俸給手當年支給總額ノ欄ニハ補助ヲ受ケタル教員ノ其ノ年度實際俸給手當支給額ヲ計上スルコト

第四號表　實業補習教育ニ關スル本年度經費豫算調（五月一日現在）

種別	實業補習學校費	實業補習學校教員養成費	實業補習學校教員講習費	其ノ他ノ實業補習教育費	合計	實業補習教育補助費
道府縣						
市						
町						
村						
私立學校						
計						

備考

一　町村組合、町村學校組合ノ分ハ町村ノ部ニ計上スルコト

一　私立學校ノ欄ニハ私立ニ係ル實業補習教育費全部ヲ夫々計上スルコト

一　實業補習學校費ニハ學校ノ經常費及臨時費ヲ計上スルコト

一　其ノ他ノ實業教育費ニハ實業補習教育補助費ヲ含マシメサルコト

一　實業補習教育補助費ニハ教員給及其ノ他ノ學校費ニ對スル補助費ヲ計上スルコト但シ國庫交付金ヲ控除スヘキコト

第五號表　實業補習學校數調（五月一日現在）

種別	道府縣立				市	
	男子ヲ收容スルモノ	女子ヲ收容スルモノ	男子及女子ヲ收容スルモノ	計	男子ヲ收容スルモノ	女子ヲ收容スルモノ
工業						
農業						
商業						
商船						
水產						
工業農業						
工業商業						
農業商業						
農業水產						
其他						
計						

立	立	町村立	町村立	町村立	町村立	私立	私立	私立	私立	合計	合計	合計	合計
男子及女子ヲ收容スルモノ	計	男子ヲ收容スルモノ	女子ヲ收容スルモノ	男子及女子ヲ收容スルモノ	計	男子ヲ收容スルモノ	女子ヲ收容スルモノ	男子及女子ヲ收容スルモノ	計	男子ヲ收容スルモノ	女子ヲ收容スルモノ	男子及女子ヲ收容スルモノ	計

備考

一　町村組合立ハ町村ノ部ニ計上スルコト

一　學校名稱ノ如何ニ拘ハラス實業學科ノ種類ニ依リ計上スルコト

一　實業學科別ニ該當欄ナキモノハ其ノ他ノ欄ニ計上シ其ノ內譯ヲ備考ニ說明スルコト

第六號表　實業補習學校教員數調（五月一日現在）

種別	專任教員數				兼任教員數				合計
	校長敎諭	助敎諭	其ノ他ノ敎員	計	校長敎諭	助敎諭	其ノ他ノ敎員	計	
道府縣立									
市立									
町村立									
私立									
合計									

備考

一　町村組合立、町村學校組合立ハ町村ノ部ニ計上スルコト

第七號表　實業補習學校生徒數調（五月一日現在）

種別		道府縣立		市立		町村立
期	別	男	女	男	女	男
前期	第一學年					
	第二學年					
後期	第一學年					
	第二學年					
	第三學年					
高等科研究科等	第一學年					
	第二學年					
	第三學年					
	第四學年					
合計						

	私立		合計	
女	男	女	男	女

備考

一　町村組合立、町村學校組合立ハ町村立ノ部ニ計上スルコト
一　高等科研究科等ノ欄ニハ實業補習學校規程第十條及第十三條ニ依ルモノヲ計上スルコト

●學齡兒童就學奬勵規程

昭和三年十月四日
文部省訓令第十八號

北海道廳　府縣

沿革　昭和五年一一月文部省訓令第一六號、八年一一月第一九號改正

學齡兒童ノ就學ヲ奬勵シ國民教育ノ普及徹底ヲ期スルハ國運ノ進展上喫緊ノ要務ナリ仍テ今般學齡兒童就學奬勵ノ爲每年國庫ヨリ補助金ヲ支出シ貧困ノ爲就學困難ナル者ニ對シ其ノ就學ヲ奬勵センカ爲玆ニ學齡兒童就學奬勵規程ヲ左ノ通リ定ム地方長官ハ宜シク本趣旨ヲ體シ最モ適切ナル施設ヲ講シ以テ學齡兒童就學ノ徹底ヲ期セラルヘシ

學齡兒童就學奬勵規程

第一條　國庫ハ貧困ノ爲就學困難ナル學齡兒童ノ就學ヲ奬勵スル爲每年度豫算ノ定ムル所ニ依リ補助金ヲ支出ス

第二條　國庫補助金ハ第二項ノ金額ヲ除キ前々年度三月一日現在ニ於ケル學齡兒童數ニ比例シテ北海道府縣ニ交付ス

非常災害其ノ他特別ノ事情ニ因リ特ニ就學奬勵ノ必要アリト認メタル北海道府縣ニ對シテハ國庫支出金ノ十分ノ一ヲ超エサル範圍內ニ於テ補助金額ヲ增加交付スルコトアルヘシ

第三條　北海道府縣ハ前條ノ交付金ニ成ルヘク相當ノ支出金ヲ加ヘ之ヲ適當ノ方法ニ依リ市町村ニ交付スヘシ

第三條ノ二　北海道府縣ニ於テ貧困ノ爲就學困難ナル學齡兒童ノ就學ヲ獎勵セムトスルトキハ第二條ノ交付金ノ五分ノ一以內ヲ之ニ支出スルコトヲ得

第四條　市町村ハ第三條ノ交付金ニ成ルヘク相當ノ支出金ヲ加ヘ教科書、學用品、被服、食料等ノ給與其ノ他適當ノ方法ニ依リ貧困ノ爲就學困難ナル學齡兒童ノ就學ヲ獎勵スヘシ

第五條　北海道府縣ハ第三條ノ二ニ依リ支出スヘキ金額、市町村ハ前條ニ依リ支出スヘキ金額ノ一部又ハ全部ヲ兒童就學獎勵ヲ目的トシ且其ノ基礎鞏固ナル公益團體ニ補助シ貧困ノ爲就學困難ナル學齡兒童ノ就學ヲ獎勵セシムルコトヲ得

第五條ノ二　本規程ニ於テ就學ト稱スルモノノ中ニハ貧困學齡兒童カ小學校令第三十六條第一項但書ニ依リ尋常小學校ノ教科ヲ修ムルコト及貧困盲聾啞學齡兒童カ盲學校又ハ聾啞學校ノ初等部ニ於テ其ノ教科ヲ修ムルコトヲ含ム

第六條　地方長官ハ本規程實施上必要ナル規程ヲ定メ文務大臣ニ開申スヘシ

附　則

第二條規定ノ前々年度三月一日現在ニ於ケル學齡兒童數ハ昭和三年度及昭和四年度ノ交付金ニ限リ前々年度末現在ニ於ケル學齡兒童數トス

●學齡兒童就學獎勵規程中改正ノ件

昭和五年十一月二十七日
發普一七八號文部次官通牒

各地方長官宛

今般文部省訓令第十六號ヲ以テ學齡兒童就學獎勵規程中改正セラレタルニ付テハ左ニ掲クル規程改正ノ要旨竝ニ施行上注意スヘキ事項ヲ御了承ノ上之カ實施上萬遺憾ナカラムコトヲ期セラレ度

記

一、今回ノ改正ニ依リ北海道府縣ニ於テ國庫交付金ノ一部ヲ就學獎勵ノ爲支出シ得ルコトトセラレタルハ道府縣ニ於テ直接施設シ又ハ補助スルコトカ市町村ヲシテ之ヲ爲サシムルヨリ一層適當ニシテ有效ナリト認メラルル場合之ヲ道府縣ニ於テモ實施シ得ルノ途ヲ開キタル義ナルコト

二、今回就學獎勵金ノ費途ニ付改正ヲ加ヘラレタルハ貧困ノ爲就學困難ナル學齡兒童ノ就學ヲ獎勵スル各種ノ施設ニ對シ廣ク之ヲ支出シ得ルノ途ヲ開カレタルモノナルヲ以テ北海道府縣市町村ハ夫々其ノ地方ノ實情ニ照シ最モ適切ナル方法ヲ考究シ之ヲ實施スヘキコト

三、學齡兒童ヲ雇傭スル者ハ其ノ雇傭ニ依リテ兒童ノ就學ヲ妨クルヲ得サルコトハ小學校令ノ定ムル所ナルニ拘ラス往々此等ノ兒童ノ不就學ニ關シ全ク之ヲ等閑ニ付シテ顧ミサル向アルハ甚タ遺憾トスル所ナルヲ以テ爾今斯カルコトナキ樣充分監督スルト共ニ正規ノ市町村立小學校ニ就學セシムルコト困難ナル事情ニ在ル兒童ニ付テハ小學校令第三十六條但書ニ依ル各種ノ施設ニ於テ就學セシムルコトヲ獎勵シ以テ就學率ノ徹底的向上ヲ期スルコト

四、今回ノ改正ニ依リ就學獎勵金ノ支出範圍ハ一層擴張セラレタリト雖右補助金ハ之ヲ專ラ事業費ニ充ツヘク行政廳及被補助團體ノ事務費ニ支出スルコトヲ得サル義ニ付キ特ニ注意スルコト

五、規程第三條ノ二ニ於テ國庫交付金ノ五分ノ一ヲ限リ北海道府縣ニ於テ之ヲ支出シ得ルコトトセラレタル處右ニ關スル其ノ年度ノ支出豫算金額ニ剩餘ヲ生スルコトアルトキハ北海道府縣ハ之ヲ其ノ兒童就學獎勵資金ニ積立ツルコトナク翌年度ニ於テ市町村ニ對シ就學獎勵費補助金トシテ交付スルコトニ取扱フヘキコト

改〔甲學八七〕

●學齡兒童就學獎勵ニ關スル經費調査報告方

昭和八年十一月二日
發普第一一二號文部省普通學務局長通牒

各地方長官宛

今般文部省訓令第十九號ヲ以テ學齡兒童就學獎勵規程中改正ヲ加ヘラレタルニ付テハ貴管下市町村ニ於ケル非常災害其ノ他特別ナル事情ノ爲兒童就學獎勵ニ關スル經費ヲ多額ニ要シ特ニ交付金ノ增加ヲ必要トスル場合ハ左記事項御調査ノ上遲滯ナク御報告相成度

追テ昭和五年十二月四日發普一七八號通牒ニ係ル學齡兒童就學獎勵狀況報告方ノ件中報告樣式ヲ別紙ノ通改正致シタルニ付併セテ御了知相成度

改（甲學一一三）

記

一、災害又ハ特別ナル事情ノ概要
本調査ハ各項ニ付關係市町村別ニ調査スルコト

二、兒童ノ就學上ニ及ホシタル影響及之ニ對スル對策
本項ニ於テハ就學困難トナリ救濟ヲ要スヘキ兒童數及之カ救濟方法等ヲ具體的ニ詳記スルコト

三、右對策實施ニ伴ヒ新ニ要スヘキ經費
本項ニ於テハ災害等ニ因リ新ニ增嵩スヘキ經費ノミニ付計上スルモノニシテ人員、品目、單價、數量及金額等詳記スルコト

四、從來ニ於ケル就學獎勵ノ狀況及其ノ經費
本項ニ於テハ最近年度ニ於ケル就學獎勵狀況及就學獎勵費ニ關スル歲入、歲出ノ決算等ヲ詳記スルコト

五、其ノ他參考トナルヘキ事項

（別紙）

一、昭和　　年度道府縣兒童就學獎勵資金管理狀況調

道府縣

年度別 管理方法別	前年度末現在高	本年度末現在高	同上ノ前年度ニ對スル增減額	增減理由
一、有價證券（額面）	（　）圓	（　）圓	（　）圓	
二、預金				
三、現金				
四、運用金又ハ貸付金				

其ノ他	何々			
	何々			
合計			増減差引増又ハ減	
備考				

記載上ノ注意

一、本表ノ「前年度末現在高」ハ前年度報告ノ年度末現在高ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合スルコト若シ相違セルトキハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

二、有價證券ハ時價ヲ計上シ括弧内ニハ額面ヲ記載スルコト

三、「増減理由」欄ニハ「前年度ニ對スル増減額」アル各項目毎ニ付必ズ其ノ理由ヲ記載スルコト、尙合計欄ニ於ケル増減額ノ差引増減額ハ其ノ中ヨリ其ノ年度ニ於ケル有價證券ノ時價變動額ヲ控除スレバ別紙第二表ノ歳出資金編入金ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合シ若シ相違セル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記入スルコト（第二表記載上注意三參照）

四、運用金又ハ貸付金アル場合ハ運用事項又ハ貸付先別ニ其ノ運用又ハ貸付年月日、金額、利率及戻入又ハ償還方法等ヲ備考欄ニ明記スルコト

五、管理方法ノ項目ハ一ヨリ四マデハ本表ノ順序ニ從ヒ其ノ他ノ管理ヲ爲ス向ニアリテハ成ルベク詳細ニ其ノ項目ヲ設ケ記入スルコト

二、昭和　年度道府縣兒童就學奬勵費（決算又ハ精算）經理狀況調　道府縣

歳入	
項目	金額
一、就學奬勵規程第二條第一項ニ依ル國庫交付金	圓
二、同條第二項ニ依ル國庫交付金	
三、資金ヨリ生ズル收入	
四、道府縣負擔金	
五、寄附金	
六、前年度ヨリ繰越金	
七、何々	
八、何々	
合計	
備考	

歳出			
項	目	金額	補助金ヲ交付シタル市町村數又ハ團體數
就學奬勵規程第二條第一項ニ依ル國庫交付金及之ニ對スル道府縣支出金其他收入ニ依ル補助金又ハ施設費	一、市交付金	圓	
	二、町村交付金		
	三、道府縣施設費		
	四、公益團體補助金		
同條第二項ノ國庫交付金及之ニ對スル道府縣支出金其ノ他收入ニ依ル補助金又ハ施設費	五、市交付金		
	六、町村交付金		
	七、道府縣施設費		
	八、公益團體補助金		
九、資金編入金			
十、翌年度繰越金			
十一、何々			
合計			

記載上ノ注意

一、歳入ニ於ケル「道府縣負擔金」欄ニハ學齡兒童就學奬勵費ニ關シ特別會計ヲ設置セル道府縣ニ在リテハ其ノ會計ノ一般會計ヨリ繰入金ヲ計上スルコト

二、歳入ニ於ケル「前年度ヨリ繰越金」ハ前年度報告ノ歳出「翌年度繰越金」ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合スルコト若シ相違セルトキハ

其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

三、歳出中「資金編入金」ハ別紙第一表ノ本年度ニ於ケル差引資金増減額（有價證券ノ時價變動額ヲ控除シタル金額）ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合シ若シ相違セル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト（第一表記載上ノ注意三參照）

四、歳入項目ニ於テハ一ヨリ六迄、歳出項目ニ於テハ一ヨリ十迄ハ本表ノ順序ニ從ヒ其ノ他ニ付テハ成ルベク詳細ニ其ノ項目ヲ設ケ記入スルコト

五、盲者及聾啞者ニ關スル分ハ之ヲ內書朱記スルコト

三、昭和　　年度市町村兒童就學奬勵資金管理狀況調

道府縣

市部町村部別＼市町村別	本年度末現在管內市町村總數	同上中資金ヲ有スル市町村數
市		
町村		
計		

管理方法別＼年度別	前年度末現在高			本年度末現在高			同上ノ前年度末ニ對スル増減		
市町村別	市	町村	計	市	町村	計	市	町村	計
一、有價證券（額面）	（　圓）	（　圓）	（　圓）	（　圓）	（　圓）	（　圓）	（　圓）	（　圓）	（　圓）
二、預金									
三、現金									
四、運用金又ハ貸付金									
其他　何々									
何々									
合計							増減差引増又ハ減	増減差引増又ハ減	増減差引増又ハ減
備考									

記載上ノ注意

一、本表ノ「前年度末現在高」各欄ハ前年度報告ノ年度末現在高ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合スルコト若シ相違セルトキハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

二、有價證券ハ時價ヲ計上シ括弧內ニハ額面ヲ記載スルコト

三、合計欄ニ於ケル差引増減額ハ其ノ中ヨリ其ノ年度ニ於ケル有價證券ノ時價變動額ヲ控除スレバ別紙第四表ノ歳出資金編入金ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合シ若シ相違セルトキハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記入スルコト（第四表記載上ノ注意三參照）

四、運用金又ハ貸付金アル場合ハ運用事項又ハ貸付先別ニ其ノ運用又ハ貸付年月日、金額、利率及戻入又ハ償還方法等ヲ備考欄ニ明記スルコト

五、管理方法ノ項目ハ一ヨリ四迄ハ本表ノ順序ニ從ヒ其ノ他ノ管理ヲ爲ス向ニアリテハ成ルベク詳細ニ其ノ項目ヲ設ケ記入スルコト

四、昭和　　年度市町村兒童就學奬勵費（決算又ハ精算）經理狀況調

道府縣

歳入

項目	金額		
	市	町村	計
一、道府縣交付金	圓	圓	圓
二、資金ヨリ生ズル收入			

歳出

項目	金額			
	市	町村	計	
一、市町村施設費	圓	圓	圓	施設市町村數 市數 町村數
二、公益團體補助金				補助金ヲ交付シタル團體數

三、市町村負擔金	三、資金編入金
四、寄附金	四、翌年度ヘ繰越金
五、前年度ヨリ繰越金	五、何々
六、何々	六、何々
合計	合計

備考

記載上ノ注意

一、歲入ニ於ケル「市町村負擔金」欄ニハ學齡兒童就學奬勵費ニ關シ特別會計ヲ設置セル市町村ニ在リテハ其ノ會計ノ「一般會計ヨリ繰入金」ヲ計上シ、其ノ他ノ市町村ニ在リテハ同上ノ繰入金ニ相當スル金額卽チ市町村ノ負擔ニ屬スル部分ノ支出金ヲ計上スルコト

二、歲入ニ於ケル「前年度ヨリ繰越金」ハ前年度報告ノ歲出「翌年度繰越金」ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合スルコト、若シ相違セルトキハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト

三、歲出中「資金編入金」ハ別紙第三表ノ本年度ニ於ケル差引資金增減額（有價證券ノ時價變動額ヲ控除シタル金額）ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合シ若シ相違セル場合ハ其ノ理由ヲ備考欄ニ記載スルコト（第三表記載上ノ注意三參照）

四、歲入ノ「道府縣補助金」ハ市町村部別ニ別紙第二表ノ歲出「市交付金」「町村交付金」ト一致スベキモノナルニ付必ズ照合スルコト

五、歲入項目ニ於テハ一ヨリ五迄、歲出項目ニ於テハ一ヨリ四迄ハ本表ノ順序ニ從ヒ其ノ他ニ付テハ適宜項目ヲ設ケ記入スルコト

六、本年度ニ於テ市町村ノ負擔ニ屬セザル就學奬勵ニ關スル收入アリタルモ事實其ノ爲ノ支出ヲ爲サザリシ市町村ニ付テハ各市町村別ニ支出ヲ爲サザリシ理由及就學奬勵ニ關スル收入金額（道府縣補助金寄附金其ノ他等ニ區分シ）竝ニ其ノ處分方法等備考欄ニ列記スルコト

七、盲者及聾啞者ニ關スル分ハ之ヲ內書朱記スベシ

五、道府縣又ハ市町村ニ於テ補助スル公益團體ノ就學奬勵費（決算又ハ精算）經理狀況調

道府縣

團體名	收入									支出					主ナル就學奬勵施設事項	團體ノ資産及負債狀況	
	就學奬勵費		就學奬勵費以外ノ補助金	資産ヨリ生ズル收入	團體負擔金	寄附金	前年度ヨリ繰越金	何々	計	就學奬勵支出金	就學奬勵以外ノ支出金	翌年度繰越金	何々	計		資産	負債
	道府縣補助金	市町村補助金															
	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓							圓	圓
合計																	

備考

記載上ノ注意

一、同一團體ハ重複列記セザルコト

二、收入ト支出ノ各合計額ハ一致セシムルコト

三、主ナル就學獎勵施設事項欄ニハ例ヘバ被服、食料ヲ給スルモノニ付テハ被服食料給與ト又託兒所ヲ設クルモノニ付テハ託兒所設置等ト簡單ニ其ノ要領ヲ摘記スルコト

四、團體ノ資産負債狀況ハ其ノ年度末現在高ヲ金額ニテ計上スルコト

六、昭和　年度兒童就學獎勵費（決算又ハ精算）支出狀況調

道府縣

種目	道府縣ノ施設			市町村ノ施設			就學獎勵費補助團體ノ施設			計		
	獎勵人員	支出金額	一人當	獎勵人員	支出金額	一人當	獎勵人員	支出金額	一人當	獎勵人員	支出金額	一人當
一、教科書	人	圓	圓	人	圓	圓	人	圓	圓	人	圓	圓
二、學用品												
三、被服												
四、食料												
五、生活費												
七、通學費												
七、保健費												
八、乳幼兒託兒所費												
九、兒童寄宿舍費												
計												
備考												

記載上ノ注意

一、就學獎勵ノ支出金ハ成ルベク本表例示ノ項目中ニ分類シ計上スルコト若シ例示項目ニ該當セザルモノアルトキハ其ノ支出性質ニ依リ適宜項目ヲ設ケ分類整理ノ上計上スベク濫リニ其ノ他等トシテ一括計上セザルコト

二、二種以上ヲ併給シタル場合ハ適宜項目ヲ設ケ記載スルコト

三、物品ヲ以テ支給シタル場合ハ之ヲ金額ニ換算シテ計上スルコト

四、一人平均額ハ四捨五入法ニ依リ錢位ニ止ムルコト

五、盲者及聾唖者ニ關スル分ハ之ヲ内書朱記スルコト

●學校給食臨時施設方法

昭和七年九月七日
文部省訓令第十八號

北海道廳　府縣

近時經濟界ノ不況ノ影響ニ依ル農山漁村及中小商工業者等ノ疲弊窮迫ノ結果學齡兒童中學校ニ於テ晝食ヲ缺キ或ハ甚シク粗惡ノ食事ヲ攝ルモノ著シク増加シ爲ニ兒童ノ健康狀態不良トナリ惹イテ其ノ就學ノ困難ヲ招來セルモノアルハ教育上洵ニ憂慮スベキコトナリトス惟フニ榮養ハ發育ノ基礎ニシテ活動ノ源泉ナレバ是等ノ兒童ニ對シ適當ナル食物ヲ給シ榮養ノ改善ヲ圖ルト共ニ就學ノ獎勵ヲ策スルハ現下社會ノ情勢ニ鑑ミ極メテ緊要ナル施設ト云フベシ依テ今回是等ノ兒童ニ對シ學校給食ヲ實施シ就學ノ義務ヲ果サシメンガ爲臨時ニ國庫ヨリ之ガ施設費ヲ支出スルコトトナリタルヲ以テ

地方長官ハ宜シク本趣旨ヲ體シ左記學校給食臨時施設方法ニ依リ昭和三年文部省訓令第十八號學齡兒童就學奬勵規程ニ依ル施設ト相俟テ適當ニ之ヲ實施シ以テ學齡兒童就學ノ徹底ヲ期シ併セテ保健養護ノ實績ヲ擧グルニ努メラルベシ尙今回ノ施設ハ之ガ實施ノ方法宜シキヲ得ザレバ啻ニ所期ノ目的ヲ達成スルコト困難ナルノミナラズ兒童ノ訓育上或ハ好マシカラザル傾向ヲ馴致スルノ虞ナシトセズ隨ツテ之ガ施行ニ際シテハ特ニ周密ナル注意ヲ拂ヒ之ガ效果ヲ收ムルニ遺憾ナキヲ期セラルベシ

學校給食臨時施設方法

一文部省ハ昭和七年度ヨリ昭和九年度ニ至ルマデ每年度學齡兒童就學奬勵ノ爲學校給食ニ要スル經費ヲ北海道府縣ニ交付ス

二北海道府縣ハ前項ノ交付金ヲ適當ノ方法ニ依リ市町村ニ交付スベシ

三北海道府縣ニ於テ直接本件ノ施設ヲ爲サントスルトキハ第一項ノ交付金ノ五分ノ一以內ヲ之ニ充ツルコトヲ得

四北海道府縣ハ前項ノ交付金、市町村ハ第二項ノ交付金ノ一部又ハ全部ヲ基礎鞏固ニシテ學校給食ヲ行フニ適當ナル公益團體ニ交付スルコトヲ得

五北海道府縣市町村及前項ノ公益團體ハ前三項ノ交付金ヲ以テ給食ヲ必要トスル學齡兒童（盲學校、聾啞學校ノ初等部ニ於テ敎科ヲ修ムル者ヲ含ム）ニ學校給食ヲ行フベシ

六給食ハ學校ノ授業日ニ於テ晝食ヲ給スルモノトス但シ特別ノ事情アル場合ハ穀類其ノ他ノ食糧ノ給與ヲ爲スコトヲ得ルモ現金給與ハ之ヲ爲サザルモノトス

七北海道府縣ニ於テハ學校給食委員會ヲ設ケ學校給食ニ關シ必要ナル事項ノ改善及指導ニ當ラシムベシ

●學校給食臨時施設方法ニ關スル件

昭和七年九月七日
發普第一〇五號
文部省普通學務局長　文部大臣官房體育課長　通牒
各地方長官宛

今般文部省訓令第十八號ヲ以テ學校給食臨時施設方法ヲ定メラレタル處之ガ實施ニ關シテハ訓令ノ趣旨ニ則リ遺憾ナキヲ期スルト共ニ特ニ左記事項御了知ノ上教育上最善ノ效果ヲ擧グル樣御留意相成度

追テ本件ハ現下ノ時局ニ對スル應急ノ施設ナルヲ以テ之ガ實施ニ付キテハ力メテ敏速ヲ期セラレ度

記

一、學校給食ノ實施ニ當リテハ貧困救濟トシテ行ハルルモノタルガ如キ感ヲ與フルコトナク寧ロ養護上ノ必要ニ出ヅルモノナルガ如クシ周到ナル注意ヲ拂フコト

二、給食ヲ必要トスル兒童ハ大體左ノ標準ニ依リ學校長之ヲ定ムルコト

イ、貧困ノ爲就學免除又猶豫中ノ兒童ニシテ給食ニ依リ就學セシメ得ル者

ロ、不況ノ爲食物ノ攝取不十分ナルニ依リ缺席勝ナル者

ハ、不況ノ爲學校ニ於テ缺食勝ナルカ又ハ日常攝取スル食物（特ニ晝辨當）ガ榮養上著シク粗惡ト認メラルル者

三、食費（調理費ヲ含ム）ハ一食分凡金四錢ヲ標準トスルコト但シ地方ノ狀況ニ依リ豫算ノ範圍內ニ於テ單價ヲ下ゲ給食兒童ノ數ヲ增シ又ハ榮養補給ヲ目的トシテ副食物ノミヲ給與スルモ妨ゲナキコト

四、已ムヲ得ザル場合ニ於テハ交付金ノ一部ヲ以テ食器、鍋釜ノ類ヲ調達スルモ差支ナキコト

五、學校給食ノ實施ハ學校當事者ガ直接之ニ當ルノ外便宜上保護者會其ノ他ノ團體ヲシテ之ヲ援助セシムルモ妨ゲナキコト

六、學校給食ハ晝食ヲ給スルヲ以テ原則トシ特ニ必要アル場合ハ朝食ヲ給與スルヲ得ルコト

七、學校給食ニ要スル食物ノ量ハ兒童一日ノ所要熱量ノ三分ノ一以上ヲ標準トシ且榮養上ノ缺陷ニ留意シ之ガ補給ニ力ムルコト

八、土地ノ情況、地方的習慣、食糧ノ生產等ノ關係ヲ考慮シ地方ニ於テ常食トスル食物ノ種類竝ニ從來ノ慣行ヲ尊重シテ食事ノ獻立ヲ作成スルコトトシ實施ノ便宜上單ニ在來ノパン等ノ如ク偏食ニ陷リ易キ食物ヲ常時給與スルコトハ成ル可ク之ヲ避クルコト

九、食器、鍋釜、調理場、食堂等ハ常ニ清潔ヲ保タシメ防蠅其ノ他ノ衞生事項ニ留意セシムルコト

十、學校醫ヲシテ必要ニ應ジ給食兒童ノ身體檢査ヲ行ハシメ衞生養護ニ注意セシムルコト

十一、昭和三年文部省訓令第十八號學齡兒童就學奬勵規程ニ依リ行フ學校給食ニ付テハ本施設方法ニ準ジテ之ヲ行フコト

十二、學校給食ノ指導及監督ニ要スル經費ハ北海道府縣ニ於テ成ル可ク相當ノ金額ヲ支出スルコト

●府縣郡ニ於テ學校圖書館ノ爲ニ設クル基本財產又ハ積立金ニ關スル件

大正三年三月二十八日
勅令第四十二號

朕府縣郡ニ於テ學校圖書館ノ爲ニ設クル基本財產又ハ積立金ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

地方學事通則第九條ノ規定ニ依ル府縣郡ノ基本財產又ハ積立金ハ特定ノ一若ハ二以上ノ學校圖書館ノ爲ニ之ヲ設ケ又ハ府縣郡若ハ其ノ一部ニ於ケル學校圖書館ヲ通シテ之ヲ設クルコトヲ得

附　則

本令ハ大正三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

●私立ノ大學及高等學校ノ基本財產供託ニ關スル件

大正八年四月二十一日
文部省令第十五號

沿革　大正一二年二月文部省令第七號改正

私立ノ大學及高等學校ノ基本財產供託ニ關スル件左ノ通定ム

第一條　財團法人ハ私立ノ大學又ハ高等學校設立認可ノ指令ヲ受ケタル日ヨリ三週間以內ニ大學令第七條第二項又ハ高等學校令第五條第二項ノ規定ニ依リ供託ヲ爲シタル旨ヲ文部大臣ニ屆出ツヘシ

前項ノ屆書ニハ供託受領證ヲ添付スヘシ

前二項ノ規定ハ財團法人ニ於テ基本財產ノ追加供託ヲ命セラレタル場合ニ關シ之ヲ準用ス

改〔甲學一〇七〕

第二條　前條ノ供託受領證ハ文部大臣之ヲ保管シ保管證書ヲ財團法人ニ交付スヘシ

第三條　財團法人ハ供託物取扱規程第七條第三項ノ規定ニ依リ有價證券ノ利札及同第十五條第二項ノ規定ニ準シ供託金ニ對スル利息ヲ請求スルコトヲ得

第四條　大學令第七條第二項及高等學校令第五條第二項ノ有價證券左ノ如シ

地方債證券　勸業債券　興業債券　貯蓄債券　農工債券　北海道拓殖銀行ニ於テ發行スル債券　東洋拓殖債券　文部大臣ニ於テ特ニ認メタル有價證券

第五條　供託スル有價證券ハ券面額ニ依リ其ノ額ヲ算定ス但シ株券ニ在リテハ時價ノ十分ノ八ニ依リ之ヲ算定ス

第六條　供託シタル株券ニシテ時價ノ騰貴ニ因リ前項ニ依リ算定シタル基本財產額ニ付增差アリタルトキハ文部大臣ハ財團法人ノ申請ニ因リ其ノ收入ニ減少ナシト認メタル場合ニ限リ增差額ノ範圍內ニ於テ株券ノ返還ヲ許可スルコトアルヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十六章　統計、報告

●學事年報取調條項及諸表樣式

明治四十四年三月三十一日
文部省訓令第二號

沿革　大正九年二月文部省訓令第一號、一一年七月第一五號、一二年五月第八號、一四年三月第一號、一五年三月第二號、昭和二年五月第一五號、三年六月第一四號、九月第一七號、四年四月第五號、五年一月第一號、七年四月第五號、七月第一六號、八年二月第一號、四月第一三號、一二月第二一號改正

北海道廳
府縣

學事年報取調條項及諸表樣式別冊ノ通改正ス其ノ取調條項中甲款ニ係ルモノ及諸表樣式中甲號竝乙號ニ係ルモノハ毎統計年度ノ調査ニ依リ翌年度六月十五日限其ノ乙款ニ係ルモノ及諸表樣式中丙號ニ係ルモノハ毎統計年度ノ調査ニ依リ翌年度十月三十一日限進達スヘシ

本令ニ統計年度トアルハ毎年四月一日ヨリ翌年三月三十一日マテヲ云フ

（別冊）

學事年報取調條項

甲　款

一管內學事ノ狀況

學事施設ノ要領及學事ノ現狀等ヲ記述スヘシ

一學齡兒童

就學ニ關スル規則施行ノ狀況、就學奬勵ニ關スル施設事項、小學校令施行規則第三十六條第一項但書ニ依リ市町村長ノ認可ヲ受ケ家庭又ハ其ノ他ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者ノ狀況、就學猶豫又ハ免除ニ關スル事由等ヲ記述スヘシ

一小學校

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、學級編制、二部教授ノ狀況、小學校令施行規則第三十五條第三項ニ依リ三學級毎ニ本科正教員二人ヲ置ク學校ニ關スル狀況、公立學校ノ配置適否ノ狀況、私立學校ノ狀況、補習科及加設科目ニ關スル狀況、九月一日ニ始マル學年ヲ置ク學校ニ關スル狀況、授業料ニ關スル狀況、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一幼稚園

幼稚園ノ設置、廢止及設備ノ狀況、公立幼稚園配置ノ狀況、私立幼稚園ノ狀況、幼兒保育ノ狀況、幼稚園令第六條但書ニ依リ三歳未滿ノ幼兒ヲ入園セシムル幼稚園ノ狀況、入園志願者ニ關スル狀況、保育料及入園料ニ關スル狀況、保姆ノ需要供給、勤續轉免、俸給其ノ他待遇上ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一師範學校

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、生徒訓練ノ狀況、生徒修學旅行ノ狀況、入學志願者ニ關スル狀況、本科入學者ノ父兄ノ職業別、卒業者就職ノ狀況、附屬小學校及幼稚園ノ狀況、專攻科、講習科及其ノ他臨時施設事項ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一中學校

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、生徒訓練ノ狀況、生徒修學旅行ノ狀況、入學志願者ニ關スル狀況、入學者父兄ノ職業別、生徒ノ將來ニ於ケル希望ノ狀況（但シ第五學年及第四學年生徒ニ限ル）、豫科、補習科ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一高等女學校

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、入學志願者ニ關スル狀況、本科、高等科、實科入學者父兄ノ職業別、選科生、補習科、專攻科ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一實業學校（實業專門學校及實業補習學校ヲ除ク）

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、各學校別ノ學科課程、教員ノ資格別、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、生徒教練ノ狀況（男子ノ學校ニ限ル）、生徒修學旅行ニ關スル狀況、第二部ニ關スル狀況、入學志願者ニ關スル狀況、卒業者就職ノ狀況、生徒研究、實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況、學校ト實業界トノ關係等ヲ學校ノ種類ニ依リ區別シテ記述スヘシ

一實業補習學校

學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、教員ノ資格別、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、生徒修學旅行ニ關スル狀況、入學志願者ニ關スル狀況、生徒研究、實驗、實習及之ニ關スル設備ノ狀況、學校ト實業界トノ關係等ヲ記述スヘシ

一實業補習學校教員養成所

前記師範學校ノ例ニ準シ記述スヘシ但シ生徒實習ノ狀況ヲ附加スルヲ要ス

一盲學校及聾啞學校

學校ノ設置、廢止及設備ノ狀況、私立學校ノ狀況、道府縣立ニ代用スル盲學校又ハ聾啞學校ノ狀況、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、生徒卒業後ノ狀況、生徒失官原因ニ關スル調査等ヲ各部科ニ分チ記述スヘシ

一各種學校

學校ノ設置、廢止及設備ノ狀況、各學校別ノ學科課程（但シ醫學、藥學、工學、農學、理學、産業、通信、交通其ノ他特殊技能者養成ニ關スル學校ニ限ル）、學校維持ニ關スル狀況、授業ノ狀況等ヲ記述スヘシ但シ專門學校入學者檢定規程第十一條ニ依リ指定ヲ受ケタル學校ニ就テハ中學校、高等女學校ニ準シ教員檢定ニ關ス

ル規程第七條第二號ニ依リ許可ヲ受ケタル學校ニ就テハ學校ノ設置、廢合及設備ノ狀況、教員ノ資格別、教員ノ需要供給、勤續轉免、俸給、加俸其ノ他待遇上ニ關スル狀況、生徒訓育ノ狀況、生徒學業ノ進否、入學志願者ニ關スル狀況、卒業者就職ノ狀況、生徒ノ研究、實驗實習及之ニ關スル設備ノ狀況等ヲ各校各別ニ記述スヘシ

一青年訓練所

青年訓練所ノ設置、廢合及設備ノ狀況、公立實業補習學校ヲ充用シタルモノ及私立青年訓練所ノ狀況、訓練ノ狀況、入所及退所ノ狀況、教練査閲ノ狀況等ヲ記述スヘシ

一學校衞生

學校醫、幼稚園醫、學校齒科醫、幼稚園齒科醫並青年訓練所醫執務ノ狀況、學校看護婦ノ設置及執務ノ狀況、設備ノ衞生ニ關スル狀況、教授衞生ニ關スル狀況、體育運動ニ關スル狀況、學校、幼稚園並青年訓練所職員生徒兒童幼兒ノ健康狀態ニ關スル狀況、疾病ノ豫防及治療ニ關スル施行ノ狀況、身體虛弱者又ハ精神薄弱者ノ監督養護ニ關スル狀況、學校給食ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一學校園、學林及樹栽

學校園、學林等ノ施設ニ關スル狀況、生徒及兒童樹栽ニ關スル狀況等ヲ記述スヘシ

一教員、保姆檢定及免許狀授與

小學校教員、幼稚園保姆檢定及小學校教員、幼稚園保姆免許狀授與ニ關スル狀況ヲ記述スヘシ

一學事ニ關スル講習並旅行

道府縣、市及道府縣又ハ市ヲ區域トスル教育會ニ於テ開催シタル教員、保姆講習會ノ狀況、公立ニ係ル學校並幼稚園ノ學校長、幼稚園長、教員、保姆ノ學事研究並視察ニ關スル旅行ノ狀況ヲ記述スヘシ

一教科用圖書

教科用圖書ノ適否、需要供給ノ關係、其ノ他教科用圖書ニ係ル狀況ヲ學校ノ種類ニ依リ區別シテ記述スヘシ

一常置體育的施設

公立又ハ公益法人ノ設立ニ係ル運動場、競技場、水泳場、其ノ他常置體育的施設ノ種別、其ノ設置、廢止及設備ノ狀況、利用及開設ノ效果ヲ記述スヘシ

一圖書館

圖書館ノ設置、廢止及設備ノ狀況、閲覽人ノ狀況、閲覽圖書ノ種類別、巡囘圖書館ノ狀況等ヲ記述スヘシ

一常置教育的觀覽施設

博物館、植物園、動物園、其ノ他常置教育的觀覽施設ノ種別、其ノ設置、廢止及設備ノ狀況、觀覽人ノ狀況、陳列品ノ種類及開設ノ效果ヲ記述スヘシ

一青年團及少年團

青年團及少年團ノ設置、廢止ノ狀況、經費及維持ニ關スル狀況、教育及修養ニ關スル施設及狀況等ヲ男女ニ分チ記述スヘシ

一成人教育

成人教育ニ關スル施設及狀況並其ノ效果等ヲ記述スヘシ

一社會教育團體

社會教育團體ノ種別、組織、事業ノ概況等ヲ記述スヘシ

一民衆娛樂並生活改善

民衆娛樂並生活改善ノ爲道府縣市町村其ノ他ノ團體ニ於テ施設シタル事業ノ概況等ヲ記述スヘシ

改〔甲學一〇〇〕

一教育品展覽會

教育品展覽會開催囘數及開會日數、觀覽人ノ狀況、陳列品ノ種類及開設ノ效果ヲ記述スヘシ

一教育會

教育會ノ組織、現在數及會員數、其ノ他事業ノ概況等ヲ記述スヘシ

一教育ニ關スル法人

文部大臣ノ主管ニ屬スル社團法人、財團法人ノ狀況ヲ記述スヘシ

一道府縣會及市町村會

學事ニ關スル議事ノ概況ヲ記述スヘシ

一學事關係職員及學事視察

北海道廳、府縣、市ニ於ケル學事關係職員ノ官職名別人員及北海道廳、府縣ニ於ケル學事關係職員並師範學校長（公立學校職員制第四條第四項ニ基ク視察ニ限ル）ノ學事視察ニ關スル狀況、市町村學務委員執務ノ狀況等ヲ記述スヘシ

一學事獎勵

學事獎勵ニ關シ施行シタル事項ノ狀況及效果等ヲ記述スヘシ

一將來學事施設上須要ノ件

學事施設上將來須要ト認ムヘキ事項ニ關スル意見、計畫等ヲ記述スヘシ

一臨時ニ發生シタル事件

臨時ニ發生シタル事件及之ニ對スル措置ヲ記述スヘシ

以上ノ外學事ニ關シ特ニ申報スヘキ事項アルトキハ適宜記述スヘシ

乙款

一公學費及公學資產

改〔甲學一〇〇〕

公立學校等ノ歲出入ノ狀況、學校基本財產及積立金蓄積、管理、廢止等ニ關スル狀況ヲ記述スヘシ

一教育資金

教育資金貸付、戾入等ノ狀況、設備費補助金額、教員ノ疾病療治料給與金額及人員、教員ノ獎勵其ノ他普通教育ノ普及改善ニ關シ支出シタル各費目別金額等ヲ記述スヘシ

一兒童就學獎勵資金

大正十三年　皇太子殿下御慶事ニ就キ下賜セラレタル資金ニ基キ兒童ノ就學ヲ獎勵スル爲施設シタル狀況（卽チ貧困兒童ニ教科用圖書、學用品、被服、食料、生活費ノ一部又ハ全部ヲ給シタル狀況等）ヲ夫々事項ヲ分チテ記述スヘシ但シ盲者又ハ聾啞者ニ係ルモノハ區別スヘシ

一男女青年團體事業獎勵資金

大正十四年　兩陛下御結婚滿二十五年ノ御祝儀ニ際シ下賜セラレタル資金ニ基キ男女青年ノ修養訓練ニ關シ施設シタル狀況ヲ夫々事項ヲ分チテ記述スヘシ

一市町村立小學校教員加俸資金

市町村立小學校教員加俸令ニ依リ加俸ヲ給與シタル狀況等ヲ記述スヘシ

一公立學校職員年功加俸資金

公立學校職員年功加俸令ニ依リ加俸ヲ給與シタル狀況等ヲ記述スヘシ

一教育及學藝ニ關スル資金ノ類

道府縣及市町村ニ於テ設ケタル教育及學藝ニ關スル各種ノ資金ノ類ノ

　名稱、目的、年度末現在額及之ニ依ル施設ノ狀況ヲ記述スヘシ

以上ノ外學事經濟上ニ關シ特ニ申報スヘキ事項アルトキハ適宜記述スヘシ

本取調條項中別ニ表式アルモノニ關シテハ表式ニ示ス事項ノ計數ニ就キ著シキ增減ノ事由等ヲ各別ニ記述スヘシ

學事年報諸表樣式

甲號

甲號表一　學齡兒童表

種別		既ニ						就學ノ始期ニ達																	
		就學				合計		不就																	
		尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者		尋常小學校ノ教科ヲ卒ヘタル者				就學猶豫																	
								未タ尋常小學校ノ教科ヲ修メサル者		尋常小學校第一學年ノ者		尋常小學校第二學年ノ者		尋常小學校第三學年ノ者		尋常小學校第四學年ノ者		尋常小學校第五學年ノ者		尋常小學校第六學年ノ者		計		未タ尋常小學校ノ教科ヲ修メサル者	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
市	何市																								
	何市																								
	何市																								
	何々市																								
町																									
村																									
計																									

シタル者																	
學																總計	
就學免除														合計			
尋常小學校第一學年ノ者		尋常小學校第二學年ノ者		尋常小學校第三學年ノ者		尋常小學校第四學年ノ者		尋常小學校第五學年ノ者		尋常小學校第六學年ノ者		計					
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女

改〔甲學〕

未タ就學ノ始期ニ達セサル者		學齡兒童通計		就學步合			備考
男	女	男	女	既ニ就學ノ始期ニ達シタル男百人中就學	既ニ就學ノ始期ニ達シタル女百人中就學	既ニ就學ノ始期ニ達シタル男女百人中就學	

改〔甲學一〇〇〕

甲號表一樣式說明

一本表ハ市、町、村ニ別チ各欄ニ揭クヘシ但シ市ニ在リテハ各市ニ區別シ町村ニ在リテハ各合算シテ揭クヘシ北海道及沖繩縣ニ於ケル町、村等ハ町、村ニ準シテ揭クヘシ以下各表亦同シ

學齡兒童ハ本籍ト寄留トヲ問ハス年度內三月一日ノ現住者中年度末ニ於テ滿六歲一日ヨリ滿十四歲マテノ年齡ニ在ルヘキ兒童ニ就キ調査スヘシ但シ年齡ハ曆ニ依リ日ヲ以テ計算スヘシ例ヘハ昭和三年度ノ調査ニ於テハ大正四年四月一日生ヨリ同十二年三月三十一日生マテノ兒童ニ就キ昭和四年三月一日ノ現員ヲ揭クルカ如シ

既ニ就學ノ始期ニ達シタル者ノ欄ニハ學齡兒童中其ノ年度內四月一日ニ於テ滿六歲一日以上ノ年齡ニ在リタル兒童ノ數ヲ揭クヘシ例ヘハ昭和三年度ノ調査ニ於テハ大正四年四月一日生ヨリ同十一年四月一日生マテノ現員ヲ揭クルカ如シ

學齡兒童中朝鮮人、臺灣人ハ各欄トモ夫々適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ揭クヘシ

一尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者ノ欄ニハ中學校及高等學校ノ豫科、高等師範學校、女子高等師範學校及師範學校ノ各附屬小學校、學習院、女子學習院等市町村立私立小學校以外ノ學校ニ在學スル者ト家庭又ハ其他ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ修ムル者トハ各適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭クヘシ

尋常小學校ノ教科ヲ卒ヘタル者ノ欄ニハ中學校及高等學校ノ豫科、高等師範學校、女子高等師範學校及師範學校ノ各附屬小學校、學習院、女子學習院等市町村立私立小學校以外ノ學校ニ在學セル者ト家庭又ハ其他ニ於テ尋常小學校ノ教科ヲ卒ヘタル者トハ各適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭クヘシ

未タ就學ノ始期ニ達セサル者ノ欄ニハ學齡兒童中其ノ年度內四月一日ニ於テ未タ滿六歲一日ノ年齡ニ達セサリシ者ノ現員ヲ揭クヘシ例ヘ

ハ昭和三年度ノ調査ニ於テハ大正十一年四月二日生ヨリ同十二年三月三十一日生マテノ現員ヲ掲クルカ如シ

一小學校令第三十三條ニ依ル者ニシテ年度内其ノ處分ヲ了セサル者アルトキハ其ノ事項ニ應シ就學猶豫又ハ就學免除ノ部當該欄内ニ於テ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一學齡兒童ノ居所一箇年以上分明ナラサルトキハ之ヲ除キ一箇年未滿分明ナラサルトキハ既ニ就學ノ始期ニ達シタル者ニ在リテハ就學猶豫ノ部當該欄内ニ於テ未タ就學ノ始期ニ達セサル者ニアリテハ其ノ欄内ニ於テ各適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一就學歩合ノ計算ハ單位ノ下二位ニ止メ四捨五入スヘシ

一學齡兒童中年度内四月一日ニ於テ未タ就學ノ始期ニ達セサル者ニシテ小學校令施行規則第二十五條第二項ニ依リ九月一日ニ始リ翌年八月三十一日ニ終ル學年ヲ置キタル市町村ニ居住スル者ニ就キテハ本條ニ準シ別表ニ調製スヘシ但シ本表ニハ別表ニ掲載シタル者ハ之ヲ計入スヘカラス

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙年度内ニ於テ小學校令施行規則第八十一條第三項第三號ニ依リ學齡簿ヲ抹消セラレタル兒童ノ男女別人員ヲモ記載スヘシ

甲號表二　市町村立小學校表

種別						尋							常									小					
			學	校		學	級		數					員				兒									
			本科	分教場		正科	補習科	本科正教員		專科正教員		准教員		代用教員				正				數				科	
				教科ノ一部ヲ教授スルモノ	教科ノ全部ヲ教授スルモノ											第一學年		第二學年		第三學年		第四學年		第五學年		第六學年	
								男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
市	何市	市立																									
		私立																									
	何市	市立																									
		私立																									
町村		町村立																									
		私立																									
合計		市立町村立																									
		私立																									
		計																									

學								校									
童				入學者				卒業者				日々出席兒童平均數		日々缺席兒童平均數		學	
計		補習科		正教科		補習科		正教科		補習科		正教科		正教科		本校	分教
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		教科ノ一部ヲ教授スルモノ

尋													常				
校	學級				教員												
場	尋常		高等		尋常								高				
教科ノ全部ヲ教授スルモノ	正教科	補習科	正教科	補習科	本科正教員		專科正教員		准教員		代用教員		本科正教員		專科正教員		准教員
					男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

高等小																																			
			兒童																										入學者						
等			尋常																高等										尋常				高		
	代用教員		正數科														補習科		正數科								補習科		正數科		補習科		正數科		補習科
			第一學年		第二學年		第三學年		第四學年		第五學年		第六學年		計				第一學年		第二學年		第三學年		計										
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

學校																	
	卒業者								日々出席兒童平均數				日々缺席兒童平均數				學
等	尋常				高等				尋常		高等		尋常		高等		本
	正教科		補習科		正教科		補習科		正教科		正教科		正教科		正教科		
女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	校

高等																	
校		學級		教員								兒					
分教場		正教科	補習科	本科正教員		專科正教員		准教員		代用教員		正教					
教科ノ一部ヲ教授スルモノ	教科ノ全部ヲ教授スルモノ											第一學年		第二學年		第三學年	
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女

小學校																備考
童				入學者				卒業者				日々出席兒童平均數		日々缺席兒童平均數		
科 計		補習科		正教科		補習科		正教科		補習科		正教科		正教科		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	

甲號表二樣式說明

一本表ハ市、町村ニ別チ各欄ニ掲クヘシ但シ市ニ在リテハ各市ニ區別シ町村ニ在リテハ各合算シテ掲クヘシ町村組合又ハ町村學校組合ニ於テ設置スル學校ニ係ルモノハ町村立ノ欄ニ掲クヘシ以下各表亦之ニ準ス

一學校ハ年度内三月一日現在ノ數ヲ掲クヘシ

一學校中補習科ヲ設クルモノハ補ノ字ヲ付シ區別シテ掲クヘシ但シ尋常高等小學校ニ係ルモノハ尋常補習科ノミヲ設クルモノト高等補習科ノミヲ設クルモノト尋常、高等兩補習科ヲ設クルモノトヲ區別シテ掲クヘシ

尋常高等小學校ノ分教場ハ尋常小學校ノ教科ヲ教授スルモノト高等小學校ノ教科ヲ教授スルモノト尋常小學校及高等小學校ノ兩教科ヲ教授スルモノトヲ別チ各適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

小學校令施行規則第三十四條ニ依リ兒童ヲ前後二部ニ分チテ教授スルモノハ其ノ前後學級ヲ合算シテ掲クヘシ

補習科ノ學級中其ノ教授時間ヲ正教科教授時間外ニ定メタルモノハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ市町村立小學校ニ在リテハ休職者及短期現役兵服役中ノ者ハ之ヲ計入スヘカラス

尋常高等小學校教員中其ノ受持兩教科ニ涉ル者ハ教授時數ノ多キ方ニ掲ケ其ノ時數同シキトキハ高等ノ方ニ掲クヘシ

教員中他ヨリ兼ヌル者ハ朱書ヲ以テ掲クヘシ

一兒童ハ學籍ニ在ル者ニシテ年度内四月一日ヨリ三月一日ニ至ル間全ク出席セサル者ヲ除キ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

修業年限三箇年ノ高等小學校ノ教科ヲ修ムル者ノ中其ノ第一學年、第二學年ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ始メテ第一學年ニ入學シタル者ノ總數ヲ掲クヘシ

尋常高等小學校ニ於テ尋常科ヲ卒業シ其ノ學校ノ高等科ニ進入シタル者ハ尙高等科入學者ノ欄ニモ之ヲ掲クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ總數ヲ掲クヘシ

卒業者中修業年限三箇年ノ高等小學校ノ教科ヲ卒業シタル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一日々出席兒童平均數ハ年度内ニ於ケル日々ノ出席兒童數ヲ通算シ年度内ニ於ケル總教授日數ヲ以テ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ計算ハ單位ノ下二位ニ止メ四捨五入スヘシ

一日々缺席兒童平均數ハ年度内ニ於ケル日々ノ缺席兒童數ヲ通算シ年度内ニ於ケル總教授日數ヲ以テ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ年度内全ク出席セサル者ハ之ヲ除クヘシ計算ハ單位ノ下二位ニ止メ四捨五入スヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一小學校令施行規則第二十五條第二項ニ依ルモノハ其ノ學校及九月一日ニ始リ翌年八月三十一日ニ終ル學年ニ係ル學級、教員、兒童、入學者、卒業者、日々出席兒童平均數、日々缺席兒童平均數ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙小學校令施行規則第二十五條第二項ニ依

リ九月一日ニ始リ翌年八月三十一日ニ終ル學年ヲ置キタル市、町、村ノ數ヲモ記載スヘシ

一師範學校附屬小學校ニ代用スル市町村立小學校ニ係ルモノハ本表中ニ夫々計入スルノ外尙之ヲ本表ノ例ニ準シ一校毎ニ掲載シタル表ヲ調製シテ添付スヘシ但シ師範學校訓導ニシテ本文代用市町村立小學校ニ勤務スル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ（主トシテ勤務スル者ハ黑書然ラサル者ハ朱書ヲ以テ掲クヘシ）

甲號表三　公立私立幼稚園表

種別			市立	町村立	私立	計
園						
組						
保姆	有資格	其一				
		其二				
	無資格	其一				
		其二				
幼兒		男				
		女				
入園者		男				
		女				
保育滿期者		男				
		女				
退園者		男				
		女				
備考						

甲號表三樣式說明

一本表ハ設立ノ區別ニ依リ各合算シテ掲クヘシ

一園ハ年度內三月一日現在ノ數ヲ掲クヘシ

一組ハ年度內三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一保姆ハ年度內三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立幼稚園ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

改〔甲學一〇〇〕

保姆中幼稚園令ニ依ル保姆免許狀ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ其ノ他ノ保姆ハ無資格ノ欄ニ掲クヘシ

保姆中他ノ職ヲ兼ネス又ハ他ノ職ヨリ兼ネサル者ハ「其一」ノ欄ニ、他ノ職ヲ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ各黑書シ其ノ幼稚園ノ職員若ハ他ノ職ヨリ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ朱書スヘシ

一幼兒ハ年度內三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一入園者ハ年度內ニ入園シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一保育滿期者ハ年度內ニ保育滿期トナリタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一退園者ハ年度內ニ退園シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

一師範學校附屬幼稚園ニ代用スル公立私立ノ幼稚園ニ係ルモノハ本表中ニ夫々計入スルノ外尙之ヲ本表ノ例ニ準シ一園毎ニ掲載シタル表ヲ調製シテ添付スヘシ但シ師範學校保姆ニシテ本文代用幼稚園ニ勤務スル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ（主トシテ勤務スル者ハ黑書然ラサル者ハ朱書ヲ以テ掲クヘシ）

改〔甲學一〇〇〕

甲號表四　師範學校表

種別				學校名稱		學校名稱		學校名稱		學校名稱		合計		
				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
本	學級	本科	第一部											
			第二部											
		專攻科												
	教員	有資格	其一											
			其二											
		無資格	其一											
			其二											
	本	第	第一學年											
			第二學年											
			第三學年											

生					徒							生徒定員			募	
科						專攻科	講習科					本科		專攻科	本科	
一部			第二部				小學校教員講習科				幼稚園保姆講習科	第一部	第二部		第一部	第二部
第四學年	第五學年	計	第一學年	第二學年	計		小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クル講習科						

集人員						入學志願者									入		
專攻科	講習科					本科		專攻科	講習科					本科第		
	小學校教員講習科				幼稚園保姆講習科	第一部	第二部		小學校教員講習科				幼稚園保姆講習科	從前ノ數		
	小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クル講習科					小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クル講習科		修業年限二箇年ノ高等小學校卒業者	修業年限三箇年ノ高等小學校卒業者	其他

學													
	一部			本科第二部									
育	第一學年入學者年齡			從前ノ教育別							第一學年入學者年齡		
計	最大	最少	平均	中學校卒業者	高等女學校卒業又ハ修了者			何々	何々	計	最大	最小	平均
					修業年限五年ノ學校卒業者	同上四年ノ課程修了者	同上四年ノ學校卒業者						

者						卒業者									
專攻科	講習科					本科		專攻科	講習科					本	
	小學校教員講習科				幼稚園保姆講習科	第一部	第二部		小學校教員講習科				幼稚園保姆講習科	第一	
	小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クル講習科					小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クル講習科		疾病	懲戒

退學																
科第一部																
學年		第二學年				第三學年				第四學年				第五學		
死亡	其他	疾病	懲戒	死亡	其他	疾病	懲戒	死亡	其他	疾病	懲戒	死亡	其他	疾病	懲戒	死亡

者															本	
	本科第二部								專攻科	講習科					第	
年	第一學年				第二學年					小學校教員講習科					第一學年	
其他	疾病	懲戒	死亡	其他	疾病	懲戒	死亡	其他		小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クル講習科	尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クル講習科	幼稚園保姆講習科	及第	落第

校												附				
科學年成績												學級				數
第一部								第二部				尋常		高等		尋
第二學年		第三學年		第四學年		第五學年		第一學年		第二學年		正教科	補習科	正教科	補習科	正教 本科
及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第					

屬											小					
員			兒童													入
常	高等		尋常								高等					尋
員	正教員		正教科							補習科	正教科				補習科	正
專科	本科	專科	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年	計		第一學年	第二學年	第三學年	計		教科

學校													附屬幼稚園						備考
學者			卒業者				日々出席兒童平均數		日々缺席兒童平均數		組	保姆	幼兒	入園者	保育滿期者	退園者			
常	高等		尋常		高等														
補習科	正教科	補習科	正教科	補習科	正教科	補習科	尋常正教科	高等正教科	尋常正教科	高等正教科									

甲號表四様式説明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニ就キ調製スヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ休職者及短期現役兵服役中ノ者ハ之ヲ計入スヘカラス
教員中師範學校教員タル教員免許狀ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ其ノ他ノ教員ハ無資格ノ欄ニ掲クヘシ
教員中他ノ職ヲ兼ネス又ハ他ノ職ヨリ兼ネサル者ハ「其一」ノ欄ニ、他ノ職ヲ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ各黒書シ其ノ學校ノ職員若ハ他ノ職ヨリ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ朱書スヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員ヲ掲クヘシ

一募集人員ハ年度内ニ入學セシムル爲募集シタル人員ヲ掲クヘシ

一入學志願者ハ前項ノ募集ニ應シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ又師範學校規程第五十四條ニ依ル入學者ニ關シテハ其ノ該當スル各號ニ依リ各適宜ノ符號ヲ付シテ掲クヘシ
本科第一學年入學者年齡ハ入學ノ月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ入學者總員ヲ以テ入學者ノ年齡ノ總數ヲ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ臨時入學ニ係ル者ハ計入スヘカラス

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一退學者ハ年度内ニ退學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一本科學年成績ハ年度内ニ於ケル學年ノ成績ニ就キ掲クヘシ

一私費ニ係ル生徒、募集人員、入學志願者、入學者、卒業者、退學者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一外國人ニ係ルモノハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尚備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一附屬小學校ニ係ルモノハ甲號表二市町村立私立小學校表ノ例ニ準シテ掲クヘシ但シ師範學校訓導ニシテ師範學校附屬小學校ニ代用スル市町村立小學校ニ主トシテ勤務スル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

一附屬幼稚園ニ係ルモノハ甲號表三公立私立幼稚園表ノ例ニ準シテ掲クヘシ但シ師範學校保姆ニシテ師範學校附屬幼稚園ニ代用スル公立私立ノ幼稚園ニ主トシテ勤務スル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尚小學校教員講習科及幼稚園保姆講習科ニ係ル講習期間ヲモ記載スヘシ但シ小學校教員講習科ニ係ルモノハ小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設クルモノト尋常小學校正教員養成ノ爲ニ設クルモノト小學校裁縫科正教員養成ノ爲ニ設クルモノト尋常小學校准教員養成ノ爲ニ設クルモノトヲ分チ記載スルコトヲ要ス

甲號表五　公立私立中學校表

種別	學級			教員				生徒													生徒定員			募集人員			入學志					
	本科	豫科	補習科	有資格		無資格		本科									豫科			補習科	本科	豫科	補習科	本科	豫科	補習科	本科					
				其一	其二	其一	其二	第一學年	第二學年	第三學年		第四學年		第五學年		計	第一學年	第二學年	計								第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	計
										第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種																	
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
學校名稱																																
合計　公立																																
私立																																
計																																

願者				入學												
豫科			補習科	本科												
第一學年	第二學年	計		第一學年									第二學年	第三學年	第四學年	第五學年
				從前ノ教育						年齡						
				當該學校豫科修了者	他ノ中學校又ハ高等學校ノ豫科修了者	尋常小學校卒業者	尋常小學校卒業ト同等以上ノ學力アリト認メラレタル者		計	最大	最少	平均				

者			卒業者							退							
豫科		補習科	本科		豫科	補習科	本科卒業者年齡			本							
第一學年	第二學年		第一種	第二種			最大	最少	平均	第一學年					第二學		
										疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒

學																	者								本科學年成績								
																	科																
年		第三學年					第四學年					第五					學年								第一學年		第二學年		第三學年		第四學年		第五學年
														第四學年修了後上			級學校へ入學																
														大學豫科			高等學校高等科																
死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	官立	公立	私立	官立	公立	私立	懲戒	死亡	其他	補習科	豫科	及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第

前年度本科卒業者ノ本年度內三月一日ノ狀況

落第	實業從事者	學校職員	官吏公吏等	大學豫科生徒			高等學校高等科生徒			大學附屬專門部竝實科生徒		專門學校生徒			實業專門學校生徒			陸軍士官學校豫科生徒	海軍諸學校生徒	陸軍幹部候補生	兵役			不詳	死亡	計	備考
				官立	公立	私立	官立	公立	私立	官立	公立	官立	公立	私立	官立	公立	私立										

改〔甲學一〇〇〕

改〔甲學一〇七〕

甲號表五樣式說明

一本表ハ年度內三月一日現在ノ學校ニ就キ調製スヘシ但シ公立ニ係ルモノヲ先ニシ道府縣立、市立、町村立、組合立等ノ順序ニ記載シ次ニ私立ニ係ルモノヲ記載スヘシ又分校ハ所屬本校ノ下ニ區別シテ揭クヘシ

一學級ハ年度內三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一敎員ハ年度內三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス
敎員中中學校敎員タル敎員免許狀ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ其ノ他ノ敎員ハ無資格ノ欄ニ揭クヘシ

教員中他ノ職ヲ兼ネス又ハ他ノ職ヨリ兼ネサル者ハ「其一」ノ欄ニ、他ノ職ヲ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ各黒書シ其ノ學校ノ職員若ハ他ノ職ヨリ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ朱書スヘシ

教員中女子ニ係ル者ハ女ノ字ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員ヲ掲クヘシ

一募集人員ハ年度内ニ入學セシムル爲募集シタル人員ヲ掲クヘシ

一入學志願者ハ前項ノ募集ニ應シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

本科入學者中中學校令施行規則第三十九條第二項但書ニ該當スル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

本科入學者年齡ハ入學ノ月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ入學者總員ヲ以テ入學者ノ年齡ノ總數ヲ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ臨時入學ニ係ル者ハ計入スヘカラス

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

本科卒業者ノ年齡ハ卒業證書ヲ授與シタル月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ卒業者總員ヲ以テ卒業者ノ年齡ノ總數ヲ除シタル商ヲ掲クヘシ

一退學者ハ年度内ニ退學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一本科學年成績ハ年度内ニ於ケル各學年ノ成績ニ就キ掲クヘシ

一前年度本科卒業者ノ本年度内三月一日ノ狀況中二種以上ノ事項ニ涉ル者アルトキハ其ノ重ナルモノニ就キ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

甲號表六　公立私立高等女學校表
公立私立實科高等女學校表

種別		修業年限					學級					教員							
		本科	同補習科	專攻科	實科	同補習科	本科	同補習科	專攻科	實科	同補習科	有資格				無資格			
												其一		其二		其一		其二	
												男	女	男	女	男	女	男	女
高等女學校（又ハ實科高等女學校）	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
	學校名稱																		
合計	公立																		
	私立																		
	計																		

生徒															生徒定員		募集人員						入學志願者												
本科						同補習科	專攻科	實科					同選科生	同補習科	本科	實科	本科	同補習科	專攻科	實科	同選科生	同補習科	本科						同補習科	專攻科	實科				
第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	計			第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	計											第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	計			第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	計

改〔甲學二四〕〔十九版〕

改〔甲學二四〕

		入學															
同選科生	同補習科	本科											同補習科	專攻科	實		
		第一學年							第二學年	第三學年	第四學年	第五學年			第一		
		從前ノ教育				年齡									從前ノ教		
		尋常小學校卒業者			計	最大	最少	平均							尋常小學校卒業者		

改〔甲學二四〕

者									卒業者								
科							同選科生	同補習科	本科	同補習科	專攻科	實科	同選科生	同補習科			
學年				第二學年	第三學年	第四學年									第一學		
育	年齡														疾病	轉學	懲戒
計	最大	最少	平均														

改〔甲學二四〕

退																	
本科																	
年		第二學年					第三學年					第四學年					
死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病

學																	
				同補習科	專攻科	實科											
第五學年						第一學年					第二學年					第	
轉學	懲戒	死亡	其他			疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學

者										本科學年成							
科								同選科生	同補習科	第一學年		第二學年		第三學年		第四學年	
三學年			第四學年														
懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他			及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第

改〔甲學二四〕（十九版）

續		實科學年成績								備考
第五學年		第一學年		第二學年		第三學年		第四學年		
及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第	

改〔甲學一〇七〕

甲號表六樣式說明

一　本表ハ年度內三月一日現在ノ學校ニ就キ高等女學校、實科高等女學校ノ種類ニ依リ區別シ各別ニ調製スヘシ但シ公立ニ係ルモノヲ先ニシ

道府縣立、市立、町村立、組合立等ノ順序ニ記載シ次ニ私立ニ係ルモノヲ記載スヘシ

一學級ハ年度內三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度內三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

教員中高等女學校教員タル教員免許狀ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ其ノ他ノ教員ハ無資格ノ欄ニ掲クヘシ

教員中小學校本科正教員ノ免許狀ヲ有シ第二學年以下ノ教授ヲ擔任スル者ハ無資格ノ欄ニ於テ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

教員中他ノ職ヲ兼ネス又ハ他ノ職ヨリ兼ネサル者ハ「其一」ノ欄ニ、他ノ職ヲ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ各黑書シ其ノ學校ノ職員若ハ他ノ職ヨリ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ朱書スヘシ

一生徒ハ年度內三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度內ニ於ケル定員ヲ掲クヘシ

一募集人員ハ年度內ニ入學セシムル爲募集シタル人員ヲ掲クヘシ

一入學志願者ハ前項ノ募集ニ應シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ補習科、專攻科、實科ニ係ル選科、同補習科中第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一入學者ハ年度內ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ補習科、專攻科、實科ニ係ル選科、同補習科中第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

入學者年齡ハ入學ノ月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ入學者總員ヲ以テ入學者ノ年齡ノ總數ヲ除シタル商ヲ掲クヘシ但シ臨時入學ニ係ル者ハ計入スヘカラス

一卒業者ハ年度內ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一退學者ハ年度內ニ退學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一學年成績ハ年度內ニ於ケル各學年ノ成績ニ就キ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙專攻科ニ係ル生徒、卒業者ノ學科別人員ヲモ記載スヘシ

一高等科ニ係ル事項ニシテ收入支出以外ノモノハ左記樣式ニ依リ別ニ之ヲ調査シテ添付スヘシ

甲號表六　附表　（何）高等女學校高等科

種別				人員等
修業年限				
學級				
教員	有資格	其一	男	
			女	
		其二	男	
			女	
	無資格	其一	男	
			女	
		其二	男	
			女	
生徒	第一學年			
	第二學年			
	第三學年			

計	生徒定員	募集人員	入學志願者				入學者										卒業者
			第一學年	第二學年	第三學年	計	第一學年								第二學年	第三學年	
							從前ノ教育					年齡					
							修業年限四箇年ノ高等女學校卒業者	修業年限五箇年ノ高等女學校卒業者	修業年限三箇年ノ高等女學校卒業者	何々	計	最大	最少	平均			

退學者															學	
第一學年					第二學年					第三學年					第一學年	
疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他	及第	落第

年成績				前年度卒業者ノ本年度內三月一日ノ狀況									備考
第二學年		第三學年		實業從事者	學校職員	新聞雜誌記者	何々研究ニ從事ノ者			不詳	死亡	總計	
及第	落第	及第	落第										
				結婚シタル者									
				未婚ノ者									
				合計									

甲號表六附表樣式說明

一本表ハ甲號表六（公立私立高等女學校表）樣式說明ニ準シ調製スヘシ

一教員中文部大臣ノ授與シタル高等學校高等科教員免許狀ヲ有スル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ揭クヘシ

一前年度卒業者ノ本年度內三月一日ノ狀況中一人ニシテ二種以上ノ事項ニ涉ル者ハ主タル一方ニ揭クヘシ

甲號表七　公立私立實業學校表（甲）

種別			修業年限				學				
			本科	專修科	何科	何科	本科				
							第一學年	第二學年	第三學年		
工業學校（又ハ農業學校、水產學校、商業學校、商船學校、職業學校等）	學校名稱	學科									
		學科									
		學科									
	學校名稱	學科									
		學科									
		學科									
	學校名稱	學科									
		學科									
		學科									
	學校名稱	學科									
		學科									
		學科									
	合計	公立									
		私立									
		計									

級				教員				生徒								
計	專修科	何科	何科	有資格		無資格		本科						專修科	何科	何科
				其一	其二	其一	其二	第一學年	第二學年	第三學年			計			

改〔甲學一〇〇〕

生徒定員				募集人員				入學志願者				入學				
本科	專修科	何科	何科	本科	專修科	何科	何科	本科	專修科	何科	何科	本				
												從前ノ教育				
												尋常小學校卒業者	高等小學校第一學年修了者	修業年限二箇年ノ高等小學校卒業者	何々	計

改甲學八二〕

者						卒業者							退學				
科			專修科	何科	何科	本科	豫專修科	何科	何科	本科卒業者年齡			本科				
年齡																	
最大	最少	平均								最大	最少	平均	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他

者			本科學年成績										前			
豫專修科	何科	何科	第一學年		第二學年		第三學年						實業從事者	學校職員	官吏公吏等	
			及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第	及第	落第				官立

年度本科卒業者ノ本年度内三月一日ノ狀況																	
大學豫科生徒		高等學校高等科生徒			大學附屬專門部竝實科生徒		專門學校生徒			實業專門學校生徒			陸軍士官學校豫科生徒	海軍諸學校生徒	陸軍幹部候補生	兵役
公立	私立	官立	公立	私立	官立	公立	官立	公立	私立	官立	公立	私立				

				備考
	不詳	死亡	計	

甲號表七様式説明

一本表ハ專門學校入學者檢定規程ニ依リ其ノ學校ノ卒業者カ專門學校入學ニ關シ中學校若ハ修業年限四箇年ノ高等女學校ノ卒業者ト同等以上ノ學力アリト指定セラレタル實業學校ニ係ルモノヲ掲記スヘシ

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニ就キ工業學校、農業學校、水產學校、商業學校、商船學校、職業學校、二種以上併置學校等ニ依リ區別シ各別ニ調製スヘシ但シ公立ニ係ルモノヲ先ニシ道府縣立、市立、町村立、組合立等ノ順序ニ記載シ次ニ私立ニ係ルモノヲ記載スヘシ又分校ハ所屬本校ノ下ニ區別シテ掲クヘシ

一本表ハ學科毎ニ區別シテ各其ノ事實ヲ掲クヘシ例ヘハ農業學校ニシテ山林學科、獸醫學科ノ設ケアルモノハ各其ノ學科ニ就キ掲クルカ如シ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス
教員中學位ヲ有スル者、大學ヲ卒業シタル者、大學ニ於テ試驗ニ合格シ學士ト稱スルコトヲ得ル者又ハ官立學校ノ卒業者ニシテ學士ト稱スルコトヲ得ル者、文部大臣ノ指定シタル者、文部大臣ノ認可シタル者教員免許令ニ依リ教員免許狀ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ代用トシテ採用シタル者ハ無資格ノ欄ニ掲クヘシ
教員中他ノ職ヲ兼ネス又他ノ職ヨリ兼ネサル者ハ「其一」ノ欄ニ、他ノ職ヲ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ各黑書シ其ノ學校ノ職員若ハ他ノ職ヨリ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ朱書スヘシ

教員中一人ニシテ二學科以上チ擔任スル者ハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員チ掲クヘシ
生徒中一人ニシテ二學科以上チ兼修スル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員チ掲クヘシ

一募集人員ハ年度内ニ入學セシムル爲募集シタル人員チ掲クヘシ

一入學志願者ハ前項ノ募集ニ應シタル者ノ數チ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號チ付シ區別シテ掲クヘシ
入學志願者中一人ニシテ二學科以上ニ渉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ入學シタル者ノ數チ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號チ付シ區別シテ掲クヘシ
入學者中一人ニシテ二學科以上ニ渉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ
入學者年齡ハ入學ノ月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ入學者總員チ以テ入學者ノ年齡ノ總數チ除シタル商チ掲クヘシ但シ臨時入學ニ係ル者及第二學年以上ニ係ル者ハ計入スヘカラス

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數チ掲クヘシ
卒業者中一人ニシテ二學科以上ニ渉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ
本科卒業者年齡ハ卒業證書チ授與シタル月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ卒業者總員チ以テ卒業者ノ年齡ノ總數チ除シタル商チ掲クヘシ

一退學者ハ年度内ニ退學シタル者ノ數チ掲クヘシ
退學者中一人ニシテ二學科以上ニ渉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一本科學年成績ハ年度内ニ於ケル各學年ノ成績ニ就キ掲クヘシ
本科學年成績中一人ニシテ二學科以上ニ渉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一前年度本科卒業者ノ本年度内三月一日ノ狀況中二種以上ノ事項ニ渉ル者アルトキハ其ノ重ナルモノニ就キ掲クヘシ

一女子ニ係ル者ハ女ノ字チ付シ區別シテ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號チ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ支式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員チ掲クヘシ

一第二部ニ係ル學級、生徒、入學志願者、入學者、卒業者、退學者、本科學年成績ハ各其ノ項「本科」欄ニ於テ「第二部」ノ文字チ冠シ區別シ

改〔甲學一〇七〕

チ掲クヘシ

一樣式說明第一項所揭以外ノ實業學校ノ學科チ併置シタルモノアルトキハ之チ分割シテ甲號表八ニ掲クヘシ但シ教員ハ教授時數ノ多キ方ニ掲ケ其ノ時數同シキトキハ本表ノ方ニ掲クヘシ

一選科生、研究生又ハ補習生チ置クモノハ適宜其ノ欄チ設ケテ其ノ事實チ記入スヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明チ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項チ記載スヘシ尙三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時チ各部科別ニ記載スヘシ又航空機操縱チ教授スル學校ニ在リテハ教員ノ航空機乘員トシテノ資格別、使用航空機ノ種類別員數チ記載スヘシ

改〔甲學一〇七〕

甲號表八　公立私立實業學校表（乙）

種別			修業年限			學級			教	
			本科	別專修科	何科	本科	專修科	何科	有資格	
									其一	其二
工業學校（又ハ農業學校、水産學校、商業學校、商船學校、商業學校、職業學校等）	學校名稱	學科								
		學科								
		學科								
	學校名稱	學科								
		學科								
		學科								
	學校名稱	學科								
		學科								
		學科								
	學校名稱	學科								
		學科								
		學科								
	合計	學科								
		學科								
		計								

員		生徒						生徒定員				募集人員				入願
無資格		本科				別專修科	何科	本科	專修科	何科	何科	本科	專修科	何科	何科	本科
其一	其二	第一學年	第二學年	第三學年	計											

學志者		入學者					卒業者			退學者						
別專修科	何科	本科			專修科	何科	本科	別專修科	何科	本科					專修科	何科
		從前ノ教育		計						疾病	轉學	懲戒	死亡	其他		
		尋常小學校卒業者	何々													

前年度本科卒業者ノ本年度内三月一日ノ狀況															
實業從事者															
實業學校（甲）生徒															
不詳															
死亡															
計															
備考															

甲號表八樣式說明

一本表ハ前表掲記以外ノ學校（但シ實業補習學校ヲ除ク）ニ係ルモノヲ掲記スヘシ

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニ就キ工業學校、農業學校、水產學校、商業學校、商船學校、職業學校、二種以上併置學校等ニ依リ區別シ各別ニ調製スヘシ但シ公立ニ係ルモノヲ先ニシ道府縣立、市立、町村立、組合立等ノ順序ニ記載シ次ニ私立ニ係ルモノヲ記載スヘシ又分校ハ所屬本校ノ下ニ區別シテ掲クヘシ

一本表ハ學科每ニ區別シテ各其ノ事實ヲ掲クヘシ例ヘハ農業學校ニシテ山林學科、蠶業學科ノ設ケアルモノハ各其ノ學科ニ就キ掲クルカ如シ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

教員中學位ヲ有スル者、大學ヲ卒業シタル者、大學ニ於テ試驗ニ合格シ學士ト稱スルコトヲ得ル者又ハ官立學校ノ卒業者ニシテ學士ト稱スルコトヲ得ル者、文部大臣ノ指定シタル者、文部大臣ノ認可シタル者、教員免許令ニ依リ教員免許狀ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ代用トシテ採用シタル者ハ無資格ノ欄ニ掲クヘシ

教員中他ノ職ヲ兼ネス又ハ他ノ職ヨリ兼ネサル者ハ「其一」ノ欄ニ、他ノ職ヲ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ各黑書シ其ノ學校ノ職員若ハ他ノ職ヨリ兼ヌル者ハ「其二」ノ欄ニ朱書スヘシ

教員中一人ニシテ二學科以上ヲ擔任スル者ハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

生徒中一人ニシテ二學科以上ヲ兼修スル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員ヲ掲クヘシ

一募集人員ハ年度内ニ入學セシムル爲募集シタル人員ヲ掲クヘシ

一入學志願者ハ前項ノ募集ニ應シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

入學志願者中一人ニシテ二學科以上ニ涉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

入學者中一人ニシテ二學科以上ニ涉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

卒業者中一人ニシテ二學科以上ニ涉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一退學者ハ年度内ニ退學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

退學者中一人ニシテ二學科以上ニ涉ル者アルトキハ主タル一方ノ欄ニ掲クヘシ

一前年度本科卒業者ノ本年度内三月一日ノ狀況中二種以上ノ事項ニ涉ル者アルトキハ其ノ重ナルモノニ就キ掲クヘシ

一女子ニ係ル者ハ女ノ字ヲ付シ區別シテ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一研究生、選科生、補習生ヲ置クモノハ適宜其ノ欄ヲ設ケテ其ノ事實ヲ記入スヘシ

一　備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ倘三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時ヲ各部科別ニ記載スヘシ又航空機操縱ヲ教授スル學校ニ在リテハ教員ノ航空機乘員トシテノ資格別、使用航空機ノ種類別員數ヲ記載スヘシ

甲號表九　公立私立實業補習學校表

種別	工																							
	學校	學級	教員				生徒						入學者						卒業者					
			有資格		無資格		男			女			男			女			男			女		
			男	女	男	女	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科
道廳府縣立																								
市立																								
町村立																								
私立																								
計																								

業						農																							
退學者						學校	學級	教員				生徒						入學者						卒業者					
男			女					有資格		無資格		男			女			男			女			男			女		
前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科			男	女	男	女	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科

業						水																							
退學者						學校	學級	教員				生徒						入學者						卒業者					
男			女					有資格		無資格		男			女			男			女			男			女		
前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科			男	女	男	女	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科

産						商																							
退學者						學校	學級	教員				生徒						入學者						卒業者					
男			女					有資格		無資格		男			女			男			女			男			女		
前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科			男	女	男	女	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科

業						商																							
退學者						學校	學級	教員				生徒						入學者						卒業者					
男			女					有資格		無資格		男			女			男			女			男			女		
前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科			男	女	男	女	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科

船						總																							
退學者						學校	學級	教員				生徒						入學者						卒業者					
男			女					有資格		無資格		男			女			男			女			男			女		
前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科			男	女	男	女	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科

計						
退學者						備考
男			女			
前期	後期	研究科又ハ高等科	前期	後期	研究科又ハ高等科	

甲號表九樣式說明

一本表ハ設立ノ區別ニ依リ各合算シテ掲クヘシ

一學校ハ年度内三月一日現在ノ數ヲ掲クヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

一教員中公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程第一條乃至第二條ノ二該當者竝大正九年文部省令第三十四號附則第二項及第三項、大正十一年文部省令第五號附則第二項ニ依リ資格ヲ有スル者ハ有資格ノ欄ニ、其ノ他ノ教員ハ無資格ノ欄ニ掲クヘシ
教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ掲タヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ但シ第二學年以上ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ掲クヘシ
前期及後期ノ課程ヲ置ク實業補習學校ニ於テ前期ノ課程ヲ卒ヘ其ノ學校ノ後期ニ進入シタル者ハ尙後期入學者ノ欄ニモ之ヲ掲クヘシ研究科又ハ高等科ノ課程ヲ置ク場合モ亦之ニ準シ調査スヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一退學者ハ年度内ニ退學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一學校ニシテ工業農業、工業商業、農業商業、農業水産等二學科以上ヲ併置シタルモノ及工業、農業、水産、商業、商船以外ノ學科ヲ置キタル實業補習學校アルトキハ總計ノ欄ノ前ニ適宜其ノ欄ヲ設ケ夫々記載スヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

一本樣式及樣式說明中研究科又ハ高等科トアルハ實業補習學校規程第十條又ハ第十三條ニ依ルモノヲ謂フ

甲號表十　公立實業補習學校教員養成所表

種別		修業年限		學級		教員		生徒				生徒定員		募集人員		入學志願者		
		本科	講習科	本科	講習科	有資格	無資格	本科			講習科	本科	講習科	本科	講習科	本科	講習科	
								第一學年	第二學年	計								尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限五年以上ノ實業學校又ハ之ト同程度ノ實業學校卒業者
養成所名稱（何立）	男																	
	女																	
養成所名稱（何立）	男																	
	女																	
養成所名稱（何立）	男																	
	女																	
合計	男																	
	女																	

入學者											卒業者		退學			
本科										講習科	本科	講習科	本科第一學年（又ハ第二學年）			
從前ノ教育							年齡						疾病	轉學	懲戒	死亡
師範學校卒業者	中學校又ハ高等女學校卒業者	小學校本科正教員免許狀ヲ有スル者	小學校專科正教員免許狀ヲ有スル者	尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限三年以上ノ實業學校ヲ卒業シ二年以上實業ニ關スル經驗ヲ有スル者	何々	計	最大	最少	平均							

者		本科學年成績				前年度本科卒業者ノ本年度內三月一日ノ狀況								備考
其他	講習科	第一學年		第二學年		實業補習學校教員	何々學校教員	實業從事者	官吏公吏等		不詳	死亡	計	
		及第	落第	及第	落第									

甲號表十樣式說明

本表ハ甲號表七及八（實業學校表）樣式說明ニ準シ調製スヘシ但シ一養成所ニシテ修業年限ヲ異ニスル生徒ヲ置ク場合ニハ學級及生徒以下ノ各欄ハ適宜ノ符號ヲ附シ修業年限別ニ記載スヘシ

甲號表十一

公立私立盲學校表
公立私立聾啞學校表

種別				修業年限				學級				教員		保姆		生徒											生徒定員		入學		
				本科	豫科	研究科	別科	本科	豫科	研究科	別科	有資格	無資格	有資格	無資格	本科							豫科	研究科	別科	選科生	本科	豫科	本科		
																第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年	計							第一學年	第二學年	第三學年
學校名稱（何立）	初等部		男																												
			女																												
	中等部	普通科	男																												
			女																												
		音樂科	男																												
			女																												
		鍼按科	男																												
			女																												
		科	男																												
			女																												
學校名稱（何立）	初等部		男																												
			女																												
	中等部	普通科	男																												
			女																												
		圖畫科	男																												
			女																												
		裁縫科	男																												
			女																												
		工藝科	男																												
			女																												
		科	男																												
			女																												

學者											卒業					
科							豫科	研究科	別科	選科生	本科	豫科	研究科	別科	選科生	本科
第四學年	第五學年	第六學年	計	第一學年入學者年齡												最大
				最大	最小	平均										

者		退學者									本科學					
卒業者年齡		本科					豫科	研究科	別科	選科生	第一學年		第二學年		第三學年	
最小	平均	疾病	轉學	懲戒	死亡	其他					及第	落第	及第	落第	及第	落第

年成績						前年度本科卒業者ノ本年度三月一日內ノ狀況							備考
第四學年		第五學年		第六學年		學校職員	中等部入學	何々		死亡	不詳	計	
及第	落第	及第	落第	及第	落第								

甲號表十一樣式說明

一本表ハ年度內三月一日現在ノ學校ニ就キ調製スヘシ但シ公立ニ係ルモノヲ先ニシ道府縣立、市立、町村立、組合立等ノ順序ニ記載シ次ニ私立ニ係ルモノヲ記載スヘシ又分校ハ所屬本校ノ下ニ區別シテ揭クヘシ

一學級ハ年度內三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一敎員及保姆ハ年度內三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

東京盲學校、東京聾啞學校師範部甲種ヲ卒業シタル者、文部大臣ノ指定シタル者、文部大臣ノ認可シタル者、東京盲學校、東京聾啞學校師範部乙種ヲ卒業シタル者及初等部敎員トシテ文部大臣ノ認可シタル者ハ有資格ノ欄ニ其ノ他ノ敎員及保姆ハ無資格ノ欄ニ揭クヘシ

敎員中初等中等兩部ノ敎授ヲ擔任スル者ハ敎授時數ノ多キ方ニ揭ケ其ノ同シキモノハ中等部ノ方ニ揭クヘシ

敎員及保姆中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ揭クヘシ

敎員及保姆中盲者又ハ聾啞者アルトキハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭クヘシ

一生徒ハ年度內三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ

一生徒定員ハ年度內ニ於ケル定員ヲ揭クヘシ

一入學者ハ年度內ニ入學シタル者ノ數ヲ揭クヘシ本科第一學年入學者年齡ハ入學ノ月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ入學者總員ヲ以テ入學者ノ年齡ノ總數ヲ除シタル商ヲ揭クヘシ但シ臨時入學ニ係ル者ハ計入スヘカラス

一卒業者ハ年度內ニ卒業シタル者ノ數ヲ揭クヘシ

本科卒業者年齡ハ卒業證書ヲ授與シタル月ニ於ケル年齡ニ依リ何年何月ト記載スヘシ平均年齡ハ卒業者總員ヲ以テ卒業者ノ年齡ノ總數ヲ除シタル商ヲ揭クヘシ

一退學者ハ年度內ニ退學シタル者ノ數ヲ揭クヘシ

一本科學年成績ハ年度內ニ於ケル學年ノ成績ニ就キ揭クヘシ

一前年度本科卒業者ノ本年度內三月一日ノ狀況中二種以上ノ事項ニ涉ル者アルトキハ其ノ主ナルモノニ就キ揭クヘシ

一生徒、入學者、卒業者、退學者中學齡兒童タル者アルトキハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ揭クヘシ

一外國人ニ係ルモノハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ揭クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

甲號表十二　公立私立小學校ニ類スル各種學校表

種別	學校	學級	教員		生徒		入學者		卒業者		備考
			男	女	男	女	男	女	男	女	
道廳府縣立											
市立											
町村立											
私立											
計											

甲號表十二樣式說明

一本表ハ學校ノ目的及學科程度等小學校ニ準スヘキ學校ニ就キ其ノ設立ノ區別ニ依リ各合算シテ揭クヘシ

一學校ハ年度內三月一日現在ノ數ヲ揭クヘシ

一學級ハ年度內三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一教員ハ年度內三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス
教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ揭クヘシ

一生徒ハ年度內三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ

一入學者ハ年度內ニ第一學年ニ入學シタル者ノ數ヲ揭クヘシ

一卒業者ハ年度內ニ卒業シタル者ノ數ヲ揭クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ揭クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

甲號表十三　公立私立中學校ニ類スル各種學校表

名稱	設立ノ區別	位置 國 郡 市(區町) 町村	創立年月	學科	修業年限	學級	教員		生徒	入學者	卒業者
							男	女			
備考											

甲號表十三樣式說明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニシテ其ノ目的及學科程度等中學校ニ準スヘキ學校ニ就キ道府縣立、市立、町村立、組合立、私立ノ順序ニ記載シ最後ニ公立、私立各合計ヲ記載スヘシ

一學科ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ其ノ授クル所ノ學科目ヲ列記スヘシ但シ五科目以上ヲ授クルモノハ其ノ重ナル五科目ヲ掲ケ其ノ他ハ外幾科目ト附記スヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ第一學年ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時ヲ各部科別ニ記載スヘシ

甲號表十四　公立私立高等女學校ニ類スル各種學校表

名稱	設立ノ區別	位置　國郡市（區町）町村	創立年月	學科	修業年限	學級	教員		生徒	入學者	卒業者	備考
							男	女				

甲號表十四樣式說明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニシテ其ノ目的及學科程度等高等女學校ニ準スヘキ學校ニ就キ道府縣立、市立、町村立、組合立、私立ノ順序ニ記載シ最後ニ公立・私立各合計ヲ記載スヘシ

一學科ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ其ノ授クル所ノ學科目ヲ列記スヘシ但シ五科目以上ヲ授クルモノハ其ノ重ナル五科目ヲ掲ケ其ノ他ハ外幾科目ト附記スヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ第一學年ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時ヲ各部科別ニ記載スヘシ

甲號表十五　公立私立實業學校ニ類スル各種學校表

名稱	設立ノ區別	位置 國郡 市(區町) 町村	創立年月	學科	修業年限	學級	教員		生徒		生徒定員		入學者		卒業者	
							男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
備考																

甲號表十五樣式説明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニシテ其ノ目的及學科ノ種類等實業學校ニ準スヘキ學校ニ就キ道府縣立、市立、町村立、組合立、私立ノ順序ニ記載シ最後ニ公立、私立各合計ヲ記載スヘシ

一學科ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ其ノ授クル所ノ學科目ヲ列記スヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ揭クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員ヲ揭クヘシ

一入學者ハ年度内ニ第一學年ニ入學シタル者ノ數ヲ揭クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ揭クヘシ

改〔甲學一〇七〕

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ揭クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時ヲ各部科別ニ記載スヘシ又航空機操縱ヲ敎授スル學校ニ在リテハ教員ノ航空機乘員トシテノ資格別・使用航空機ノ種類別員數ヲ記載スヘシ

改〔甲學一〇七〕

甲號表十六　公立私立專門學校ニ類スル各種學校表

名稱	設立ノ區別	位置 國郡 市(區町) 町村	創立年月	學科	修業年限	學級	教員		生徒		生徒定員		入學者		卒業者	
							男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
備考																

甲號表十六樣式説明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニシテ其ノ目的及學科ノ種類、程度等專門學校ニ準スヘキ學校ニ就キ道府縣立、市立、町村立、組合立、私立ノ順序ニ記載シ最後ニ公立、私立各合計ヲ記載スヘシ

一學科ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ其ノ授クル所ノ學科目ヲ列記スヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員ヲ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ第一學年ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時ヲ各部科別ニ記載スヘシ又航空機操縱ヲ敎授スル學校ニ在リテハ敎員ノ航空機乘員トシテノ資格別、使用航空機ノ種類別員數ヲ記載スヘシ

甲號表十七　其他ノ公立私立各種學校表

名稱	設立ノ區別	位置 國郡 市（區町）町村	創立年月	學科	修業年限	學級	教員		生徒		生徒定員		入學者		卒業者	
							男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
備考																

甲號表十七樣式說明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ學校ニシテ小學校、中學校、高等女學校、實業學校、專門學校ニ類セサル學校ニ就キ道府縣立、市立、町村立、組合立、私立ノ順序ニ記載シ最後ニ公立、私立各合計ヲ記載スヘシ

一學科ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ其ノ授クル所ノ學科目ヲ列記スヘシ但シ五科目以上ヲ授クルモノハ其ノ重ナル五科目ヲ掲ケ其ノ他ハ外幾科目ト附記スヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一教員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ公立學校ニ在リテハ休職者ハ之ヲ計入スヘカラス

教員中其ノ學校職員若ハ他ヨリ兼ヌル者アルトキハ朱書ヲ以テ掲クヘシ

一生徒ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一生徒定員ハ年度内ニ於ケル定員ヲ掲クヘシ

一入學者ハ年度内ニ第一學年ニ入學シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一卒業者ハ年度内ニ卒業シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一外國人ニ係ル者ハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ掲ケ尙備考ノ欄ニ於テ表式ノ種別ニ依リ各其ノ國名別人員ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙三月一日現在ニ依リ表中記載學校ノ授業始終時ヲ各部科別ニ記載スヘシ

甲號表十八　公立私立青年訓練所表

種別		市立	町村立	私立	計
訓練所	市町村立小學校ニ併置ノモノ				
	公立實業補習學校ニ併置ノモノ				
	單獨設置ノモノ				
	公立實業補習學校ヲ充用スルモノ				
	計				

主事				指導員					生徒	年度内入所者		年度内修了者	年度内退所者	備考
市町村立小學校長	公立實業補習學校長	其他	計	市町村立小學校教員	公立實業補習學校教員	在鄕軍人	其他	計		第一年次ノ始ニ入所シタル者	其他ノ者			

甲號表十八様式説明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ青年訓練所ニ就キ其ノ設立ノ區別ニ依リ各合算シテ掲クヘシ

一訓練所ハ年度内三月一日現在ノ數ヲ掲クヘシ

一主事ハ年度内三月一日現在ノ數ヲ掲クヘシ

一指導員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一生徒ハ訓練ヲ受クル者ノ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一入所者ハ年度内ニ入所シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一修了者ハ年度内ニ修了シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一退所者ハ年度内ニ中途退所シタル者ノ數ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ尙市町村立青年訓練所ヲ設置セサル市、町、村數ヲモ掲クヘシ

甲號表十九　青年團表（男、女）

所在地團體	正團員				本年度收入總額						本年度支出總額
	二十五歳以上	二十五歳未滿	二十歳未滿	十六歳未滿	府縣費補助	市町村費補助	團員醵出額	寄附金	其他	計	
市					圓	圓	圓	圓	圓	圓	圓
町											
村											
計											
備考											

甲號表十九様式説明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ青年團ニ就キ男女各別表ニ調製スヘシ

一團體ハ年度内三月一日ノ現在數ヲ掲クヘシ

一正團員ハ年度内三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ

一收入、支出總額ハ年度ニ屬スル收入、支出ノ總額ヲ掲クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

甲號表二十　公立私立圖書館表

名稱	設立ノ區別	位置 國郡 市（區町） 町村	創立年月	圖書冊數		開館日數	閲覽人員
				和漢書	洋書		
備考							

甲號表二十樣式説明

一本表ハ年度内三月一日現在ノ圖書館ニ就キ道府縣立、市立、町村立、組合立、私立ノ順序ニ記載シ最後ニ公立、私立各合計ヲ記載スヘシ

但シ學校等ニ附屬スル圖書館ト雖其ノ圖書ヲ公衆ノ閲覽ニ供スルモノハ適宜ノ符號ヲ付シ區別シテ揭クヘシ

一圖書冊數ハ公衆ノ閲覽ニ供スヘキ圖書ニ就キ年度内三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一開館日數ハ年度内開館シタル日數ヲ揭クヘシ

一閲覽人員ハ年度内開館中ノ來館閲覽人員ヲ揭クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

乙號

乙號表一　學級別市町村立私立小學校表

種別		尋常小學校			高等小學校						尋常高等小學校		
					修業年限二箇年			修業年限三箇年					
		學校	學級	兒童	學校	學級	兒童	學校	學級	兒童	學校	學級	兒童
單學級	市町村立												
	私立												
二學級	市町村立												
	私立												
三學級	市町村立												
	私立												
四學級	市町村立												
	私立												
五學級	市町村立												
	私立												
六學級	市町村立												
	私立												
七學級	市町村立												
	私立												
八學級	市町村立												
	私立												
九學級	市町村立												
	私立												

十學級		十一學級		十二學級		十三學級		十四學級		十五學級		十六學級		十七學級		十八學級	
市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立

				合計		備考
				市町村立	私立	

乙號表一樣式說明

一本表ハ本校ニ係ルモノト分教場ニ係ルモノトヲ分チ各別ニ調製スヘシ

一學校ハ年度內三月一日ノ現在ニ就キ其ノ學級數ニ依リ區別シテ掲クヘシ但シ補習科ノ學級數ハ計入スヘカラス

學校中小學校令施行規則第三十四條ニ依リ兒童ヲ前後二部ニ分チテ教授スル學校ニ在リテハ其ノ前後ノ學級數ヲ合算シテ掲クヘシ

學校中尋常高等小學校ニ係ル本校ニ在リテハ其ノ學級數ニ依リ尋常高等小學校ノ欄ニ掲ケ更ニ之ヲ尋常、高等ニ分チ尋常小學校、高等小學校ノ欄ニモ朱書ヲ以テ掲クヘシ

學校中尋常高等小學校ニ係ル分教場ニ在リテハ前項ノ例ニ準シテ掲クヘシ但シ尋常科ノミ又ハ高等科ノミヲ置クモノト雖之ヲ尋常高等小學校ノ欄ニ掲ケ更ニ尋常小學校又ハ高等小學校ノ欄ニモ朱書ヲ以テ掲クヘシ

學校中十九學級以上ノ學校ニ在リテハ一學級ヲ加フル每ニ區別シテ掲クヘシ

一兒童ハ學籍ニ在ル者ニシテ年度內四月一日ヨリ三月一日ニ至ル間全ク出席セサル者ヲ除キ三月一日ノ現員ヲ掲クヘシ但シ補習科ニ係ル者ハ計入スヘカラス

兒童中尋常高等小學校ニ係ルモノハ學校數記載ノ例ニ準シテ掲クヘシ

一備考ノ欄ニ表中記入ノ事實ニ就キ説明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

一高等小學校、尋常高等小學校高等科ニシテ一校内ニ修業年限二箇年ノモノト三箇年ノモノトヲ置ク學校又ハ尋常高等小學校ニシテ尋常高等兩科ノ兒童ヲ合セ編制シタル學級アル學校アルトキハ其ノ學校ニ係ル分ハ之ヲ除キ左記樣式ニ依リ別ニ之ヲ調査シテ添付スヘシ

乙號表一附表其一　高等小學校、尋常高等小學校高等科ニシテ一校内ニ修業年限二箇年ノモノト三箇年ノモノトヲ置ク學校調表

學校名	尋常高等小學校尋常科		高等小學校又ハ尋常高等小學校高等科							合計	
			修業年限二箇年		修業年限三箇年		修業年限二箇年ト同三箇年トヲ合セ編制セルモノ				
	學級數	兒童數	學級數	兒童數	學級數	兒童數	學級數	兒童數		學級數	兒童數
								二箇年ノモノ	三箇年ノモノ		
何々尋常高等小學校											
何々高等小學校											
計											

改（甲學三八）（十九版）

乙號表一附表其二　尋常高等小學校ニシテ尋常高等兩科ノ兒童ヲ合セ編制シタル學級アル學校調表

學校名	尋常科兒童ノミノ學級		高等科兒童ノミノ學級			尋常高等兩科兒童ヲ合セ編制セル學級					合計	
	學級數	兒童數	學級數	兒童數		學級數	兒童數				學級數	兒童數
				修業年限二箇年ノモノ	修業年限三箇年ノモノ		尋常科	高等科		計		
								修業年限二箇年ノモノ	修業年限三箇年ノモノ			
何々尋常高等小學校												
何々高等小學校												
計												

改（甲學五九）（十九版）

乙號表二　加設科目ヲ課スル市町村立私立小學校表

種別		尋常小學校	尋常高等小				
			尋常高等兩科トモ加設科目ヲ課スルモノ			尋常科ノミ加設科目ヲ課スルモノ	高等科ノミ
		手工	尋常科手工高等科英語	尋常科手工高等科何々	尋常科手工高等科何々及何々	手工	英語
正教科	市町村立						
	私立						
	計						
補習科	市町村立						
	私立						
	計						

學校			高等小學校				總計	備考
加設科目ヲ課スルモノ		計						
何々	何々及何々		英語	何々	何々及何々	計	計	

乙號表二樣式說明

一本表ハ年度內三月一日現在ノ學校ニ就キ小學校令第十九條第二項及同第二十條第二項ニ依リ加設科目ヲ課スル學校ノ數ヲ揭クヘシ但シ分教場ニ係ルモノハ適宜ノ符號ヲ附シ區別シテ揭クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實　就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

改〔甲學七三〕

乙號表三　二部教授施行ノ市町村立私立小學校表

種別		尋常小學校				尋常高等小學校尋常科				總計	備考
		本校		分教場		本校		分教場			
		市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	市町村立	私立	計	
全部ノ兒童ヲ前後二部ニ分チテ教授スルモノ	學校										
	學級										
	兒童										
一部ノ兒童ヲ前後二部ニ分チテ教授スルモノ	學校										
	學級										
	兒童										
合計	學校										
	學級										
	兒童										

改〔甲學五九〕〔十九版〕

乙號表三樣式說明

一本表ハ小學校令施行規則第三十四條ニ依リ兒童ヲ前後二部ニ分チテ教授スル學校及其ノ二部教授ニ係ル學級、兒童ノ數ヲ揭クヘシ

一學校ハ年度內三月一日ノ現在數ヲ揭クヘシ

一學級ハ年度内三月一日ノ現在ニ依リ前後ノ學級ヲ合算シテ揭クヘシ

一兒童ハ學籍ニ在ル者ニシテ年度内四月一日ヨリ三月一日ニ至ル間全ク出席セサル者ヲ除キ三月一日ノ現員ヲ揭クヘシ

一備考ノ欄ニハ表中記入ノ事實ニ就キ說明ヲ要スル事項及特ニ必要ト認メタル事項ヲ記載スヘシ

乙號表四　市町村立小學校教員俸給別

種別				月俸								
				五圓未滿					五圓以上十			
				圓	圓	圓	圓	計	五圓	圓	圓	圓
尋常小學校ノ教授ニ從事スル者	本科正教員	小學校本科正教員ノ資格ヲ有スル者	男									
			女									
		尋常小學校本科正教員ノ資格ヲ有スル者	男									
			女									
	專科正教員		男									
			女									
	准教員		男									
			女									
	代用教員		男									
			女									
高等小學校ノ教授ニ從事スル者	本科正教員		男									
			女									
	專科正教員		男									
			女									
	准教員		男									
			女									
	代用教員		男									
			女									